

## GREEN×EXPO 2027 の入場チケット等について【情報提供】

### 1 事業の趣旨

GREEN×EXPO 2027 の入場チケットの発売開始日が決まりましたのでお知らせします。また、子どもたちの招待等についてもお知らせします。

### 2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

### 3 入場チケットの販売開始（別添資料あり）

**販売開始日：令和 8 年 3 月 19 日(木)**

前売りチケットとして、お得な早割価格の 1 日券に加え、何度も入場できる通期パスや夏パスなどを設定しています。

入場チケット（電子チケット）は、GREEN×EXPO 2027 チケットサイトを通じて販売します。

紙の入場チケットは、旅行代理店等のチケット販売事業者の店頭でご購入いただけるよう協会が手続きを進めています。詳細が決まり次第ご案内します。

※来場日時予約は、秋ごろから開始できるよう調整しています。

### 入場チケットの券種・価格

販売期間	券種	概要	大人 (満18歳以上)	中人 (満12-17歳)	小人 (満4-11歳)
前売チケット 2026年3月19日～ 2027年3月18日	<b>お得</b> 1日券 (早割価格)	会期中いつでも1回入場可	4,900円	3,000円	1,400円
前売・会期中 販売チケット	特別割引券	障がい者手帳等をお持ちの方および 同伴者1名が購入可能で、 会期中いつでも1人1回入場可	2,800円	1,700円	800円
	通期パス	会期中いつでも何度も入場可	28,000円	16,000円	6,500円
	夏パス	夏の決まった期間(7/1～8/31)に 何度も入場可	12,000円	7,000円	3,000円
会期中販売 チケット	1日券 (通常価格)	会期中いつでも1回入場可	5,500円	3,300円	1,500円
	夜間券	会期中いつでも17時以降1回入場可	3,500円	1,900円	900円

※価格は全て日本円・税込みです。

(紙チケットを購入する場合は、別途100円(税込み)をいただく予定です。)

#### 4 未来を担う子どもたちの招待

子どもたちが地球規模の課題を自分事として捉え、新たなグリーン社会への意識を高めるきっかけとします。

##### (1) 学校招待

環境問題や EXPO への興味・関心を高めるため、「事前の学び」を経たうえで、市立学校に通う児童・生徒を、校外学習等の一環などで招待します。

##### 【来場時期】2027年4月～6月

※市内の私立・県立・国立学校には、神奈川県の実業があります。

##### (2) こども招待

市内在住の満4～18歳の皆さんを、会期中1回招待します。

##### 【申込開始】2026年9月頃（予定）

※年齢は、2027年4月1日現在

※3歳以下は無料です。

なお、令和8年度予算の執行を伴う事業などは、市会での議決後に確定します。

#### 5 3月19日の開催1年前イベントについて【参考】

開催1年前となる3月19日（木）に、「GREEN×EXPO 2027 開催1年前発表会」を横浜市役所アトリウムにて開催します。

発表される内容については、4月の市連会でも情報提供します。

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課 担当 中島、橋本 電話 045-671-4627 /FAX 045-212-1223 メール da-greenexpo@city.yokohama.lg.jp
--

## NEWS RELEASE

報道関係者各位

2026年2月20日

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

# GREEN×EXPO 2027 の入場チケット 開催1年前の3月19日から前売り販売開始 ～公式チケットサイト、旅行代理店や各種プレイガイド等全国で取扱い～



©Expo 2027

GREEN×EXPO協会（正式名称:公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会、会長: 筒井義信、所在地: 横浜市中区）は、開催1年前となる2026年3月19日（木）から、GREEN×EXPO 2027の入場チケットの前売り販売を開始します。

前売りチケットとして、お得な早割価格の1日券に加え、何度も入場できる通期パスや夏パスなどを設定しています。チケットは、当協会の公式チケットサイトのほか、旅行代理店や各種プレイガイド等で購入できます。

入場チケット販売開始日

2026年3月19日（木）

## 入場チケットの購入方法

入場チケットは、GREEN×EXPO 2027 チケットサイト（以下、「公式チケットサイト」という。）を通じて販売します。

### 入場チケットの購入ステップ



この他、旅行代理店や各種プレイガイド等チケット販売事業者による販売も実施予定です。

また、入場チケットは、電子チケットのほか、紙チケット等もご用意予定です（追加料金が必要）。公式チケットサイトURLやチケット販売事業者など購入の詳細については、随時2027年国際園芸博覧会協会公式ホームページ内チケットインフォメーション（<https://expo2027yokohama.or.jp/tickets-index/>）などでお知らせします。

## 入場チケットの券種・価格

販売期間	券種	概要	大人 (満18歳以上)	中人 (満12~17歳)	小人 (満4~11歳)
前売チケット 2026年3月19日~ 2027年3月18日	1日券 (早割価格)	会期中いつでも1回入場可	4,900円	3,000円	1,400円
前売・会期中 販売チケット	特別割引券	障がい者手帳等をお持ちの方および 同伴者1名が購入可能で、 会期中いつでも1人1回入場可	2,800円	1,700円	800円
	通期パス	会期中いつでも何度も入場可	28,000円	16,000円	6,500円
	夏パス	夏の決まった期間(7/1~8/31)に 何度も入場可	12,000円	7,000円	3,000円
会期中販売 チケット	1日券 (通常価格)	会期中いつでも1回入場可	5,500円	3,300円	1,500円
	夜間券	会期中いつでも17時以降1回入場可	3,500円	1,900円	900円

※価格は全て日本円・税込みです。

（紙チケットを購入する場合は、別途100円（税込み）をいただく予定です。）

※年齢は2027年4月1日現在の満年齢です。ただし、3月中の入場については、2026年4月1日現在の満年齢を適用します。

※3歳以下の方は無料となります。(チケット無しで入場できます。)

## 本件に関するお問合せ先

### 【本リリースについて】

GREEN×EXPO協会（公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会）  
入場券部入場券課 担当：森井 TEL：045-307-2139

### 【入場チケットについて】

GREEN×EXPO 2027入場券販売管理センター  
ticket-info@2027tkc.com

## GREEN×EXPO 2027 開催概要

名称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正式略称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスポニーゼローナナ)
開催場所	神奈川県横浜市
開催期間	2027年3月19日(金)～2027年9月26日(日)
テーマ	幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
クラス	A1(最上位)クラス(AIPH承認+BIE認定)
参加者数	1500万人(有料来場者数：1,000万人以上)
公式サイト	<a href="https://expo2027yokohama.or.jp/">https://expo2027yokohama.or.jp/</a>



公式マスコットキャラクター  
「トウキントウキ」

# GREEN×EXPO 2027 来場者輸送実施計画 第2版



©Expo 2027

公式マスコットキャラクター  
トウクトウク

2026年2月

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

---

## 【目 次】

1. 目的 .....	1
2. 想定する来場者 .....	2
2.1 前提条件 .....	2
2.2 想定する総来場者数 .....	3
2.3 想定する交通機関別分担 .....	4
3. 交通機関別の輸送の考え方 .....	7
3.1 公共交通機関 .....	7
3.2 団体バス .....	10
3.3 自家用車 .....	11
3.4 自転車 .....	13
3.5 徒歩 .....	13
4. 公共交通機関 .....	14
4.1 会場近傍4駅の来場者想定 .....	14
4.2 4駅シャトルバス運行計画 .....	15
4.3 4駅シャトルバスの乗降場所 .....	17
4.4 会場近傍4駅での来場者誘導方法 .....	20
4.5 会場ターミナル .....	23
4.6 4駅シャトルバス速達性等確保策 .....	25
4.7 環境配慮型車両の導入 .....	25
4.8 直行バスの運行計画 .....	25
4.9 タクシーの利用計画 .....	26
5. 団体バス .....	27
5.1 団体バス駐車場の整備・運用計画 .....	27

---

---

6. 自家用車 .....	29
6.1 会場駐車場の整備・運用計画 .....	29
6.2 会場外駐車場（パークアンドライド駐車場・提携駐車場） .....	33
6.3 生活道路流入対策 .....	34
7. 自転車 .....	37
7.1 自転車利用 .....	37
7.2 シェアサイクル利用 .....	38
8. 徒歩 .....	39
8.1 徒歩 .....	39
9. 輸送供給拡大対策 .....	41
9.1 道路 .....	41
10. 輸送円滑化対策 .....	43
10.1 需要平準化対策 .....	43
10.2 情報発信による混雑緩和 .....	43
10.3 アクセシビリティ対応 .....	44
11. 交通マネジメント .....	45
11.1 一般交通への働きかけ .....	45
12. その他検討・対応が必要な課題 .....	46
13. 今後のスケジュール .....	47

---

## 1. 目的

○GREEN×EXPO 2027の来場者の安全・円滑な移動の実現

○来場者の利便性と地域の生活環境の双方に配慮した、バランスの取れた輸送アクセス体系の構築

○GREEN×EXPO 2027は、横浜市旭区・瀬谷区に位置する旧上瀬谷通信施設を会場に、「幸せを創る明日の風景」をテーマに南関東（一都三県）では初めて開催される国際博覧会である。

○開催地となる横浜は、羽田空港や横浜港からのアクセスも良く、鉄道、道路ネットワークも充実した立地である。一方、会場周辺地域は市街化が進んでおり、周辺の道路や鉄道駅については地域の生活環境に配慮が必要となる。

○また、会場付近に直接乗り入れる鉄道や軌道等の大量輸送手段は存在しないため、来場者輸送の手段としては、会場近傍駅からのシャトルバスをはじめとした複数の交通手段を想定している。

○来場者の輸送の検討にあたっては、来場者の利便性と地域の生活環境の双方に配慮した、特定の交通手段や経路に集中しないバランスの取れた輸送計画を立案することが必要であり、その計画を着実に実行するために十分な準備が必要となる。

○2024年3月には、「2027年国際園芸博覧会 来場者輸送基本計画」（以下「基本計画」という。）を策定し、来場者輸送の「目指すべき姿」や「交通機関別の輸送の考え方」などの基本的な事項を定めた。

○基本計画から更なる検討や、関係機関との協議を進め、環境負荷低減にも配慮した「GREEN×EXPO 2027 来場者輸送実施計画」（以下「実施計画」という。）の初版を2025年5月に策定し、今後詳細な検討を進める中で、必要に応じて見直し、更新を行うこととしている。

○今般、実施計画 初版から更なる検討を進め、実施計画第2版を策定する。

※ GREEN×EXPO 2027での交通アクセスに関するユニバーサルデザインについては、別途、アクセシビリティ・ガイドライン検討会において検討を行い、2025年3月に「2027年国際園芸博覧会アクセシビリティ・ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）を策定・公表した。

## 2. 想定する来場者

想定する来場者数や交通機関別分担は、以下のとおりとする。

なお、今後詳細な検討を進める中で、必要に応じて見直し、更新を行う。

### 2.1 前提条件

○開催期間

2027年3月19日（金曜日）～9月26日（日曜日） 192日間

○開場時間

（現時点での想定であり、今後詳細な検討を進める中で、必要に応じて見直し・更新を行う）

9:30～21:30

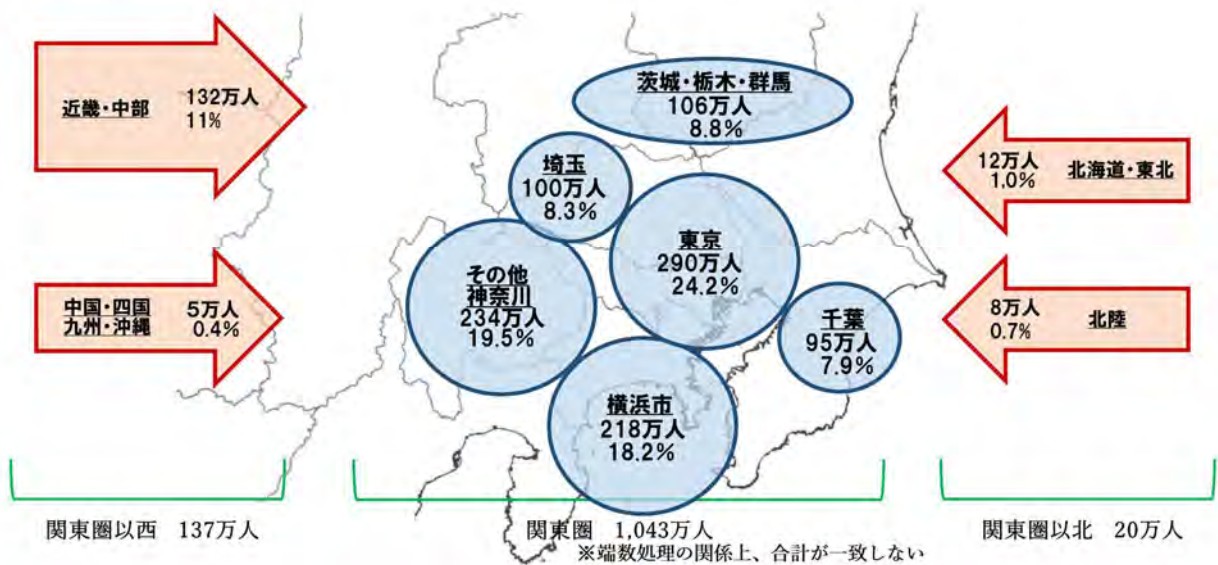
## 2.2 想定する総来場者数

○「2027年国際園芸博覧会基本計画」において有料来場者数1,000万人を目標としているが、より余裕を持った輸送を実現するため、総来場者数約1,200万人に対応できる計画として検討する。

○総来場者の方向別内訳を以下のとおり想定する。（図 1）

来場者総数 1,200万人

出典：国土地理院地図を引用・加工



(海外来場者は、関東圏内の滞在先から来場するものと想定)

図 1 方向別内訳 (想定)

○開催期間中の日別来場者数は、2.1に記載する前提条件をもとに日別来場者数を算出している。

なお、繁忙期においても、基本計画で定めた設計基準来場者数の10.5万人/日を上回らないよう、来場者の平準化を検討する。

## 2.3 想定する交通機関別分担

○公共交通機関（駅シャトルバス等）、自家用車等の交通機関別分担は、それぞれの日の来場者特性に応じて変わるため、会期中 192 日を以下の 4 ケースに分類する。各ケースの交通機関別分担は表 1 に示すとおりである。

・通常期

平日（GW<sup>1</sup>を除く夏休みまで） 5.0 万人/日（80 日）

平日（GW及び夏休み以降<sup>2</sup>） 5.6 万人/日（47 日）

土休日（繁忙期を除く） 7.9 万人/日（46 日）

・繁忙期（GW・9 月等の土休日） 10.5 万人/日（19 日）

○各交通機関の輸送力、ターミナルや道路の処理能力等の検証を実施し、さらにケースに応じた必要な対策などの検討を行い、輸送能力の確保を図る。

○今後詳細な検討を進める中で、必要に応じ、交通機関別分担の数値を見直し、更新していく。

表 1 分類別 交通機関別分担（4 ケース）（想定）

分類		公共交通機関 <small>（4 駅シャトルバス・主要ターミナル駅からの直行バス等）</small>	団体バス	自家用車	周辺地域からの 自転車・徒歩等	総来場者
通常期	平日 <small>（GWを除く 夏休みまで）</small> 80 日	約18,000人/日 (36%)	約18,000人/日 (36%)	約12,000人/日 (23%)	約2,000人/日 (4%)	約50,000人/日 (100%)
	平日 <small>（GW及び 夏休み以降）</small> 47 日	約26,000人/日 (46%)	約9,000人/日 (16%)	約18,000人/日 (32%)	約3,000人/日 (5%)	約56,000人/日 (100%)
	土休日 <small>（繁忙期を除く）</small> 46 日	約32,000人/日 (41%)	約20,000人/日 (25%)	約24,000人/日 (30%)	約3,000人/日 (4%)	約79,000人/日 (100%)
繁忙期 <small>（GW・9 月等の土休日）</small> 19 日		約44,000人/日 (42%)	約24,000人/日 (23%)	約32,000人/日 (30%)	約5,000人/日 (5%)	約105,000人/日 (100%)

（数値は千単位で端数処理、比率と合計が一致しない場合がある）

<sup>1</sup> 4/29～5/5

<sup>2</sup> 7/20以降

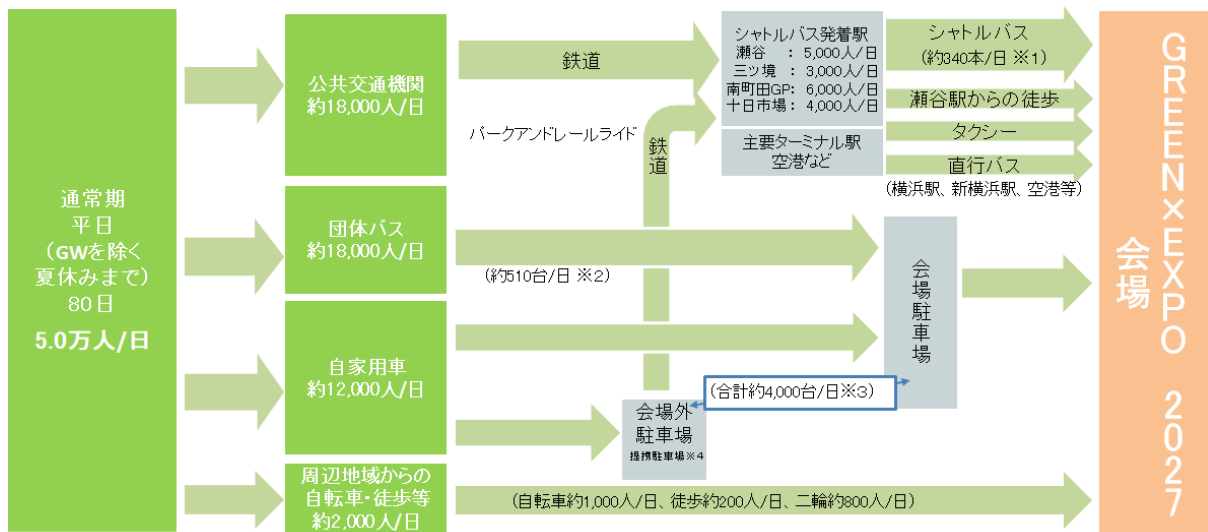


図 2 交通機関別分担 通常期 (平日 (GW を除く夏休みまで))

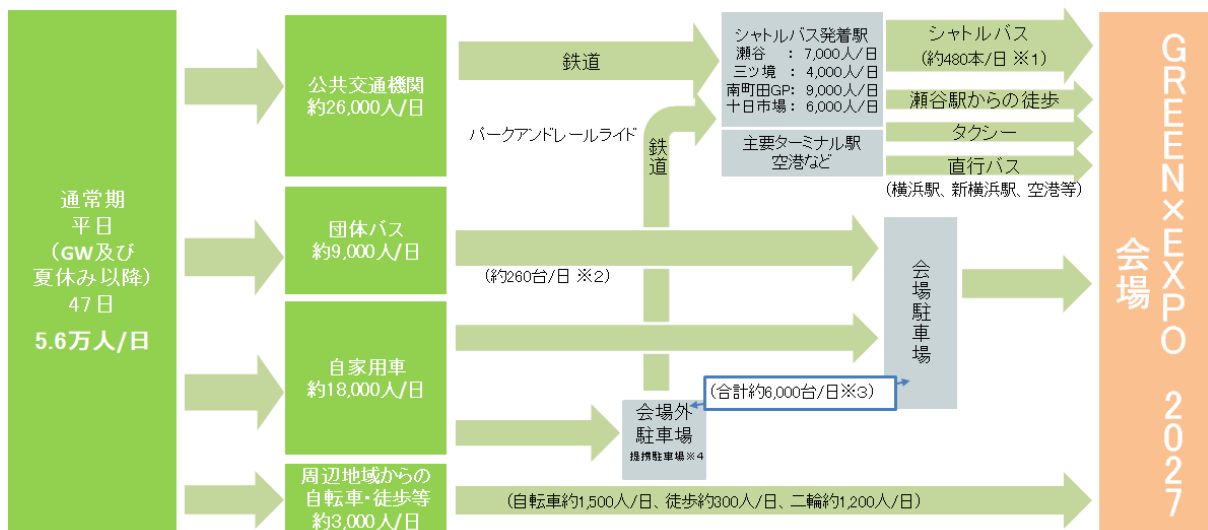


図 3 交通機関別分担 通常期 (平日 (GW 及び夏休み以降))

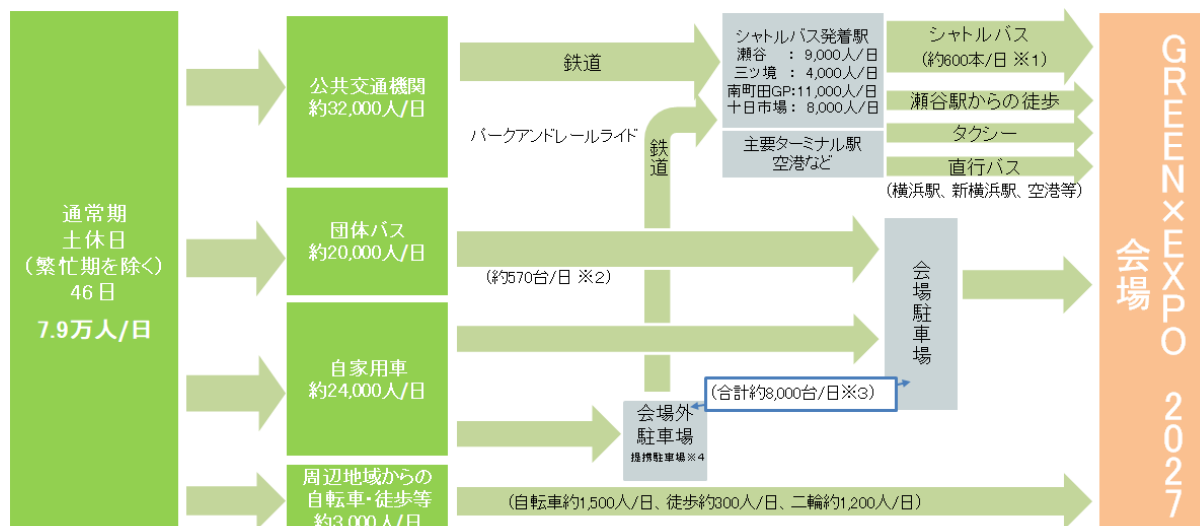


図 4 交通機関別分担 通常期 (土休日(繁忙期を除く))

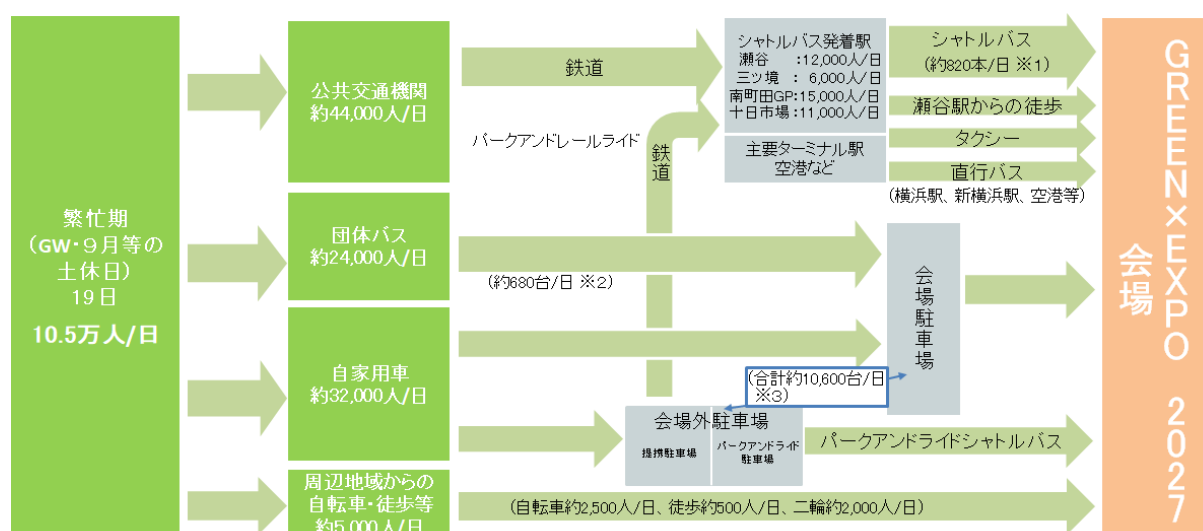


図 5 交通機関別分担 繁忙期 (GW・9月等の土休日)

(図 2～図 5 共通)

※ 1 : シャトルバスは 1 本あたり 50 人乗車 (立乗りあり) で想定

※ 2 : 団体バスは 1 台あたり 35 人乗車 (着席のみ) で想定

※ 3 : 自家用車は 1 台あたり 3 人乗車で想定

※ 4 : 通常期においても、会場駐車場の予約状況から利用が見込まれる日については、会場外駐車場 (提携駐車場) を確保する。

### 3. 交通機関別の輸送の考え方

#### 3.1 公共交通機関

- 1) 会場近傍4駅からシャトルバス（以下「4駅シャトルバス」という。）による輸送を行う。
- 2) 主要ターミナル駅、空港などからの直行バス、タクシーによる輸送も行う。
- 3) 会場近傍4駅のうち最も近い瀬谷駅からは、徒歩による来場者も想定し適切な誘導案内を行う。

##### 1) 4駅シャトルバス

- 会場近傍4駅（相鉄本線瀬谷駅・三ツ境駅、東急田園都市線南町田グランベリーパーク駅、JR横浜線十日市場駅）から会場までは、シャトルバスによる輸送を行う。
- 会場近傍4駅については、通勤・通学などの一般の駅利用者への影響が最小限となるよう、来場者の鉄道駅からシャトルバスへの乗換について、駅前の広場空間などを活用しながら、適切な誘導案内を行う。また、シャトルバスを事前予約制とし、需要の平準化を行い、駅周辺の混雑緩和を図る。
- 車両については、環境に配慮したEVバス等を導入し、会場ターミナルに設置する充電器を活用した充電計画も含めた効率的な運行計画を策定する。

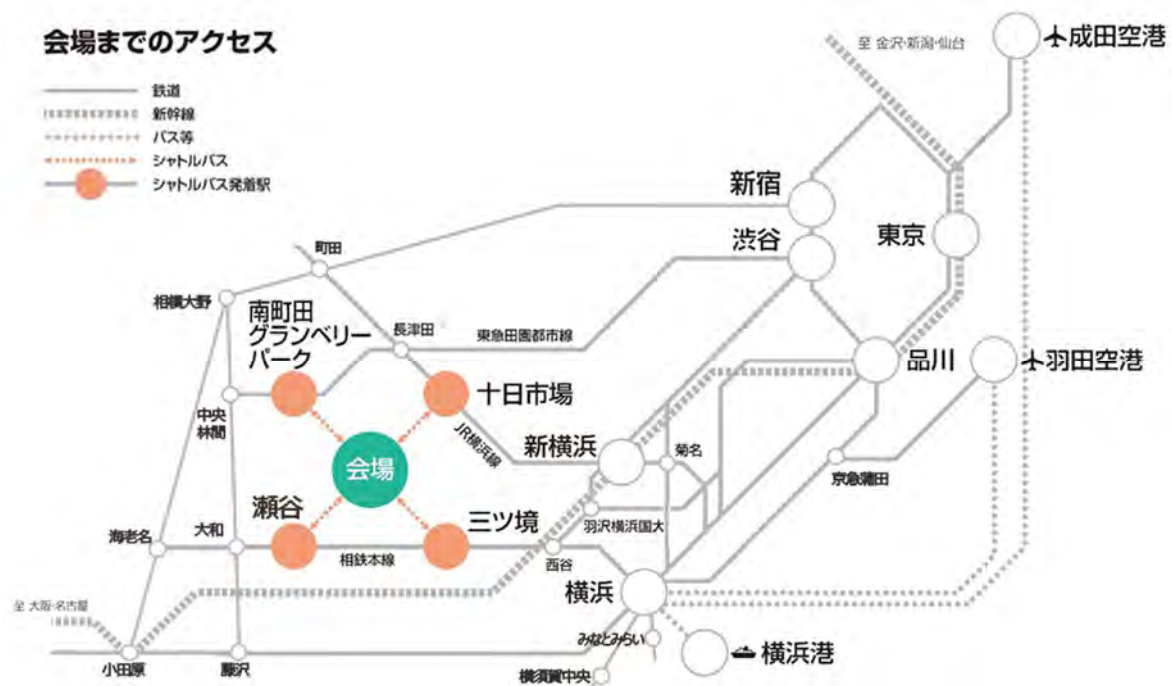


図 6 会場近傍4駅

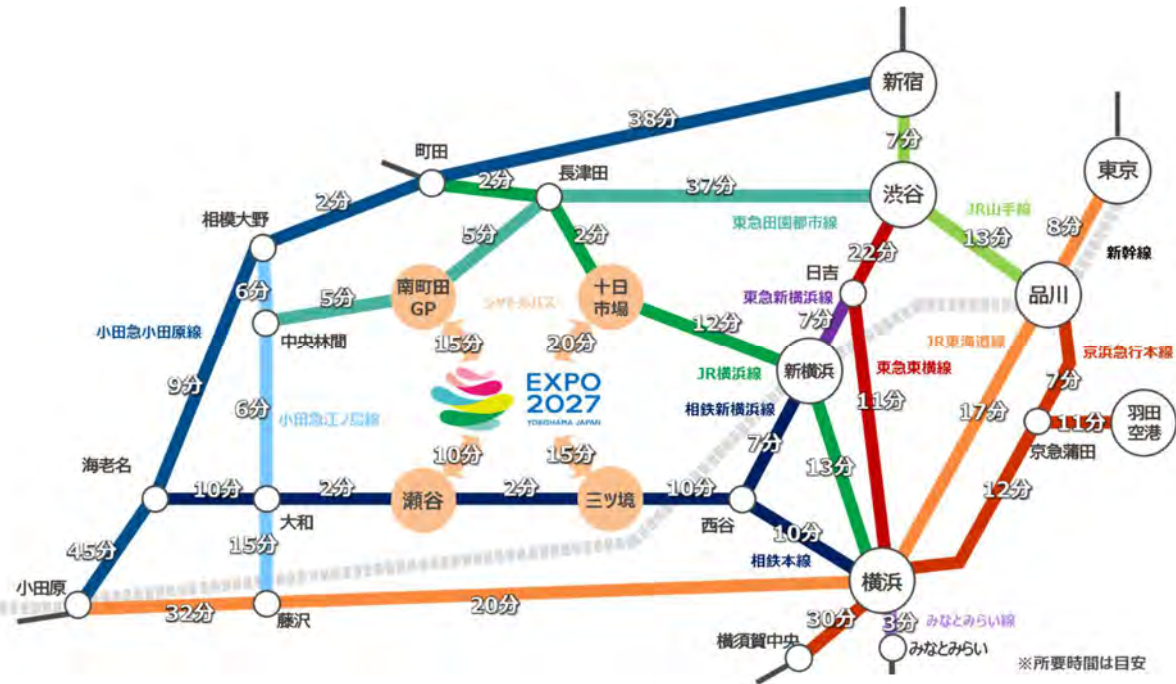


図 7 会場までの主な移動経路と所要時間（想定）

## 2) 直行バス、タクシー利用

○4 駅シャトルバスの混雑の分散化や来場者の利便性を考慮し、横浜駅、新横浜駅などの主要ターミナル駅や空港からの直行バスの運行を検討する。検討にあたっては、乗降場や運行計画、運行ルートについて、バス事業者を含めた関係者と調整を図る。（図 8）

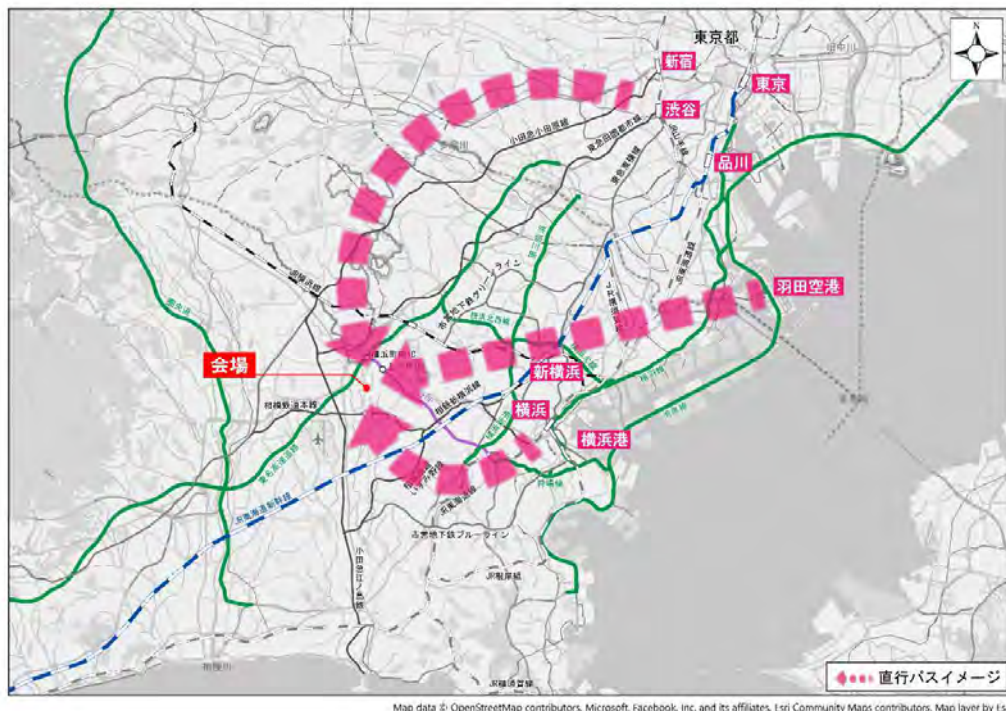


図 8 主要ターミナル等からの直行バスイメージ

- 4 駅シャトルバスでの来場が難しい方などの来場も想定し、会場近傍 4 駅の既存のタクシー乗り場の活用や会場ターミナルにタクシー乗降場所の設置を行う。

### 3) 瀬谷駅からの徒歩

- 瀬谷駅から徒歩で来場する人が安全かつスムーズに移動できるよう、歩行者空間の整備を踏まえた適切な誘導案内を行うとともに、推奨ルートの設定、周知を行う。

## 3.2 団体バス

○教育旅行や観光ツアーなど団体バスでの来場が多く見込まれるため、会場には繁忙期でも十分に受入可能な団体バス駐車場を整備するとともに、事前予約による入場管理、団体バス専用ゲートからの入場など駐車場の効率的な運用を行う。

○4 駅シャトルバスルートや自家用車ルート上の交通混雑緩和策や会場周辺道路の安全・円滑な交通を確保するため、会場周辺道路等における団体バス乗降を行わないよう周知・対策等の検討を行う。

○団体バス駐車場は事前予約制とし、予約時に入退場のルートを指定することで、周辺の交通状況にも配慮した検討を行う。

### 3.3 自家用車

○原則、公共交通機関の利用を呼びかける。

○自家用車を利用する来場者に対して、会場に隣接する駐車場を整備するとともに、事前予約による入場管理を行う。また、繁忙期には会場外駐車場（パークアンドライド駐車場・提携駐車場）を用意する。通常期でも会場駐車場の予約状況から利用が見込まれる日については、会場外駐車場（提携駐車場）を用意する。

○会場は、東名高速道路の横浜町田ICや国道16号保土ヶ谷バイパスの上川井ICに隣接しており、東京方面からの主要ルートとしては、東名高速道路や国道246号が想定される。また会場駐車場への入退場ルートは幹線道路である環状4号線、八王子街道を予定している。

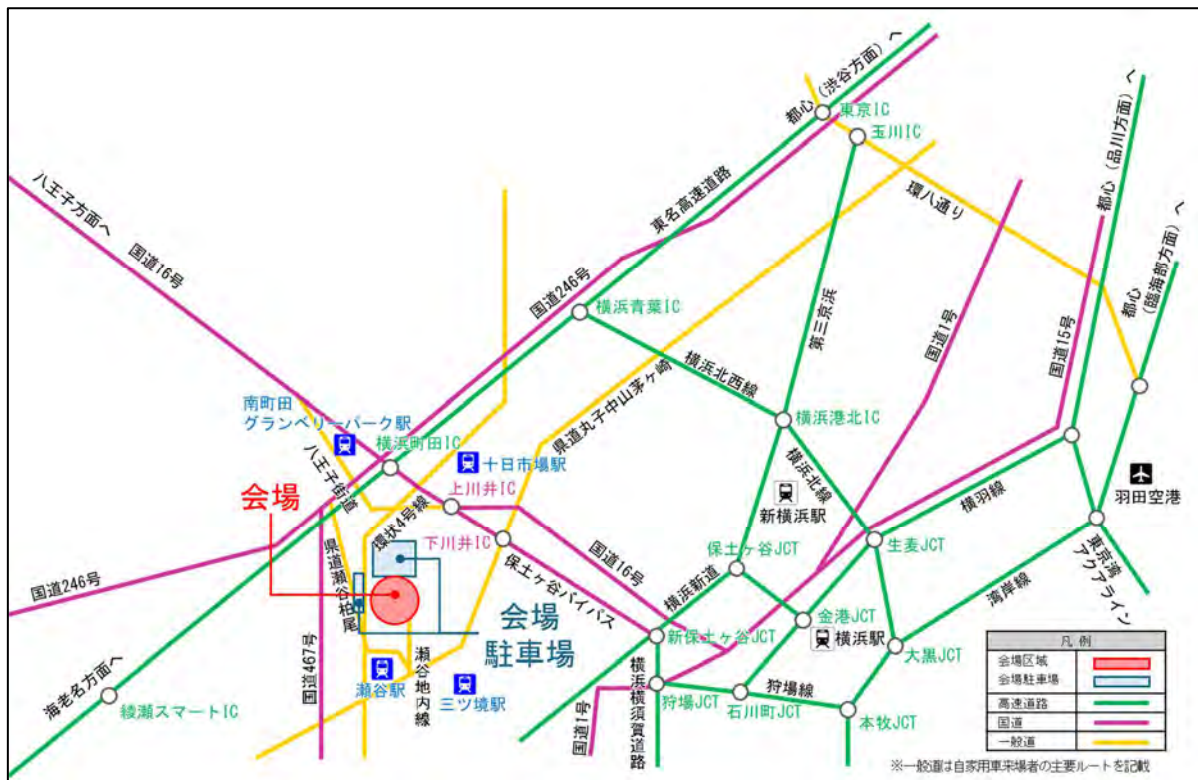


図 9 会場までの自動車交通によるアクセス

- 開場直後や退場時など、交通量の集中が想定される時間帯では、地域の生活環境や地域物流への影響の低減のため、来場者の自動車交通には一定の制約が必要となる。
- 自家用車利用については、できるだけ抑制を図り、公共交通機関の利用を呼びかけるとともに、4 駅シャトルバスの定時性確保という面からも、道路の改良等の機能強化の状況を踏まえつつ、推奨ルートの設定や駐車場の事前予約制を導入する。
- 主要ルートやアクセス道路の現在の交通量を定量的に把握し、対策を検討する。

### 3.4 自転車

○環境負荷の低減や多様な移動ニーズに応えるために、自転車での来場を想定し、会場に隣接する駐輪場を整備する。

○自転車利用の促進にあたっては、横浜市及び町田市など会場周辺自治体と調整しながら、安全で円滑な推奨ルートへの誘導を行う。

○また、シェアサイクルの利用も想定し、シェアサイクルポートを確保する。

### 3.5 徒歩

○環境負荷の低減や多様な移動ニーズに応えるために、会場周辺から会場までの徒歩での推奨ルートを設定し案内する。

## 4. 公共交通機関

### 4.1 会場近傍 4 駅の来場者想定

○会場近傍 4 駅において、通常期、繁忙期の来場者数を踏まえ、各駅の分担を想定する。

○4 駅シャトルバスに事前予約制を導入する。

○来場時間の平準化及び近傍 4 駅の来場者数の分散化により、駅前での混雑緩和や交通機関等への負荷低減を図るため、4 駅シャトルバスに輸送量に応じた事前予約制を導入する。

○通常時の時間帯別の鉄道路線の輸送能力や会場近傍 4 駅等の施設容量等について鉄道事業者を確認を行った上で、一般利用者に配慮した検討を行い、必要に応じて対策を行う。

(参考) 各駅における 1 日当たり来場者数 (片道) の想定

(事前予約制を導入しない場合)

・ 瀬谷駅	約5,000人～約12,000人 (平均約400人/h～約1,000人/h) (最大約1,300人/h～約3,100人/h)
・ 三ツ境駅	約3,000人～約 6,000人 (平均約300人/h～約 500人/h) (最大約800人/h～約1,500人/h)
・ 南町田グランベリーパーク駅	約6,000人～約15,000人 (平均約500人/h～約1,300人/h) (最大約1,500人/h～約3,900人/h)
・ 十日市場駅	約4,000人～約11,000人 (平均約300人/h～約900人/h) (最大約1,100人/h～約2,800人/h)

( ) 内の最大は開場直後の午前 9 時台を想定

## 4.2 4 駅シャトルバス運行計画

○会場近傍 4 駅及び会場での乗降時間を短縮し、定時性・速達性の確保のため、路線バスタイプの車両を主として 4 駅シャトルバスを運行する。

(図 10)

○4 駅シャトルバスについて、輸送需要に応じた適切な運行本数が確保できる車両台数を調達するため、一般貸切旅客自動車運送事業<sup>3</sup>による運行とする。

4 駅から会場までの距離及び想定走行時間 (目安)

【瀬谷駅】 距離：約 2 km、 想定走行時間：約10分

【三ツ境駅】 距離：約 4 km、 想定走行時間：約15分

【南町田グランベリーパーク駅】 距離：約 4 km、 想定走行時間：約15分

【十日市場駅】 距離：約 6 km、 想定走行時間：約20分

想定走行時間については、目安であり、道路の混雑状況等により変動する。

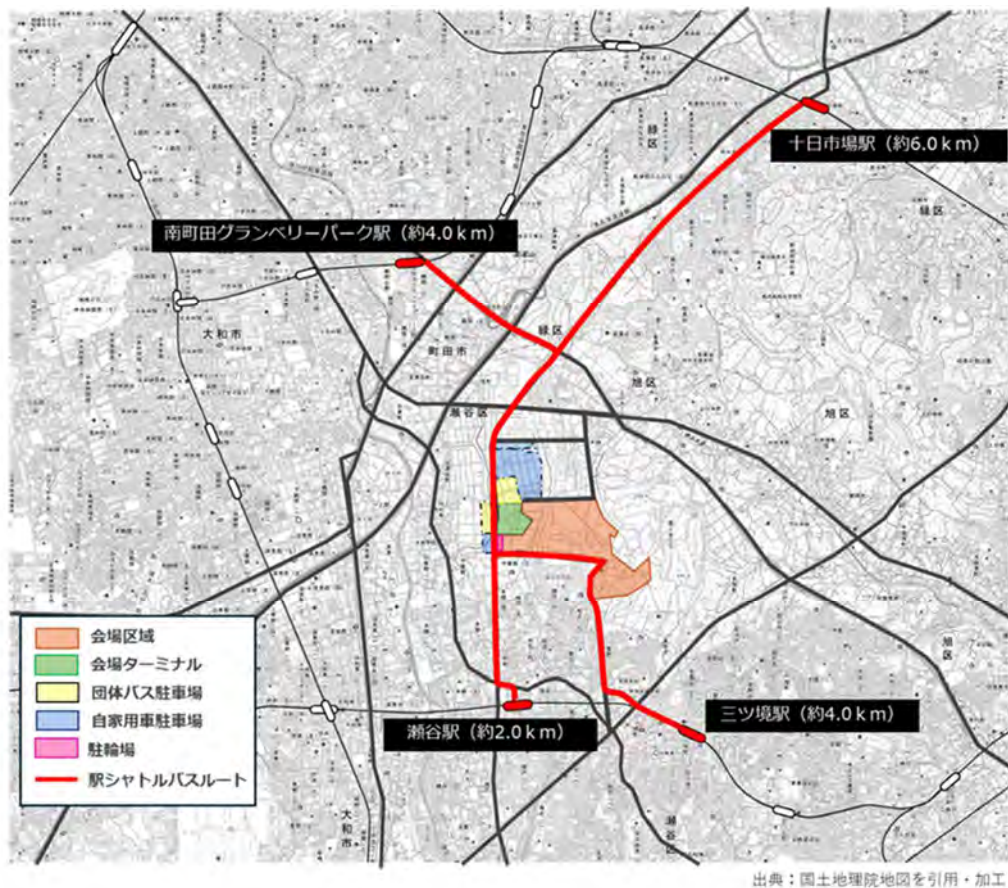


図 10 会場近傍 4 駅からのシャトルバスルート (想定)

<sup>3</sup> 道路運送法第 3 条 1 号ロ

表 2 シャトルバスの運行本数等（想定）

駅名	乗車バス数	運行本数※
瀬谷駅	3 バース	約20～40本/h (1 バースあたり約 6～12本/h)
三ツ境駅	2 バース	約10～30本/h (1 バースあたり約 3～15本/h)
南町田 グランベリーパーク駅	4 バース	約20～60本/h (1 バースあたり約 5～15本/h)
十日市場駅	4 バース	約20～60本/h (1 バースあたり約 5～15本/h)

※ 通常期（173日）の最小値、繁忙期（19日）の最大値を記載。

時間帯によって、運行本数やバス数を変化させて運用することがある。

(参考)例えば、現況の十日市場駅南口バスロータリーは、ピーク時（8時台）に約70本/h、1バースあたり最大で約20本/hを運行している。

○4 駅シャトルバスに事前予約制を導入するため、各駅需要の分散化、来場時間の平準化を考慮した運行計画を策定する。

○シャトルバスの調達や運行計画策定にあたっては、エージェントへの委託によりバス車両借上げ・運転士確保・運行管理等を実施する。  
バス業界における運転士不足の課題が大きいことも考慮し、引き続き、事業者及び関係機関と課題解決に向けた連携を図っていく。

○シャトルバスの調達台数は、以下を想定する。

・通常期

平日（GWを除く夏休みまで）：約 90台/日（80日）

平日（GW及び夏休み以降）：約110台/日（47日）

土休日（繁忙期を除く）：約120台/日（46日）

・繁忙期（GW・9月等の土休日）：約160台/日（19日）

○シャトルバス運行時間（想定）

開場時刻の1時間前から閉場時刻の1時間後までをシャトルバスの運行時間とし、以下のとおりとする。

・8:30～22:30

○シャトルバス運行が一般道路の混雑に与える影響についての検討を実施する。

### 4.3 4 駅シャトルバスの乗降場所

○ 4 駅シャトルバスの乗降場所及びバース数について、瀬谷駅は北口交通広場内に 3 バース、三ツ境駅は北口バスターミナル内に乗車場所 2 バース、楽老南公園前の道路上に降車場所 2 バース、南町田グランベリーパーク駅は北口広場内に 4 バース、十日市場駅は今後改良が予定されている北口ロータリー内に 4 バースを設置する計画とする。



図 1 1 瀬谷駅のシャトルバス乗降場所（3 バース）



図 1 2 三ツ境駅のシャトルバス乗降場所（乗車 2 バース、降車 2 バース）



図 1 3 南町田グランベリーパーク駅のシャトルバス乗降場所（4バース）



図 1 4 十日市場駅のシャトルバス乗降場所（4バース）

○また、各駅側においては、シャトルバス乗降場所の近傍に4駅シャトルバスの待機所を設けることで、速達性・定時性を確保しつつ、安全で円滑なシャトルバス輸送計画とする。

○ 4 駅シャトルバスの待機所の検討状況

瀬谷駅は、会場に最も近いことから会場ターミナル内を待機所とする。三ツ境駅は、北口バスターミナルに3台程度確保する。南町田グランベリーパーク駅は、駅近隣に6台程度確保する。十日市場駅は、駅周辺に6台程度確保する。

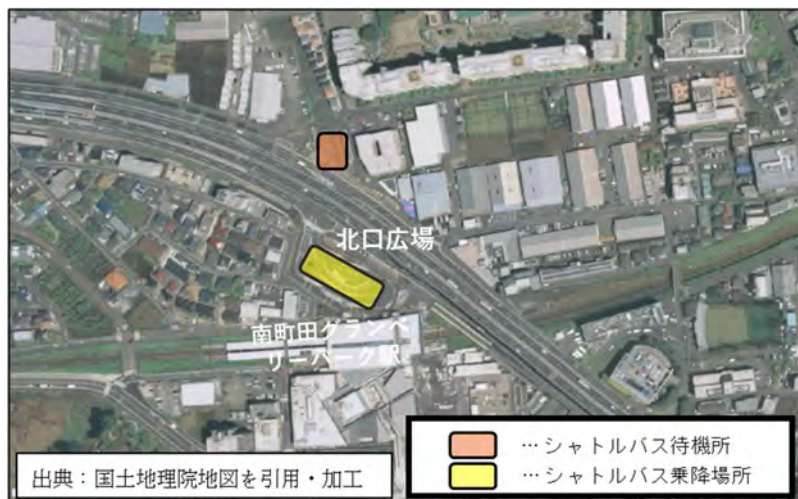


図 15 シャトルバス待機所（想定）

- シャトルバス乗降場所、シャトルバス待機所等については、今後、関係者協議等を行った上で決定する。
- 乗車場所には、日除けの屋根（テント）を設置し、暑熱対策を講じる。

#### 4.4 会場近傍 4 駅での来場者誘導方法

○来場者が速やかにシャトルバスへ乗り換えができるようシャトルバス乗降場所を適切に案内するとともに、待機列の状況に応じた誘導案内を実施する。混雑状況によっては、駅前の広場空間などを待機スペースとして活用できるよう確保しておく。

- 駅からシャトルバス乗降場所までの円滑な誘導案内、動線の確保、シャトルバス乗車待ちの整列方法、スムーズな乗降についても検討を行う。また、シャトルバスの事前予約制を導入するため、予約時間より早く着いた来場者や事前予約をしていない来場者等の対応や適切な案内誘導方策などについても検討する。検討にあたっては、既存の路線バス利用者などの駅利用者に十分配慮する。
- 駅周辺での混雑や歩行者動線の交錯を回避するため、誘導員による声かけや案内看板の設置など、来場者だけでなく一般歩行者にもわかるよう工夫する。



図 16 瀬谷駅シャトルバス乗車場所・案内動線・待機スペース（想定）



図 17 三ツ境駅シャトルバス乗車場所・案内動線・待機スペース（想定）

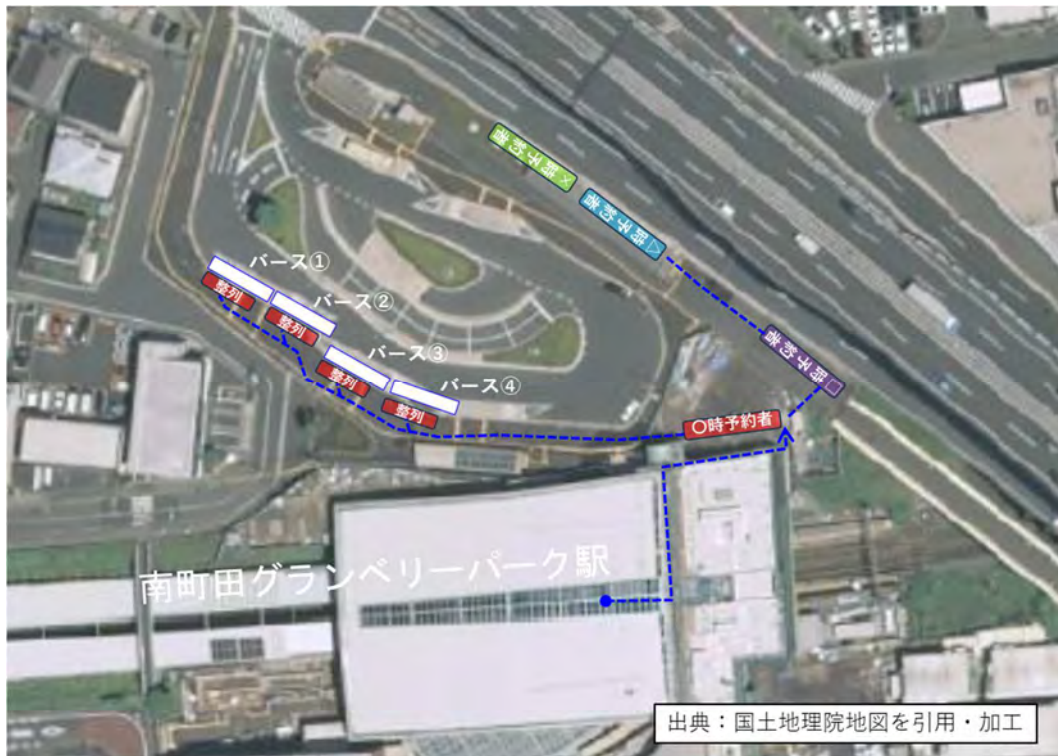


図 18 南町田 GP 駅シャトルバス乗車場所・案内動線・待機スペース（想定）



図 19 十日市場シャトルバス乗車場所・案内動線・待機スペース（想定）

#### 4.5 会場ターミナル

- 会場ターミナルには、北方面と南方面からのアクセスルートを想定し、方面別に2つのバスターミナルを整備する。
- 北方面の北ターミナルには、南町田グランベリーパーク駅と十日市場駅の2駅からのシャトルバスの発着場として乗車8バース、降車8バースを整備する。
- 南方面の南ターミナルには、瀬谷駅と三ツ境駅の2駅からのシャトルバスの発着場として乗車8バース、降車8バースを整備する。
- ターミナルの中央部には、シャトルバス待機所を設け、EVバスの充電器を設置する。

- 乗車場所には、日除けの屋根（テント）を設置し、暑熱対策を講じる。

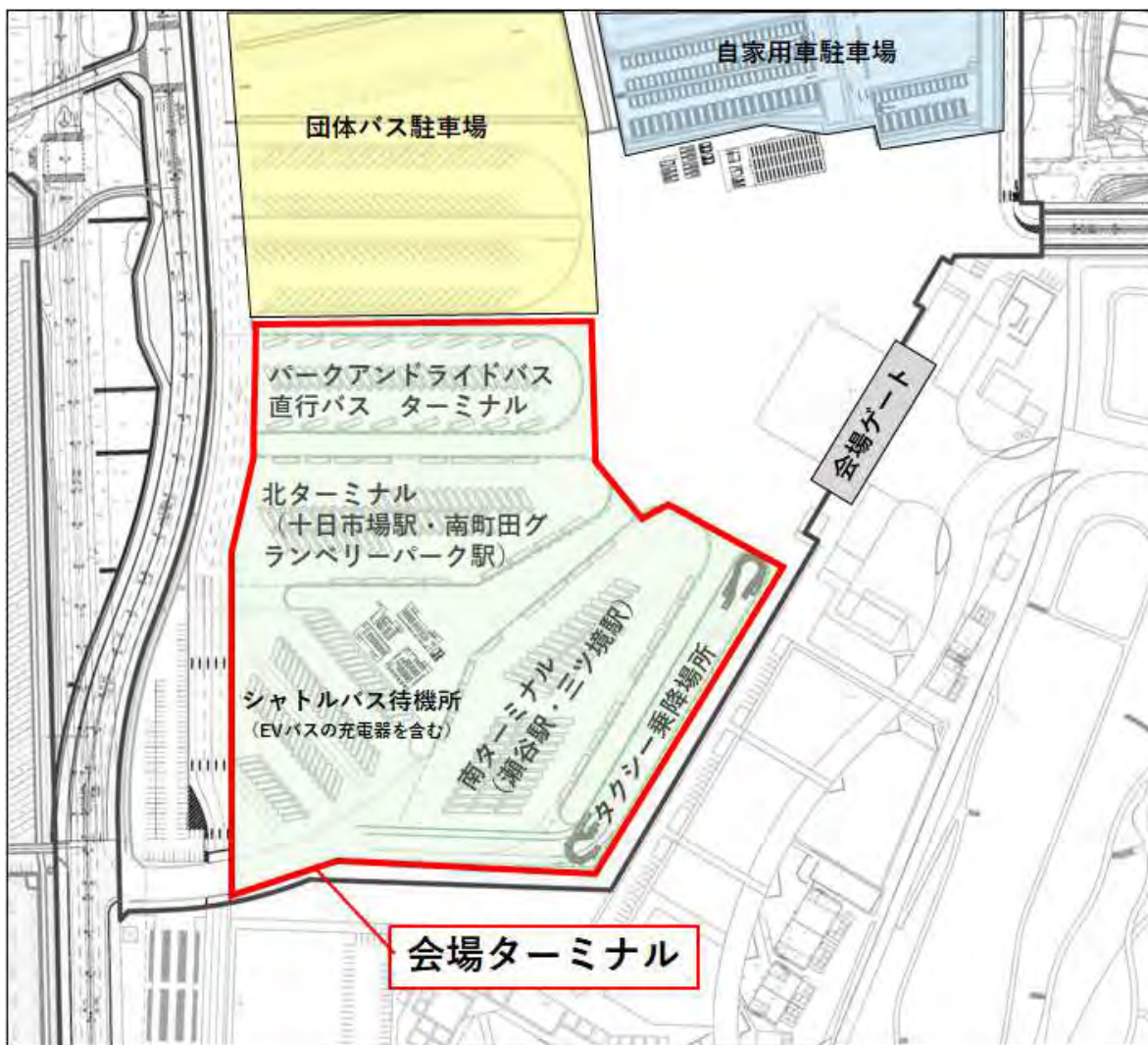


図20 会場ターミナル

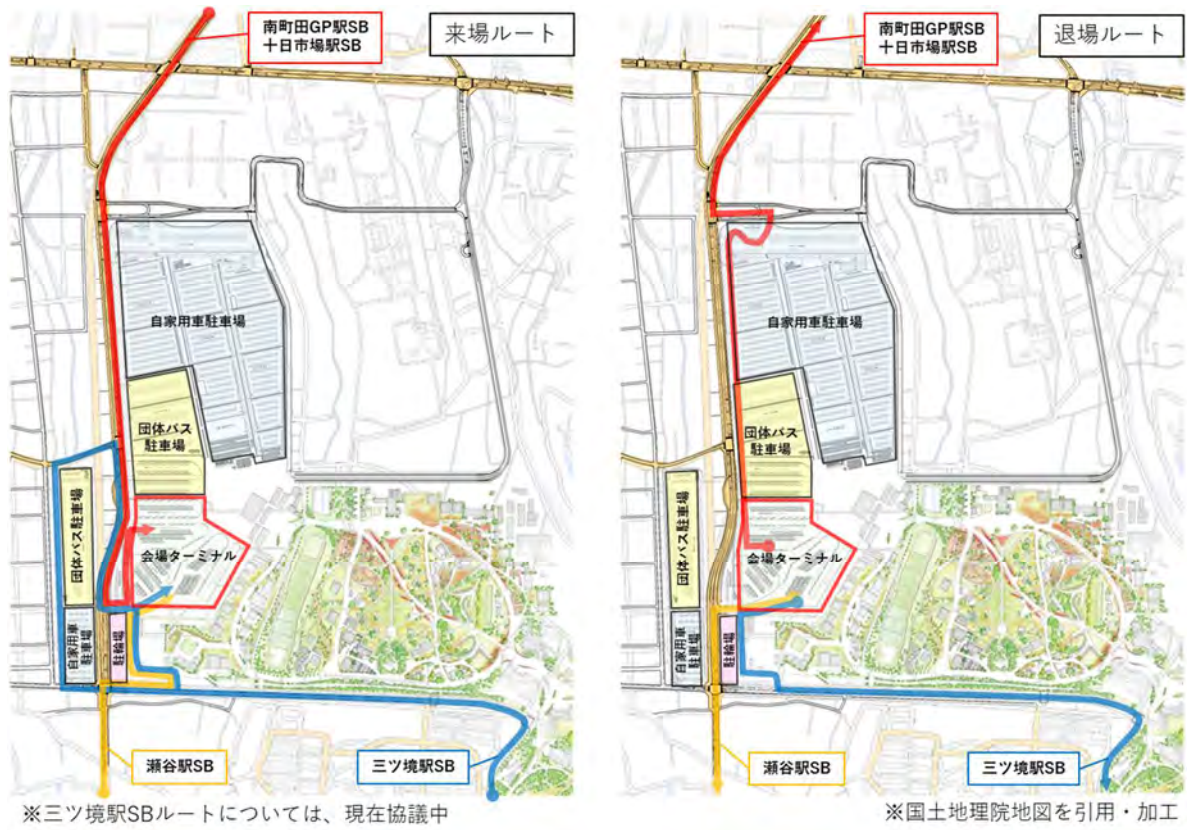


図 2 1 会場ターミナルへのアクセスルート（想定）

#### 4.6 4 駅シャトルバス速達性等確保策

- 4 駅シャトルバスについては、来場者を安全かつ円滑に輸送するために、速達性・定時性を確保する方策を検討する。
- 4 駅シャトルバスルートにおいて、右左折時の歩行者横断待ちによる速達性等の低下が懸念される主要交差点の交通実態を把握した上で対策を検討し、管理者と調整を行う。
- 4 駅シャトルバスルートにおいて、ボトルネックになると想定される箇所では、右折車線の延伸など速達性等に寄与するハード整備（改良案）を検討し、管理者と調整を行う。
- 4 駅シャトルバスルートにおける路上駐車などによる混雑を回避する方策を検討し、管理者と調整を行う。具体的な方策として、路上駐車（路上での停車を含む。）が多い箇所で、注意喚起看板の設置により路上駐車抑制を図るとともに、会場周辺で駐停車禁止の交通規制の導入を管理者と調整する。
- 事故渋滞など不測の事態に備えて、迂回ルートを設定する。

#### 4.7 環境配慮型車両の導入

- 4 駅シャトルバスの車両については、環境に配慮したEVバス等を導入する。EVバスの運行にあたり、会場ターミナルに設置する充電器による充電計画も含めた効率的な運行計画を策定する。

#### 4.8 直行バスの運行計画

- 横浜駅、新横浜駅などの主要ターミナル駅や空港からの直行バスについて、道路運送法による一般乗合旅客自動車運送事業<sup>4</sup>による路線延長や道路運送法第21条等による運行を想定し、バス事業者を含めた関係者ととも、乗降場や運行計画、運行ルートについて検討を進める。

<sup>4</sup> 道路運送法第3条1号イ

#### 4.9 タクシーの利用計画

○会場ターミナルの会場ゲート付近にタクシー乗降場所を整備する。  
(図20)

○利用しやすいタクシー乗降場所となるよう、2～3台の複数台同時乗車場所、迎車用の乗車場所、降車場所、待機場所等を整備するとともに、シャトルバスの速達性を確保する観点から会場ターミナルでの混雑緩和のために必要な運用について関係者間において検討を行う。

○会場近傍4駅の既存のタクシー乗り場の活用、会場近傍4駅から会場までの走行ルートなどについても、タクシー協会やタクシー事業者と検討を行う。

○タクシーアプリでの迎車車両による会場ターミナル内の混雑を解消するため、ターミナル外での乗車場所の検討を行う。

○タクシーが不足する際の対応についても関係者間において検討を行う。

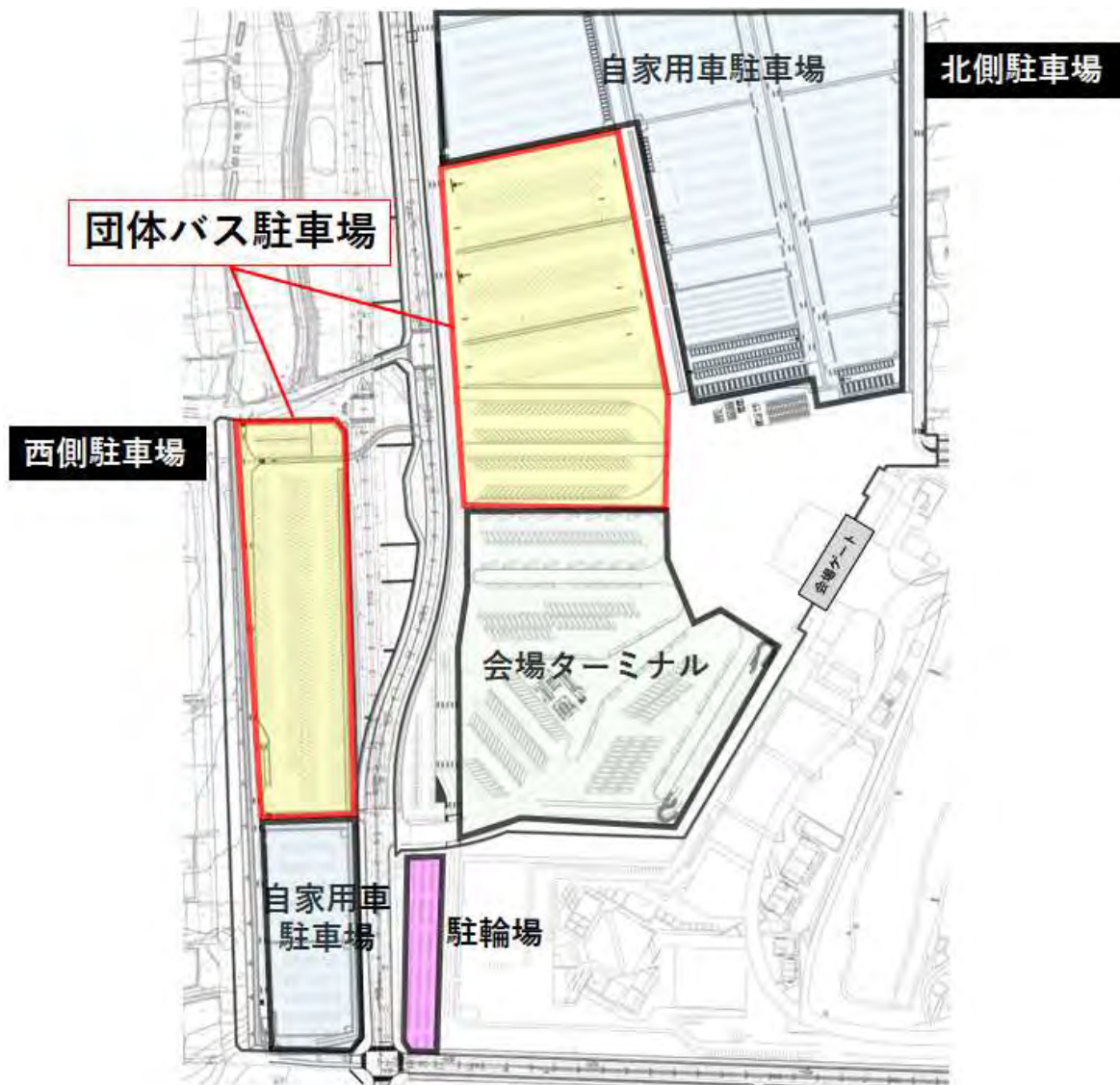
## 5. 団体バス

### 5.1 団体バス駐車場の整備・運用計画

○団体バスの駐車区画は、想定される来場ルートを検討し北側駐車場と西側駐車場を整備する。

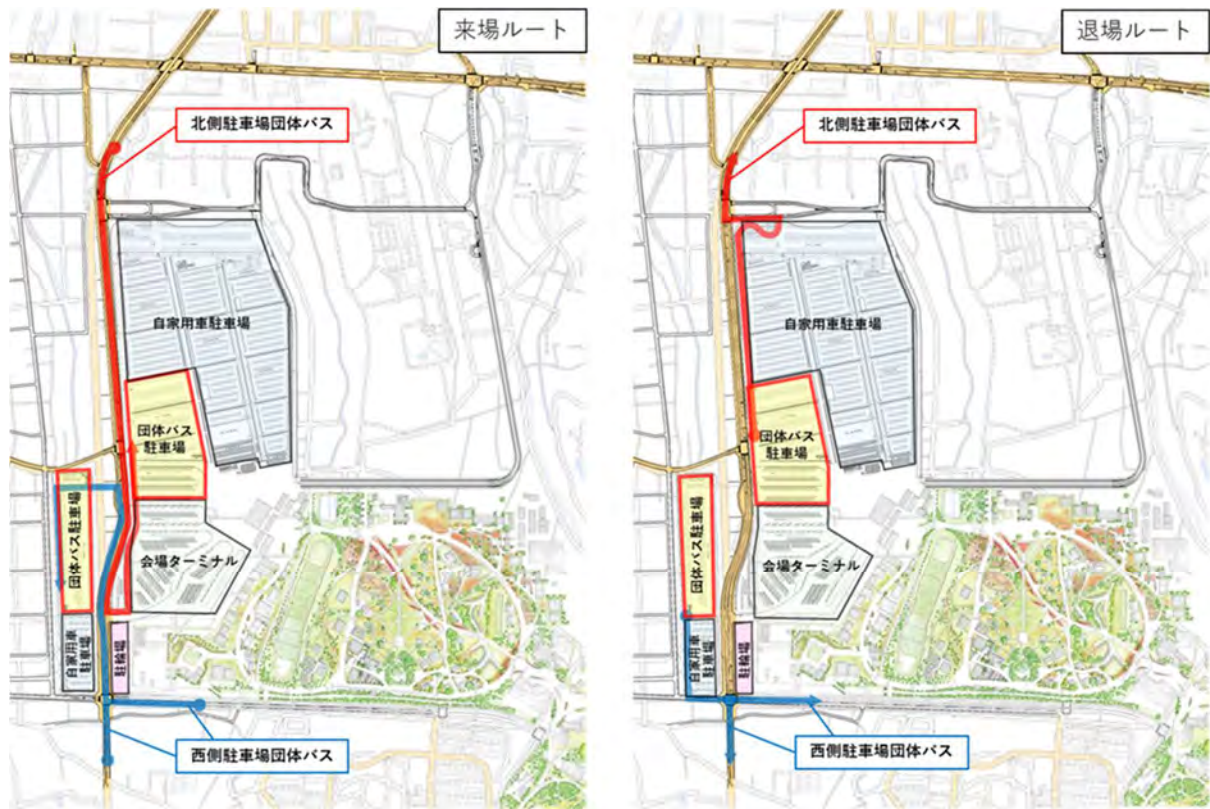
○団体バスの駐車区画は事前予約制を導入し、会場周辺道路上での乗降を禁止するなど、周辺交通への影響やシャトルバスの速達性・定時性にも配慮する。

○団体バスの駐車区画の位置と台数は、北側駐車場に約430台分を整備し、西側駐車場に約250台分を整備する。



※駐車場区画については、今後変更となる場合がある

図 2 2 団体バス駐車場



※国土地理院地図を引用・加工

図 2 3 団体バス駐車場へのアクセスルート（想定）

## 6. 自家用車

### 6.1 会場駐車場の整備・運用計画

- 自家用車の駐車区画は、想定される来場ルートを考慮し北側駐車場と西側駐車場を整備する。
- 会場ゲートに近い北側駐車場には、障がい者用駐車区画を整備する。
- 自家用車の駐車区画及び障がい者用駐車区画は、事前予約とする。

○自家用車については、横浜町田ICや上川井ICなどがある北側の方面からの来場が多くなると想定し、北側駐車場に約5,900台分、西側駐車場に約600台分を確保することで、方面別に対応した駐車場配置とする。また、自動二輪車については、北側駐車場に約1,000台確保する。

今後詳細な検討を進める中で、必要に応じて見直し更新を行うこととする。

○北側駐車場には、約5,900台分とは別に、ガイドライン<sup>5</sup>を踏まえ会場ゲート近傍に障がい者用駐車区画を約200台分整備する。なお、障がい者用駐車場区画のサイズ・台数は、以下のとおりとする。

- ・4.6m×9m区画：約30台
- ・3.5m×6m区画：約170台

その他に、障がい者に限らず移動に配慮が必要な人（高齢者・妊産婦・けが人等）も利用できる「おもいやり駐車場」を約90台分整備する。

○周辺道路の混雑緩和策として会場駐車場は事前予約制を導入する。また、予約時に、来場する方面別に駐車場ゲートの位置や主要道路からの推奨ルートを案内するとともに、警備員等を適切に配置して、駐車場へのスムーズな入場を促す。（図 25、図 26）

○駐車場ゲートは、道路から会場敷地内通路を經由し十分に引き込んだ位置に設置することで、道路上での入場待ち渋滞が生じない対策を講じるなど運用の検討を行う。

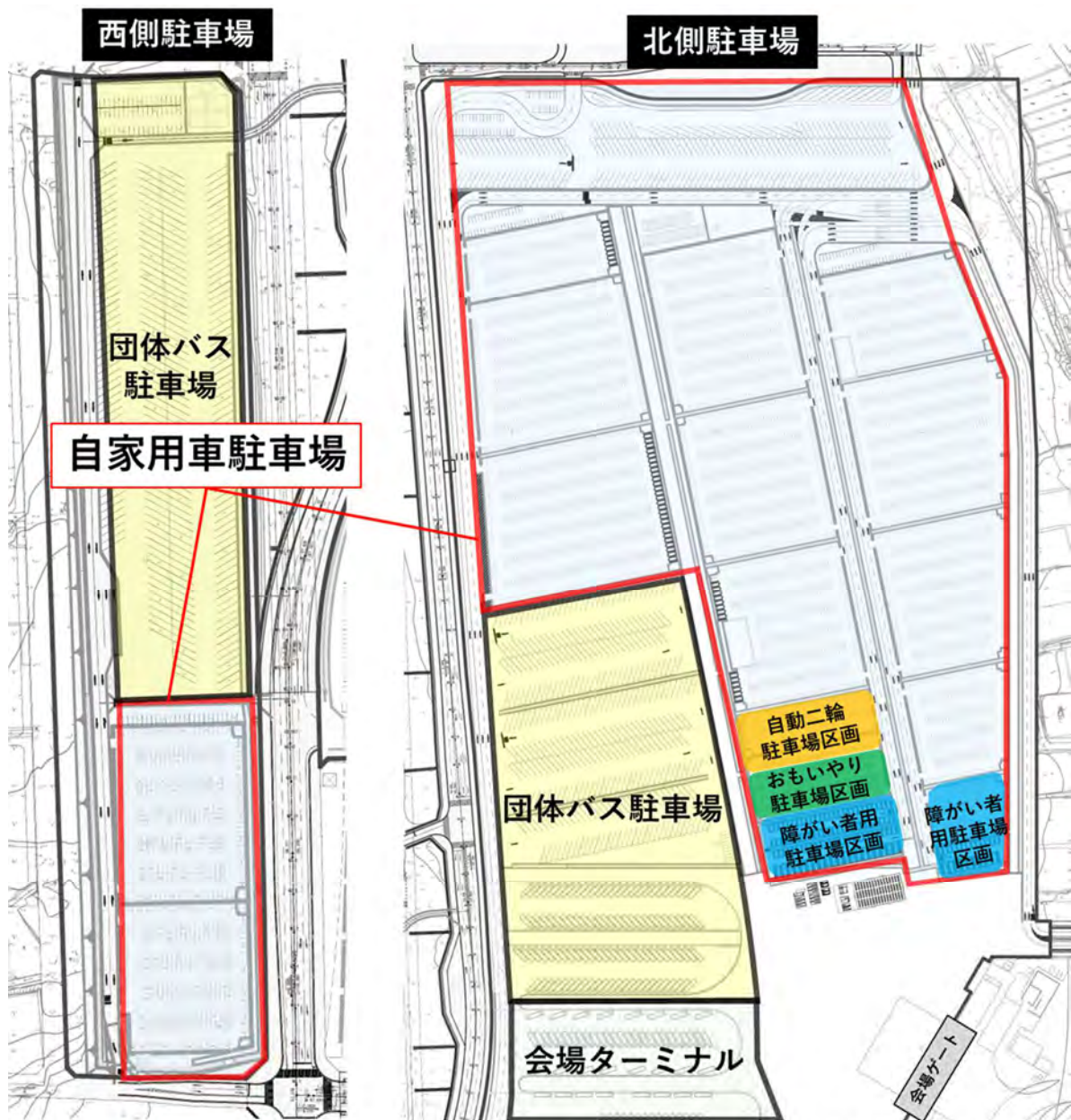
○通常期（土休日）・繁忙期等における自家用車での来場需要に対応するため、回転（車両の入れ替わり）を想定するとともに、夕方以降の団体バス駐車場の一部空き区画を自家用車の駐車区画に転用する。

---

<sup>5</sup> 2027年国際園芸博覧会アクセシビリティ・ガイドライン

○会場駐車場周辺での案内や未予約車両への対応など、うろつき交通を抑制するための対策を検討する。

○送迎を目的とする会場周辺の路上での駐停車を防止するため、注意喚起の看板設置や誘導員の配置、HP等で周知を行うとともに、会場周辺で駐停車禁止の交通規制の導入を警察と調整する。



※駐車場区画については、今後変更となる場合がある

図 24 自家用車駐車場

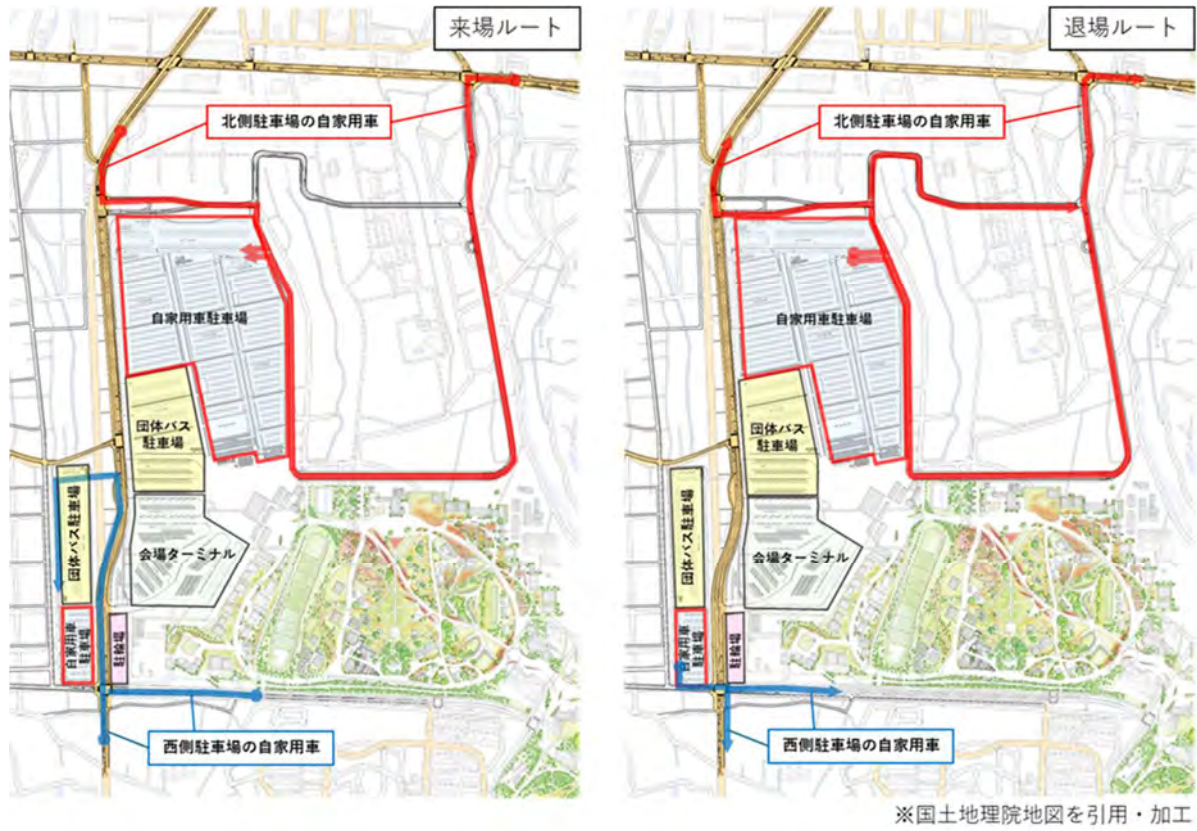


図 25 自家用車駐車場へのアクセスルート（想定）

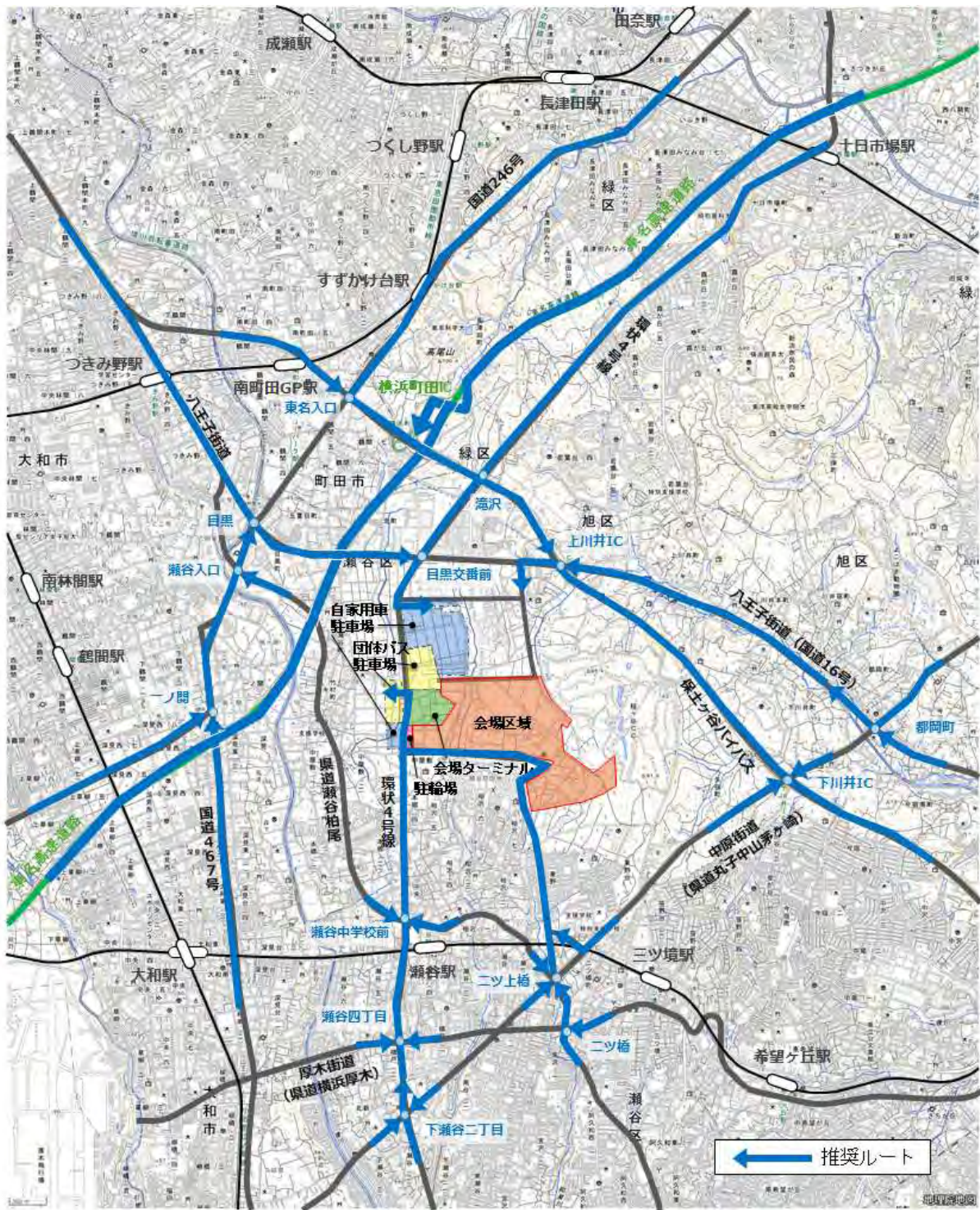


図 26 自家用車の推奨ルート（想定）

## 6.2 会場外駐車場（パークアンドライド駐車場・提携駐車場）

○繁忙期には、生活環境への影響を低減するため、会場外にパークアンドライド駐車場を用意し、会場までのシャトルバスを運行する。

○パークアンドライド駐車場は、周辺道路でのうろつき交通が発生しないよう事前予約制とする。

○パークアンドライド駐車場は、既存施設の駐車場を有効活用し、イオンモール大和駐車場（大和市下鶴間1-2-1）・イトーヨーカドー大和鶴間店駐車場（大和市下鶴間1-3-1）に約500台、及び相模大野立体駐車場（相模原市南区相模大野4-4-2）に約200台を用意する。

○提携駐車場は、会場近傍4駅より離れた駅周辺の駐車場（コインパーキング）を活用し、提携駐車場から4駅まではパークアンドレールライド<sup>6</sup>を案内する。  
（図 27）

○提携駐車場は、会場駐車場等が満車の際の補完として、主に繁忙期に活用するが、会場駐車場の予約状況から利用が見込まれる日については、通常期も活用する。

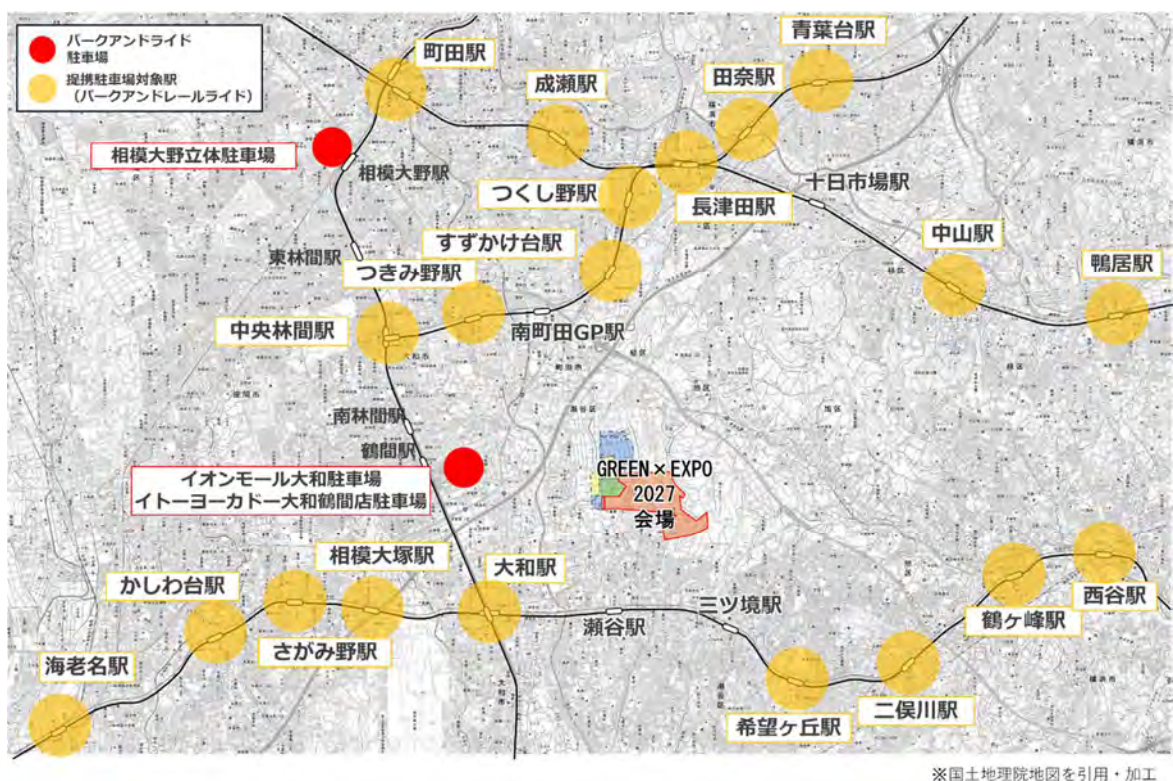


図 27 パークアンドライド駐車場及び提携駐車場の位置図（想定）

<sup>6</sup> 鉄道駅周辺の駐車場に自家用車を駐車し、当該駅から鉄道を利用し、会場近傍4駅までアクセスする方法。

### 6.3 生活道路流入対策

○周辺環境への配慮や安全性の確保を目的に、生活道路への流入を抑制するためのハード対策やソフト対策を検討し、関係者と調整を行った上で、必要な対策を講じる。

○会場駐車場に接続する主要道路を軸に、生活道路への流入が増加しないよう、エリア分けを行い、安全対策、推奨ルートの周知・利用徹底、案内サインの設置、誘導員の配置などの対策を行う。（図 28～図 30）

○生活道路への流入抑制を目的とする対策は以下のとおりとする。

・推奨ルートの周知・利用徹底

来場者（自家用車）が生活道路を利用しないよう、会場駐車場までの推奨ルートを設定する。（図 26）推奨ルートは、4 駅シャトルバスルートや周辺交通への負荷等の状況を考慮しながら、幹線道路を主な動線として設定する。推奨ルートの周知・利用徹底を図るため、会場駐車場の予約時やホームページ上で推奨ルートを確認することができるようにするとともに、利用を徹底するよう呼びかけを行う。

・案内サインの設置

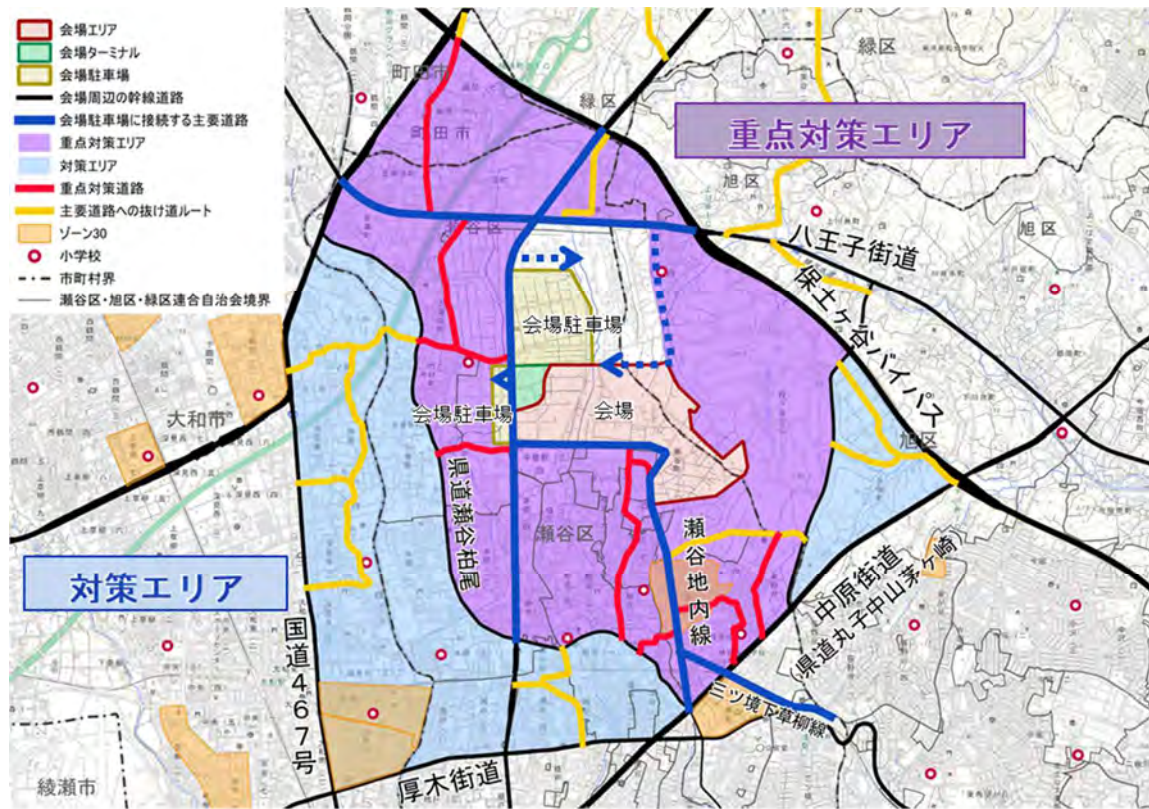
来場者（自家用車）が推奨ルートを通行するよう、道路上に案内サインを設置する。特に、抜け道と想定される道路の出入口等には、推奨ルートに誘導する案内サインの設置を行う。（図 29、図 30）

・誘導員の設置

来場者（自家用車）が多いと想定する繁忙期を中心に、より効果的に推奨ルートに誘導するため、来場者（自家用車）が集中してくる会場周辺の道路において、必要箇所に誘導員の設置を行う。

○目的地までの経路を案内するカーナビや地図アプリなどを運営する事業者に対して、生活道路への流入を抑制するための対策について協力を依頼する。

○これら対策に加えて、既存の区画線や道路標示等が見えづらくなっている箇所の補修、地域の安全確保につながる安全対策の実施などについて、管理者と調整する。



※国土地理院地図を引用・加工

図 28 生活道路への流入対策のエリア（想定）



案内サインのデザインは今後検討

図 29 案内サインによる誘導（イメージ）

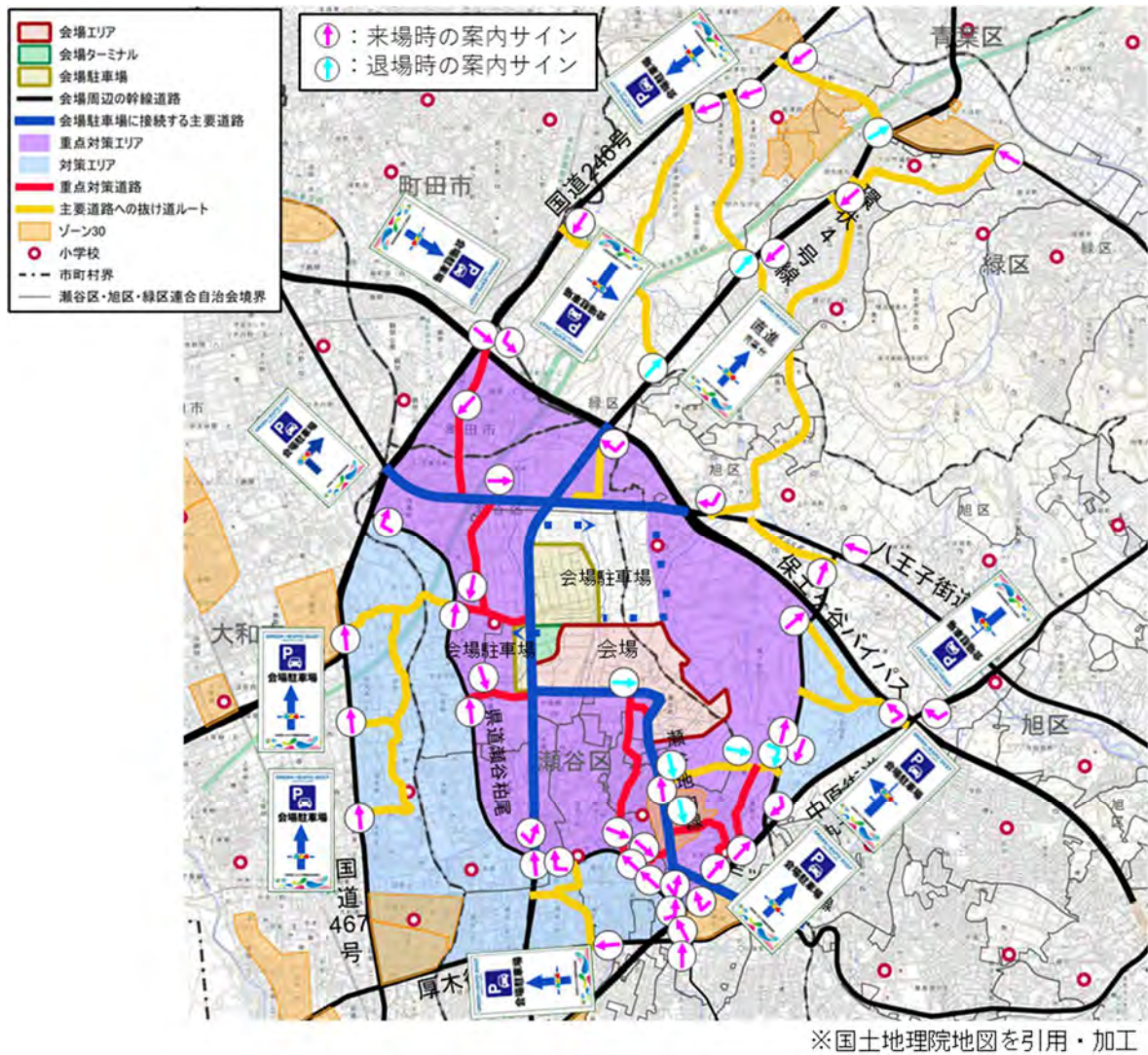


図 30 案内サインの設置による流入抑制 (想定)

## 7. 自転車

### 7.1 自転車利用

○自転車での来場に対し、駐輪場（約1,700台分）を整備する。

○広域的な既存の自転車通行空間の活用やGREEN×EXPO 2027を契機に整備される自転車専用通行帯、矢羽根型路面表示にあわせ、推奨ルートを以下のとおり設定する。（図 31）

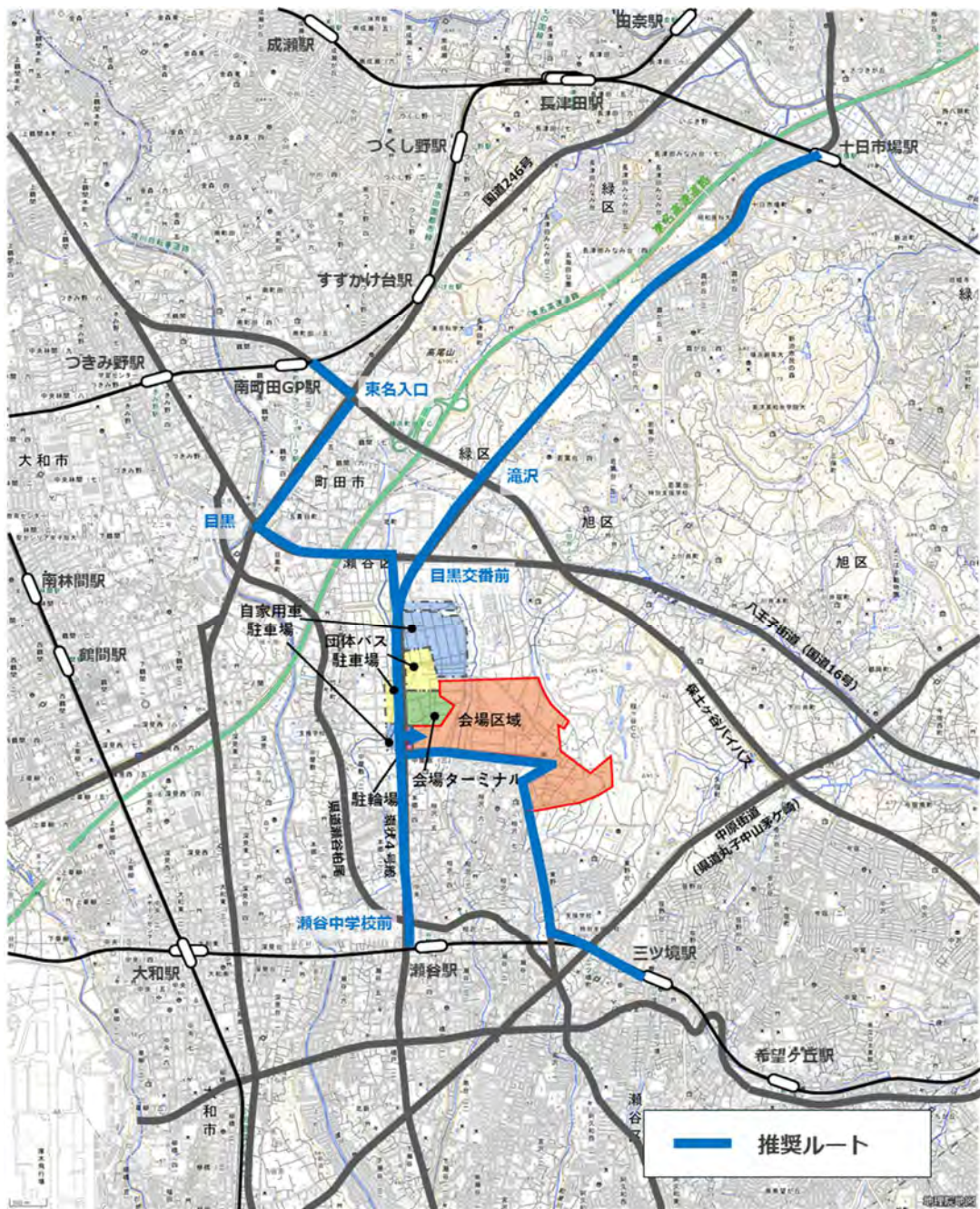


図 31 自転車による来場の推奨ルート（想定）

- 会場周辺は一般交通に加え、4 駅シャトルバスや物流等の大型車両、来場者・関係者の車両などの交通集中が想定されるため、案内看板や誘導員を配置するなど、安全性の確保と適切な誘導を行う。

## 7.2 シェアサイクル利用

- 会場近傍 4 駅を中心に、シェアサイクルポートの新設又は増設について、シェアサイクル事業者と調整を進める。

- シェアサイクルを利用した来場者にも対応できるよう、駐輪場内にシェアサイクルポートを設置する。

- 道路や駅前広場などで、ポートの新設又は増設が可能な用地の情報提供や設置調整、整備の協力について関係者と連携を行う。

## 8. 徒歩

### 8.1 徒歩

○会場周辺から会場までの徒歩での推奨ルートを下図のとおり設定し、適切な誘導と安全性の確保、周辺環境への配慮を行う。(図 3 2)

○推奨ルートは、横浜市の歩道整備状況などを考慮するとともに、来場車両やシャトルバス、関係車両との交錯を可能な限り低減したルートとする。

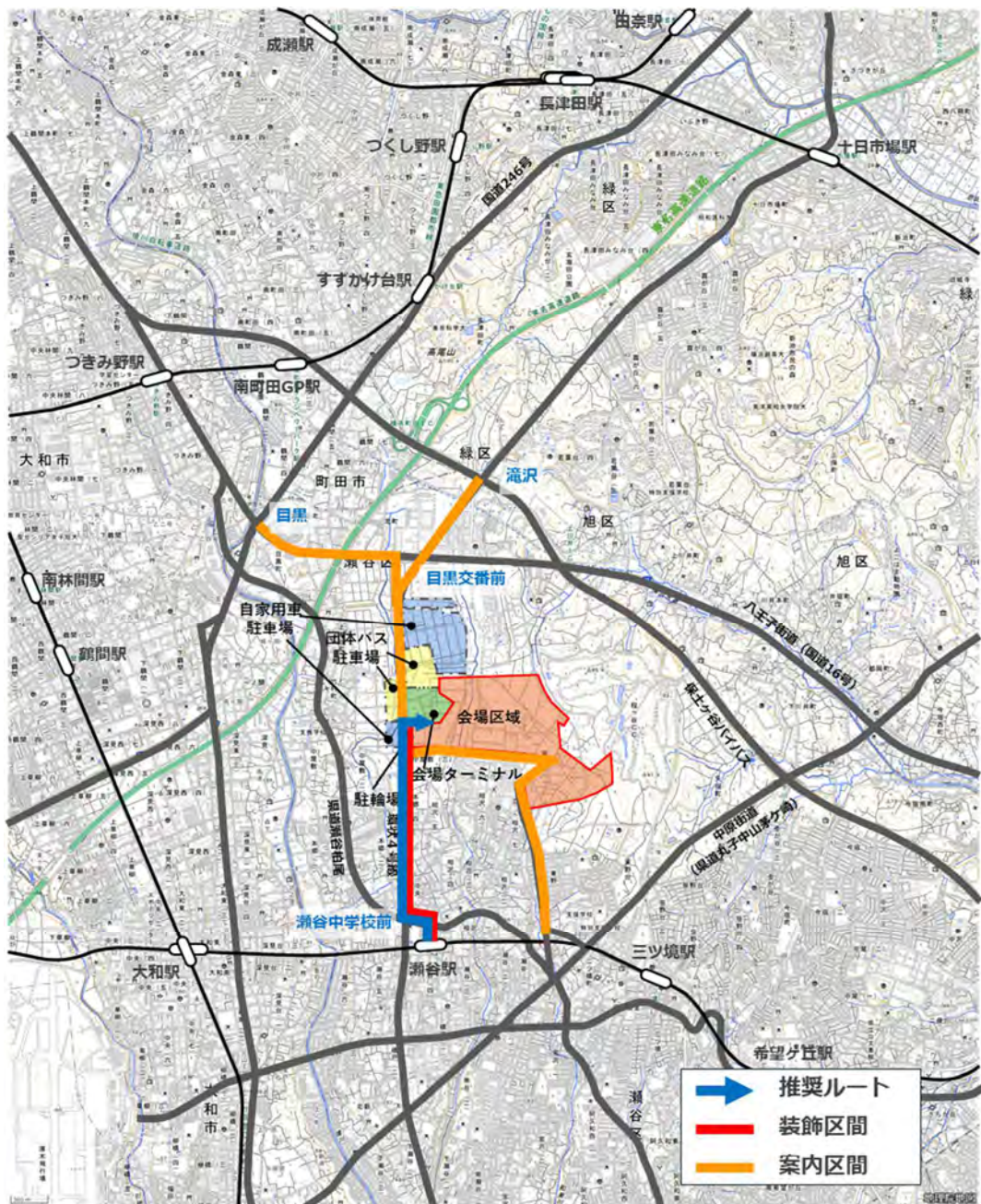


図 3 2 徒歩による来場の推奨ルート (想定)

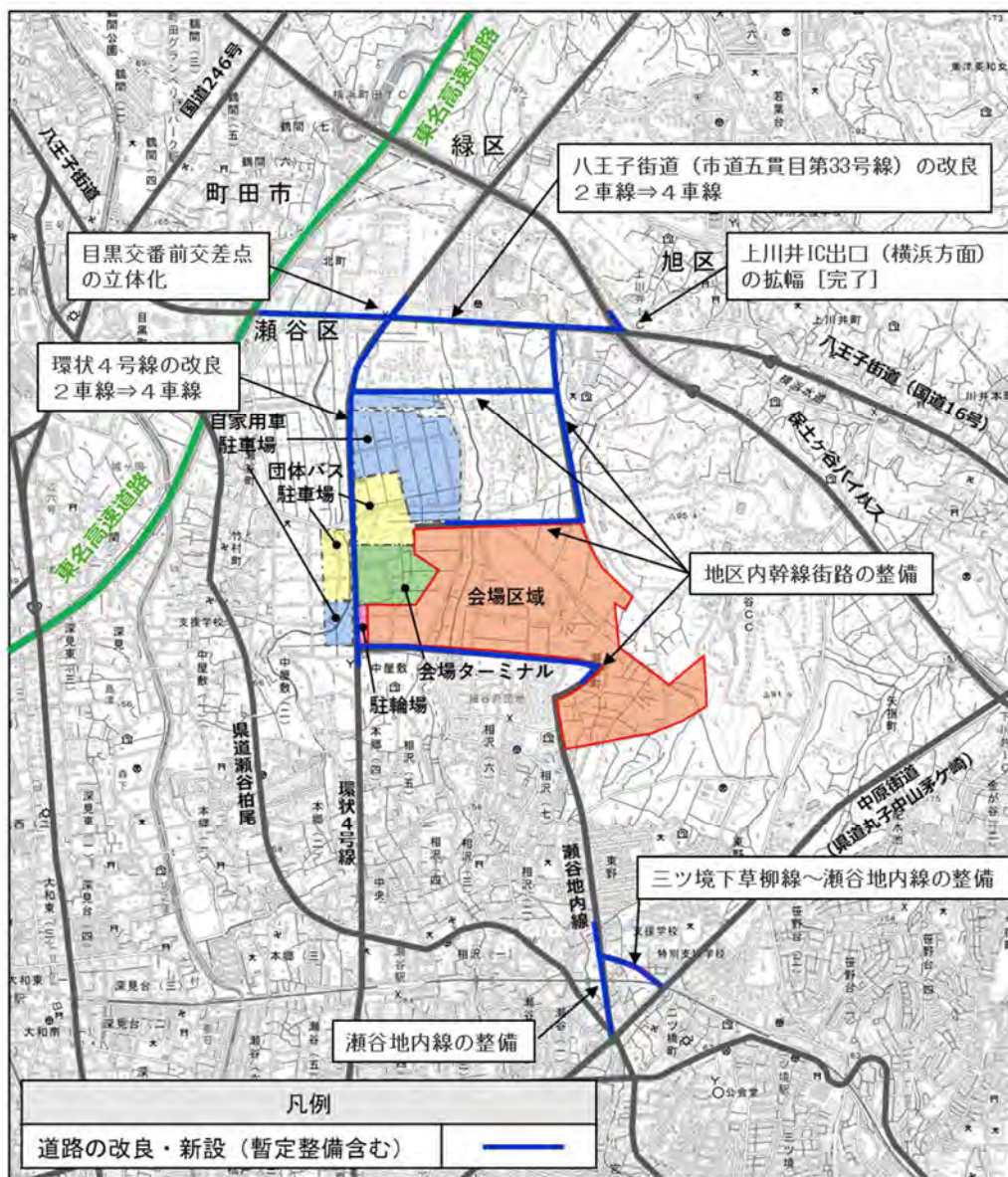
- 会場周辺には、案内看板や誘導員を配置するなど、安全性の確保や地域の生活環境への配慮を目的とした適切な誘導を行う。
  
- 鉄道駅からの徒歩は、会場までの距離を踏まえ、会場の最寄り駅となる瀬谷駅からの来場を想定し、横浜市と連携して高揚感が高まる装飾や、暑熱・ゴミ・騒音などの対策を行う。

## 9. 輸送供給拡大対策

### 9.1 道路

○会場周辺道路における、交通容量拡大等の交通円滑化対策を実施する。

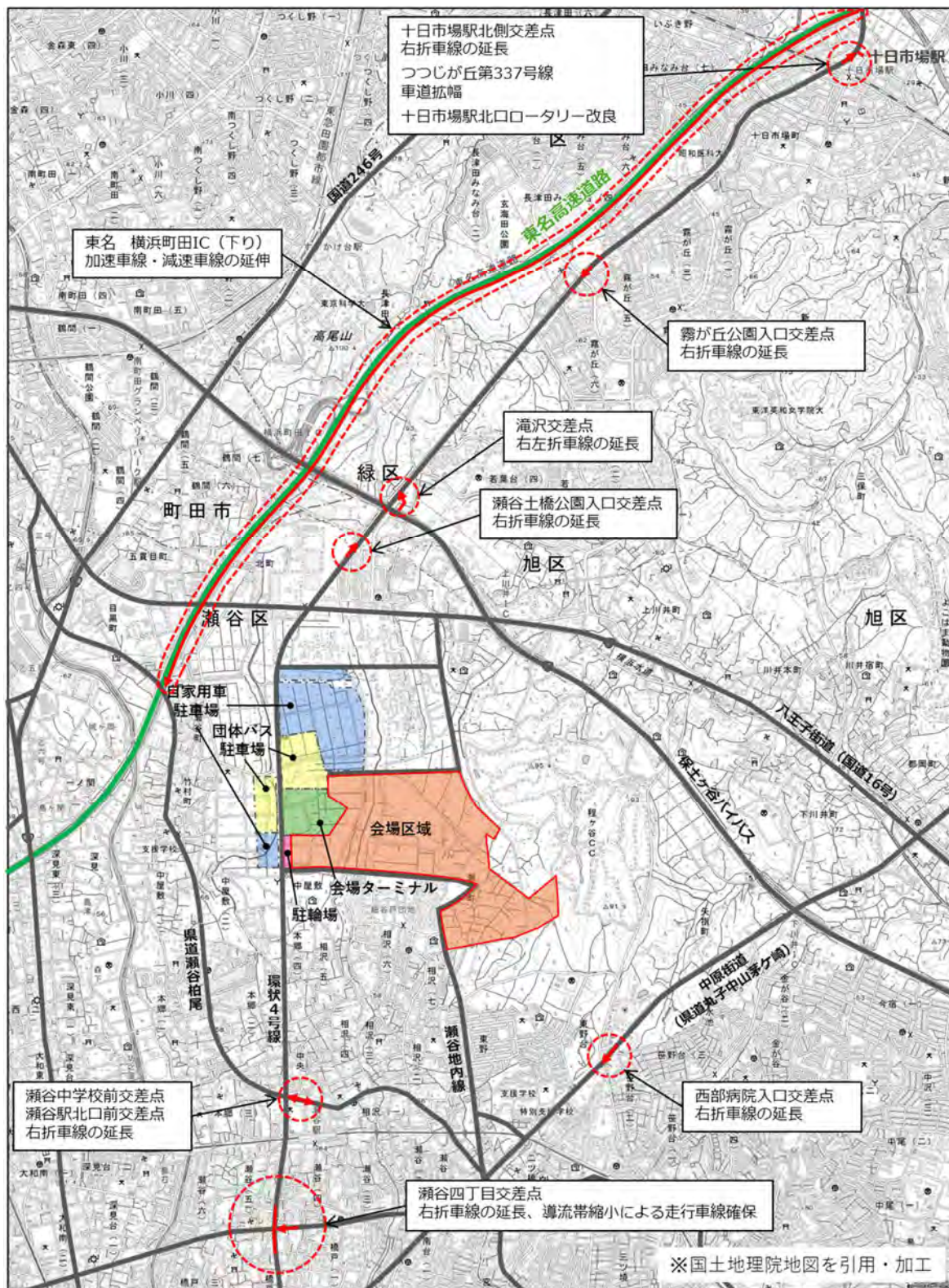
○上瀬谷周辺では、横浜市が日常的な渋滞の解消と新たなまちづくりに向け、八王子街道（市道五貫目第33号線）の改良、上川井IC出口の拡幅、目黒交番前交差点の立体化、環状4号線の改良、地区内幹線街路の整備、三ツ境下草柳線～瀬谷地内線の整備、瀬谷地内線の整備を行っている。これらの整備を進め、会場周辺の交通容量拡大等にも活用する。



※国土地理院地図を引用・加工

図 33 GREEN×EXPO 2027 開催までに改良・新設を予定している道路

○さらに、周辺道路の交通の円滑化等を図るとともに、開催時の交通容量拡大等にも活用するため、道路管理者等関係者が以下の対策を実施する予定である。(図 3 4)



※上図記載の他、国道16号保土ヶ谷バイパスにおいて一部交通円滑化対策を実施

図 3 4 交通容量拡大等のための対策実施箇所

## 10. 輸送円滑化対策

### 10.1 需要平準化対策

- 来場者の集中を緩和するために、シャトルバス及び会場駐車場について事前予約制を導入することにより、平準化対策を検討する。
- 会場駐車場について、入場による周辺交通への影響を最小限に抑えるため、事前決済とすることで、駐車場内へスムーズな入場を促す。
- 退場時についても、会期中に行う行催事を含めた運営上の工夫など閉場間際の退場者の分散化対策を検討する。

### 10.2 情報発信による混雑緩和

- 来場者が円滑に入退場できるよう、移動経路や手段などの基本的な情報をはじめ、各経路の混雑日や混雑時間を事前に案内する予測情報、運行状況や混雑状況などのリアルタイム情報の発信について検討する。
- 開催前から段階的に、公式ホームページやSNSの活用、横断幕や看板等の案内サインの設置、道路情報板やメディアの利用等により、関係機関と連携しながら、様々な発信ツールを活用し来場者へ幅広く情報提供を行う。

- 公共交通機関について、4 駅シャトルバス及びタクシーに関する基本情報に加え、4 駅シャトルバスの混雑予測情報や遅延情報等のリアルタイム情報の発信を検討する。
- 団体バスや自家用車について、会場駐車場までの適切なルート等の案内や混雑状況の提供方法について検討するとともに、退場時においてもリアルタイムでの混雑状況の提供や円滑な退場方法を検討する。
- 自転車、徒歩について、適切かつ安全な推奨ルートの発信を行う。
- 案内サインは、GREEN×EXPO 2027に係るものであることが明確になるよう視覚的に明瞭かつ統一的なデザインを採用する。

### 10.3 アクセシビリティ対応

○会場までの交通アクセスについて、様々な交通手段によりGREEN×EXPO 2027を訪れるすべての人々が安全で快適に会場まで移動できる環境の実現を目指す。

○配慮が必要な来場者の困りごとを踏まえ協会が整備・管理する施設については、ガイドラインに基づき整備を行う。

○会場ゲートに近い北側駐車場には、ガイドラインの推奨基準である全駐車台数の3%に相当する約200台分の障がい者用駐車区画を整備する。

○会場駐車場及び4駅シャトルバスにおいては、事前予約できる制度を導入し、車いす使用者等が利用しやすいよう予約枠の設定や待機レーンを分けるなど配慮する。

## 11. 交通マネジメント

### 11.1 一般交通への働きかけ

○輸送供給拡大対策や来場者に対する輸送円滑化対策に加え、来場者輸送と一般交通<sup>7</sup>を適切に共存させ、都市活動を支える円滑な交通の実現が図られるよう、GREEN×EXPO 2027期間中の住民、企業等の交通行動変容を促す取組として、交通需要マネジメント（TDM）等の総合的な交通マネジメントを実施する。

○GREEN×EXPO 2027の開催期間は約6か月間となるため、長期間にわたって円滑な輸送を行うにはTDM等の総合的な交通マネジメントを行うことが不可欠である。また、早い時期からTDMの必要性などを丁寧に説明するなど、広く協力が得られるような取組を進める必要がある。

○TDMの実施にあたっては、住民の理解・協力はもとより企業や団体の協力が不可欠であるため、横浜市、神奈川県をはじめ、協会、関係機関、関係自治体及び経済界等が一体となって検討、調整する場として「GREEN×EXPO 2027交通円滑化推進会議<sup>8</sup>」（以下「TDM推進会議」という。）を2025年12月に設置し、一般交通の行動変容を促すソフト対策について検討を行う。

○TDM推進会議において具体的に検討する項目は以下のとおりである。

- ・削減目標値の設定
- ・交通量を低減するための取組
  - 働きかけ時期の設定（強弱）
  - テレワーク等の実施
  - 物資の配送時間やルートの変更・調整
  - 公共交通機関利用への誘導方法
  - 大規模イベントの開催時間等の変更・調整
- ・企業や住民への協力依頼（インセンティブ設定）
  - 対象範囲の設定（呼びかける住民、企業の範囲）

○今後、GREEN×EXPO 2027の開幕に向けて、トライアル・検証を行いながら検討を具体化し、段階的に実施していく。

<sup>7</sup> GREEN×EXPO 2027来場者、GREEN×EXPO 2027関係者以外の交通

<sup>8</sup> 会長に横浜市副市長、神奈川県副知事、副会長にGREEN×EXPO協会事務次長、委員に横浜商工会議所副会頭及び神奈川県中小企業団体中央会会長並びに協力委員に国・自治体の関係機関や民間の関係企業・団体の代表者等で構成されている。

## 12. その他検討・対応が必要な課題

○以下の課題について具体的な対応を検討する。

### ○雑踏等に備えた警備誘導

- ・鉄道からバスへの乗換え等の輸送能力が異なる箇所等、会場までの道のりで雑踏災害に注意が必要な箇所について、適切に警備誘導が出来るよう対策の検討を行う。
- ・会場ターミナル入口について、シャトルバス・タクシー・徒歩・自転車等複数の移動手段が輻輳する箇所についても適切な誘導案内が出来るよう対策の検討を行う。
- ・開場直後及び閉場直前の移動についても雑踏等が予測されることから、適切に警備誘導ができるよう対策の検討を行う。

### ○鉄道輸送障害時における対応

- ・鉄道路線で輸送障害が発生した際、駅シャトルバスの振替や運休等も含めた、運行方法の変更を検討する。
- ・ターミナル内や会場内に留まることや、徒歩やタクシー等の代替手段など、来場者の案内方法を検討する。

### ○災害・事故発生時における対応

- ・会場までのアクセスルートにおける災害・事故発生時の対応については、関係機関と連携し、状況に応じた誘導のあり方や、リアルタイムでの情報発信を実施するための体制構築を検討する。
- ・会場ターミナル・駐車場における災害・事故発生等における対応については、誘導員を適切に配置し、避難経路の確保、避難場所への誘導方法を検討する。

### ○夏季の暑さ対策

- ・会場ターミナル及び4駅シャトルバス乗車場所においては、日除けの屋根（テント）を設置するなど、来場者への暑さ対策を講じる。

### ○開催期間中の体制について

- ・開催期間中の円滑な来場者輸送を実現するため、交通輸送本部を設置する。
- ・開催中、混雑等の課題が生じた場合に、関係機関と連携して迅速かつ横断的な対応が行える体制を構築する。

### 13. 今後のスケジュール

○実施計画については、今後の状況を踏まえつつ、2026年夏頃を目途に更新版（第3版）をとりまとめ、策定することを目指す。

○2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）（2025年10月13日閉会）の交通や来場者輸送の実績等も参考に検討を進める。

○今回とりまとめた実施計画第2版をもとに、輸送対策協議会など関係機関、事業者等との調整を進める。



2026年2月  
公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

20260227

区連会3月説明資料  
令和8年3月18日  
脱炭素・GREEN×EXPO推進局  
上瀬谷整備推進課

自治会町内会長 各位

脱炭素・GREEN×EXPO推進局 上瀬谷整備推進課長

「旧上瀬谷通信施設地区まちづくりニュース第9号」の発行について(依頼)

日頃から市政の推進にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和8年度の工事概要等について、広く区民の皆様にご案内するために、「旧上瀬谷通信施設地区まちづくりニュース第9号」を発行いたしました。

つきましては、貴自治会町内会において、各役員・各種団体等の皆様にご一読いただきますよう5部送付させていただきます。なお、回覧にご協力いただける自治会町内会の皆様については、所定の部数をお送りいたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 1 送付資料

「旧上瀬谷通信施設地区まちづくりニュース 第9号」 A3

## 2 参考

市ウェブサイトでの確認方法

「上瀬谷 まちづくりニュース」で検索

※ 第1号から第8号もご覧いただけます。



<担当>

脱炭素・GREEN×EXPO推進局 上瀬谷整備推進課

蒲田、吉田、永田、鮎川

TEL:045-900-0594、FAX::045-550-4098

E-mail:[da-kamisui@city.yokohama.lg.jp](mailto:da-kamisui@city.yokohama.lg.jp)

新たな交通(瀬谷バス専用道線)の整備~EXPO後の将来のまちづくりに向けて~

道路混雑の抑制や来街者への交通利便性の向上、将来的には誰もが移動しやすい持続可能な地域交通を整備し、横浜市西部地域の交通ネットワークを構築していくことを目的に、瀬谷・上瀬谷間において、環状4号線の地下約35メートルに専用道を整備します。地中の下水幹線を避けるため、瀬谷行・上瀬谷行の一方通行トンネルを1本ずつ計2本整備し、安全で安定した運行を実現します。

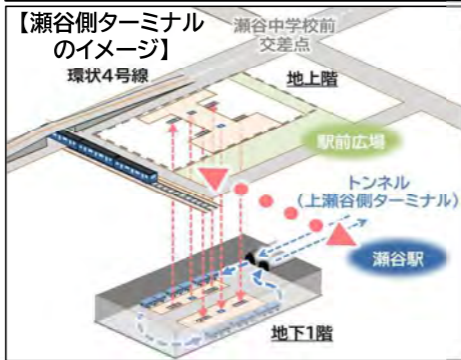
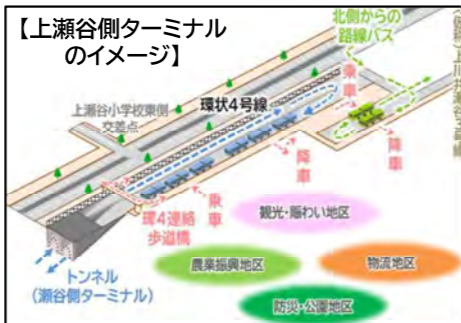
また、専用道を走る連節バスは、最大3台で隊列走行するため、少ない運転手でより多くの人を効率よく運ぶことができるようになります。

上瀬谷側には、地上にターミナル(右図)を設け、バス専用道と上瀬谷以北の路線バスを接続する拠点とすることで、南北方向のスムーズな移動が可能になります。

瀬谷側には、駅前広場と一体となる新ターミナル(右図)を整備し、鉄道から新たな交通(バス)への円滑な乗り換えを実現します。

2つのターミナルを専用道で直結し、移動しやすい地域公共交通の構築につなげます。

【バス専用道のイメージ】



【本市西部地域のネットワークのイメージ】



【路線計画のイメージ】



海軍道路の桜並木再生に向けて

旧上瀬谷通信施設地区で進めている「新たな桜の名所づくり」に向け、海軍道路の桜並木の再生が着々と進んでいます。

現在、樹木医による診断で、健全とされた桜(ソメイヨシノ)は、新たな公園等に移植するとともに、開花時期や花の色がソメイヨシノに近く、病害虫にも強い「コシノヒガン」への植替えを順次進めています。

令和8年1月24日には、地域関係者や、地元小学校の児童、横浜瀬谷高校の生徒に出席いただき、桜の植樹式を開催しました。式典では参加者全員でコシノヒガンへ土かけや水やりを行い、桜並木の再生に向けた第一歩を共有しました。

これまでの桜並木の歴史を継承し、その想いを未来につなぐため、海軍道路と公園を合わせて、約40品種・600本以上の桜で、親しみ愛される新たな桜の名所づくりに取り組んでいます。



植樹式の様子



拡幅後の環状4号線(歩道部)と新たな公園 将来のイメージ



「新たな桜の名所づくり」のイメージ図

■お問合せ先 横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局 過去のニュースもご覧いただけます  
 上瀬谷整備事務所 上瀬谷整備推進課  
 〒246-0003 横浜市瀬谷区瀬谷町5810-6  
 電話:045-900-0594  
 E-mail: da-kamisui@city.yokohama.lg.jp



旧上瀬谷通信施設地区 まちづくりニュース

旧上瀬谷通信施設地区で進めているまちづくりの状況をお知らせするために、「旧上瀬谷通信施設地区まちづくりニュース」を発行しています。GREEN×EXPO 2027やその後のまちづくりに向けた工事進捗状況等をお知らせします。

GREEN×EXPO 2027 まであと1年 (R9.3.19開幕)

GREEN×EXPO協会から、花・緑出展の一部の概要が記者発表されたのでご紹介します。ここでしか見られない庭園や花壇、生け花などの多種多様な花・緑の作品が会場を彩ります。



花・緑出展に関する記者発表(一例)

(仮称)石勝エクステリア(東急不動産グループ) ©2026 ISHIKATSU EXTERIOR INC.



みどりと共に-2127-。景観10年・風景100年・風土1000年を礎に、造園技術とネイチャーベースドソリューション(NbS)による暑熱対策を行います。資源・雨水循環を取入れ、来場者に寛いでもらえる自然と共生した憩いの空間を提供します。

株式会社 サカタのタネ 提供元:株式会社 サカタのタネ



1913年に横浜で創業した(株)サカタのタネは、植物の始まりといえるタネの不思議や面白さ、タネから育てる植物の魅力をお伝えします。新品種の展示などを通じて未来を提案するとともに、植物と人を繋ぐアイデアも提供します。

一般社団法人日本造園組合連合会 提供元:一般社団法人 日本造園組合連合会



日本造園組合連合会に加入している全国の熟練技能者の技を結集させて作庭します。メインとなる石橋アーチ橋の前方に、棚田や東屋など人々の暮らしの風景をつくり、アーチの先には、希望のある未来を感じ取れるような空間を表現します。

株式会社ハイポネックスジャパン 提供元:株式会社 ハイポネックスジャパン



植物の健全な生育には「根張り」が重要です。根張りの促進や花・野菜の生育を力強く支えるために肥料は欠かせない存在です。本出展では普段は目にする事のない土の中の世界に焦点を当て、植物の生育の基盤となる「根づくチカラ」を分かりやすく紹介します。

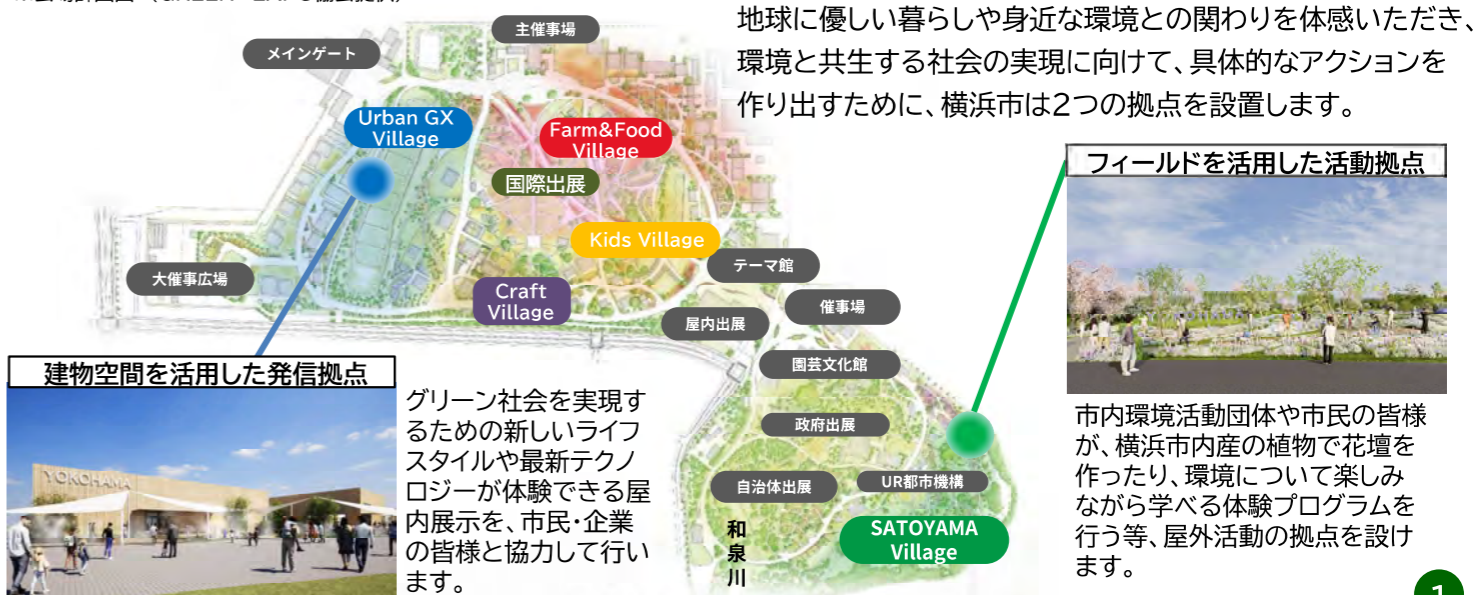
公益財団法人日本いけばな芸術協会 提供元:公益財団法人 日本いけばな芸術協会



諸流合同で多様ないけばな作品を展示する他、「いけばな文化史年表」や花型に関するパネルを展示いたします。「いけばな」を通じて、自然の持つ美しさや個性、会場にあふれる花の力、作家の想いをこめたいけばな芸術の神髄をこころゆくまでご覧下さい。

横浜市出展

※会場計画図 (GREEN×EXPO協会提供)



地球に優しい暮らしや身近な環境との関わりを体感いただき、環境と共生する社会の実現に向けて、具体的なアクションを作り出すために、横浜市は2つの拠点を設置します。

フィールドを活用した活動拠点



市内環境活動団体や市民の皆様が、横浜市内産の植物で花壇を作ったり、環境について楽しみながら学べる体験プログラムを行う等、屋外活動の拠点を設けます。

建物空間を活用した発信拠点



グリーン社会を実現するための新しいライフスタイルや最新テクノロジーが体験できる屋内展示を、市民・企業の皆様と協力して行います。

① 目黒交番前交差点の立体化

目黒交番前交差点における環状4号線の立体化工事を進めています。

7年度は、橋の土台となる(橋台及び橋脚)を整備するとともに、現地で橋の本体部分(橋げた)の組み立てに着手しました。

8年度は橋げたを架設するとともに、橋りょう前後の擁壁区間工事を進め、8年12月の完成を予定しています。



【環状4号線目黒交番前交差点立体化の工事状況】

⑤ 八王子街道の拡幅

八王子街道では、これまで2車線だった道路を4車線に広げる工事を進めており、日常的に渋滞が発生していた目黒交番前交差点付近の拡幅工事が、7年度に完了しました。

8年度も引き続き工事を進め、8年12月の拡幅整備完成を予定しています。

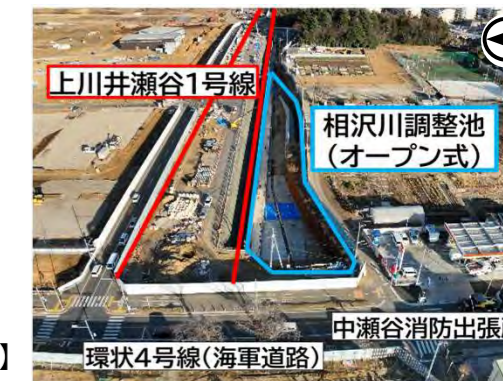


【工事状況(目黒交番前交差点付近)】

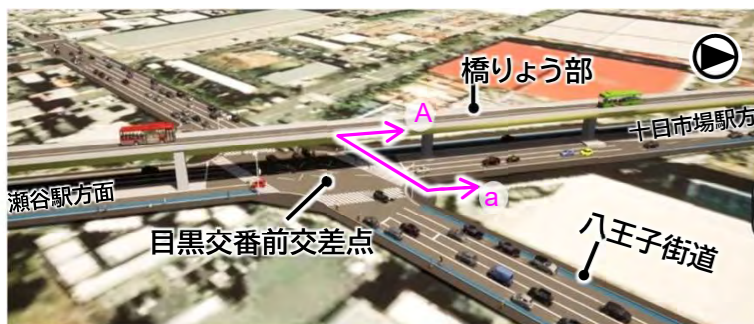
⑧ 道路、上下水道の整備

上川井瀬谷1号線については、車道の拡幅整備を進めており、EXPO開幕までの完成を予定しています。整備後は、EXPO会場へのアクセス路としても使われます。

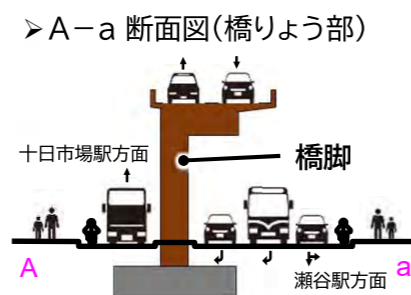
このほか、環状4号線の拡幅工事や上下水道の整備などを引き続き進めていきます。



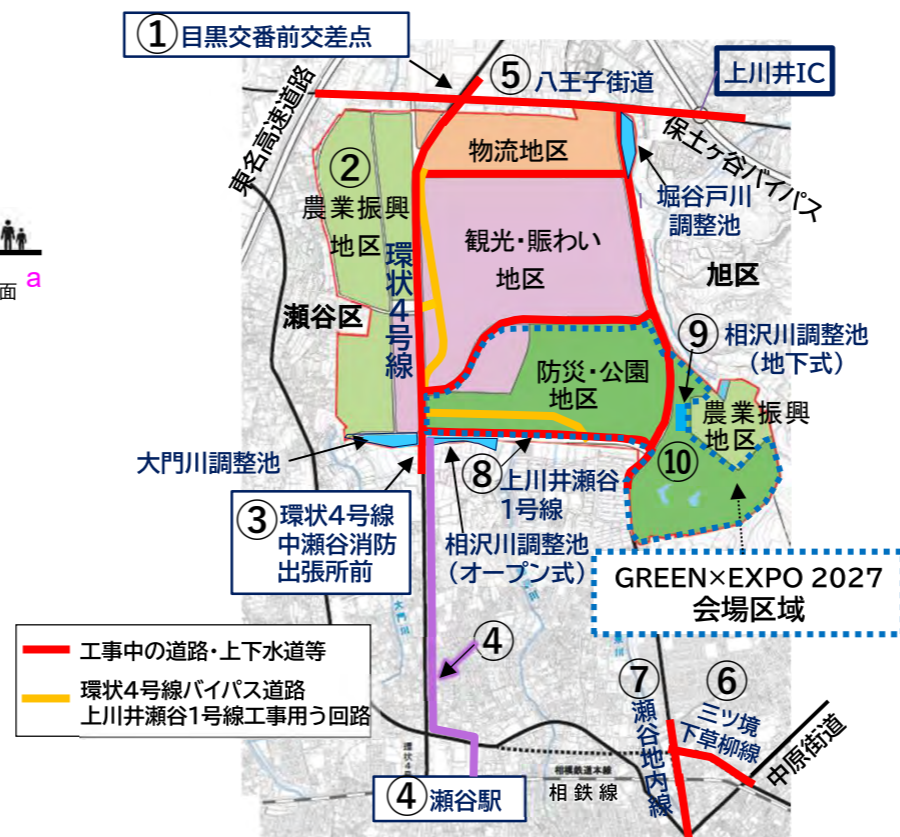
【上川井瀬谷1号線等の工事状況】



【目黒交番前交差点の立体化の完成イメージ図】



＞A-a 断面図(橋りょう部)



— 工事中の道路・上下水道等  
— 環状4号線バイパス道路  
— 上川井瀬谷1号線工事用う回路

②【農業振興地区】農地などの整備

土地活用と農業振興による郊外部の活性化を図るため、将来的に都市農業モデルとなることを目指した農業振興地区を設けています。農業振興地区では、これまで行われてきた農業を継承しつつ、新たに収穫体験など集客的な農業の展開やブランド農産物の創出などについて地権者の方々と検討しています。

8年度は、引き続き、検討を進めるとともに、畑地かんがい施設など、営農に必要な土台となる基盤整備を進めていきます。



【畑地かんがい施設の整備イメージ】

③ 環状4号線中瀬谷消防出張所前の拡幅

環状4号線中瀬谷消防出張所前交差点において、瀬谷駅方面からの右折車両が滞留できる右折レーンの整備を進めています。

④ 瀬谷駅北口駅前広場からGREEN×EXPO会場までの公共空間整備

相鉄線瀬谷駅からEXPOの会場までは、徒歩や自転車によるアクセスが想定されることから、多くの歩行者や自転車が安全に通行できる空間づくりを進めています。

8年度は、瀬谷駅北口駅前広場や環状4号線の徒歩空間を花・緑によって華やかに彩るとともに、EXPOを感じられる装飾などにより、会場に近づくにつれて期待が高まる空間を創り上げていきます。



【駅前広場のイメージ】



【徒歩空間のイメージ】

⑥ 三ツ境下草柳線の整備

EXPO開催までの開通の完成を目指して整備を進めています。

⑦ 瀬谷地内線の整備

中原街道の二ツ上橋交差点を起点とする瀬谷地内線は、相鉄線をくぐるアンダーパス部分の掘削工事などを進めています。

8年度は、EXPO開催期間中に車が一時的に通行できるよう、暫定的な道路整備を行う予定です。



【瀬谷地内線全景】

【トンネル断面図 (EXPO開催時)】  
※一時的に車両が通行できるよう工事を進めます。

⑨ 相沢川調整池(地下式)の整備

将来の公園の地下に、雨水調整池を整備しています。

地下にコンクリートの構造物(右写真)を設置し、現在は埋め戻す工事を進めています。この雨水調整池は、一般的な小学校のプール約170杯分の水を一時的に貯めることができ、大雨時などに河川に流出する雨水の量を抑制し、地域の浸水に対する安全度を向上させます。



【相沢川調整池(地下式)の工事状況】

⑩【防災・公園地区】(仮称)旧上瀬谷通信施設公園の整備

「環境」と「防災」をテーマとした、広域防災拠点ともなる公園の整備を進めています。8年度は、EXPOの開催を見据え、植栽や園路の舗装、将来的に市民利用(環境学習など)の拠点施設となるパークセンター等の整備を進めます。



【和泉川源流部周辺の整備状況】



【パークセンターの整備状況】

広域防災拠点の整備

防災・公園地区に、本市で初めての広域防災拠点を整備します。大規模地震などが起きた場合に全国から集まる応援部隊(消防、警察、自衛隊等)の活動や、市内各避難所に救援物資をいち早く送り届けるための活動を支える防災拠点となります。

横浜市地震防災戦略(7年3月改定)に基づき、12年度に一部機能が発揮できるよう事業を進めていきます。



1 現地司令施設機能  
2 消防  
3 物資の流通拠点機能  
4 防災補助機能  
5 防災体験機能(防災・公園地区内)  
6 2層階  
7 2層階  
8 新たなインターチェンジ  
9 新たな交通

「新たな防災気象情報」・「気象警報等発表区域の細分化」の運用開始について【情報提供】

## 1 事業の趣旨

(1) 新たな防災気象情報

令和8年5月下旬から、新たな防災気象情報の運用が全国で始まります。

(2) 気象警報等発表区域の細分化

横浜地方気象台から横浜市域に発表される気象警報等は、現在「市全域」に発表されていますが、令和8年5月下旬から、「北部」及び「南部」の2区域に細分化されて発表されることとなります。

## 2 お願いしたいこと

【区連長】 本制度の開始について、ご承知おきください。

【地区連長】 地区連合会の定例会等において、地域の皆様への周知にご協力をお願いします。

【単位会長】 定例会等での情報提供をお願いいたします。

## 3 概要

(1) 新たな防災気象情報

別紙のとおり

(2) 気象警報等発表区域の細分化

別紙のとおり

# 令和8年から 気象警報等が 大きく変わります。



警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます。

◎発表される警報・注意報の名称にレベルが付記されます。避難行動と直結するレベルがすぐわかり、避難判断の目安が明確になります。詳しくは裏面に。

【変更例】

(旧) 「大雨警報」

→ (新) 「レベル3大雨警報」



「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます。

◎危険な場所から避難が必要な状況であるレベル4相当の情報が「危険警報」として発表されます。

【変更例】

(旧) 「土砂災害警戒情報」

→ (新) 「レベル4土砂災害危険警報」

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

【お問い合わせ】

横浜市総務局緊急対策課 電話：045-671-2064/FAX：045-641-1677  
若しくは、最寄りの区役所総務課にお問い合わせください。

# 避難のタイミングは レベルで判断



災害が起きる前に何をすべきか、  
レベルごとにチェック！

時間推移のイメージ

数日～  
1日前

**レベル1 早期注意情報** ・災害への心構えを一段高める

半日～  
数時間前

**レベル2 注意報** ・ハザードマップ等で災害リスクを再確認する  
・自らの避難行動を確認

数時間～  
3時間前

**レベル3 警報** ・避難に時間がかかる**高齢者等は危険な場所から避難する**  
・高齢者等以外の人にも必要に応じて避難の準備や自主避難

2時間～  
0時間前

**レベル4 危険警報** ・**危険な場所から全員避難する**  
※台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了

災害  
発生

**レベル5 特別警報** ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況  
・今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する

## 気象警報等の発表区域が南北に分かれます。

POINT



なぜ、南北に分けて発表するの？

◎横浜市は面積が広く、降雨の状況や危険度に地域差が生じやすいという特性がありました。そのため、市内全域で発表される気象警報等が、区域によっては実際の危険度と必ずしも一致していない場合があります。今回、発表区域を北部・南部に分けることで、より実際の危険度に即した気象警報等を発表できるようになり、また、市としての確かな防災対応を図ることができます。

POINT



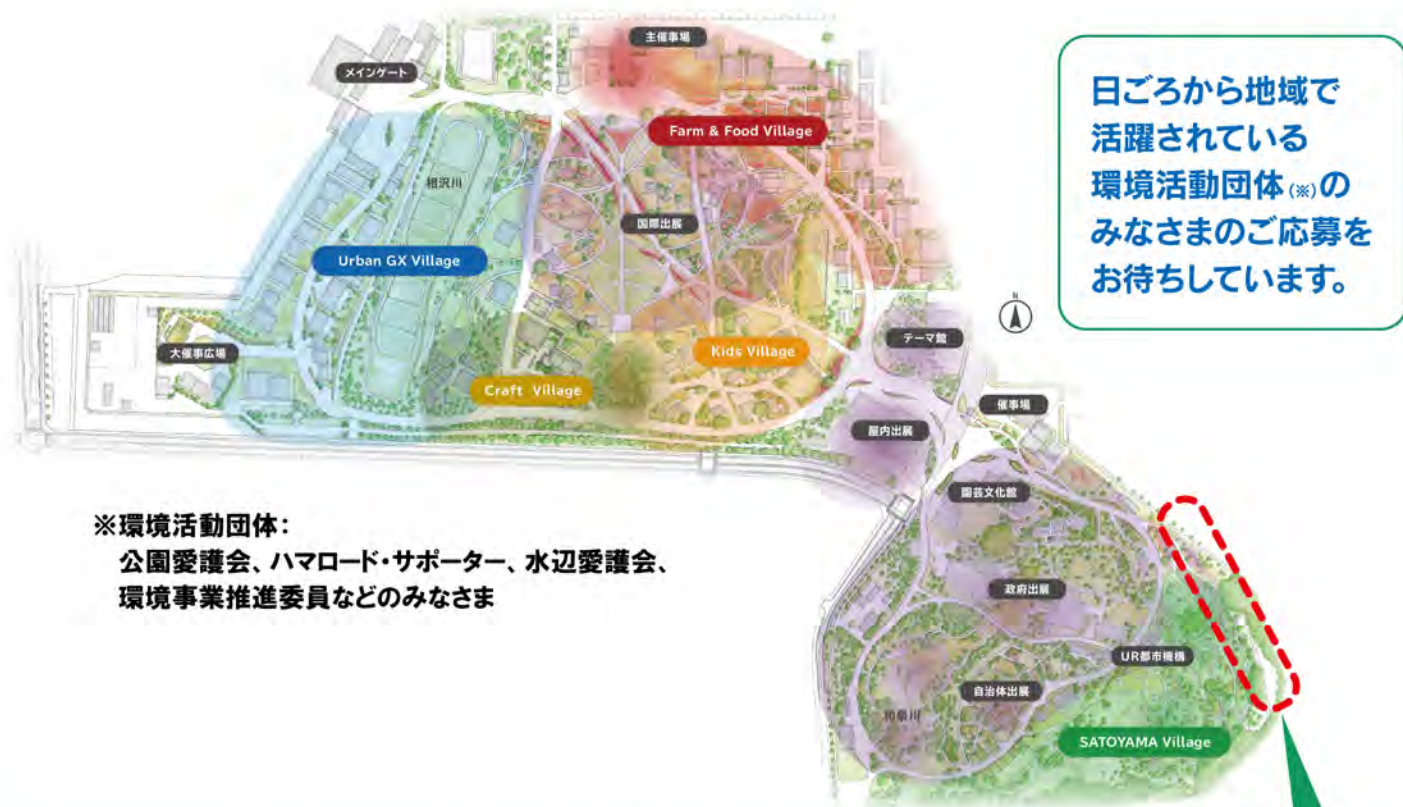
何が変わるの？

◎全ての気象警報等（大雨、土砂、高潮など）が南北に分かれて発表されます。例えば、これまで市内全域で発表されていた「大雨警報」が、今後は「レベル3大雨警報（横浜市北部）」、「レベル3大雨警報（横浜市南部）」と発表されるようになります。





# 『GREEN×EXPO 2027』で市民のみなさまが活動・活躍できる場、それが横浜市出展「横浜市民活動フィールド」です



## ※環境活動団体:

公園愛護会、ハマロード・サポーター、水辺愛護会、環境事業推進委員などのみなさま

## 横浜市出展「横浜市民活動フィールド」 サステイナブルな花壇づくりプログラム(募集人数約100名)

横浜市民活動フィールドでは、GREEN×EXPO 2027会期前において、共に植え付けや植物管理について学び、サステイナブルな花壇づくりを共につくっていく仲間を募集します。

経験や興味に応じて参加できる2コース(ライトコース、アクティブコース)を用意します。自分に合った関わり方でGREEN×EXPO 2027に向けた花壇づくりに参加してみませんか。

**募集期間** 2026年3月19日(木)～4月30日(木)

### 対象

次の要件をすべて満たす方を対象とします。

- ・横浜市に在住の方
- ・環境活動団体(公園愛護会、ハマロード・サポーター、水辺愛護会、環境事業推進委員など)で活動している方
- ・2026年4月1日時点で満15歳以上の方(中学生を除く)

### 活動内容

サステイナブルな花壇づくりを目指した、植物の植え付けやメンテナンス方法を学ぶとともに、プログラムの中でデザインした花壇を、EXPO会場内に自分たちの手で整備します。

### 活動期間

- ・2026年6月～2027年3月の期間中、月1～2回程度(平日、1日4時間程度)
- ・ライトコース計6回程度、アクティブコース計9回程度

※Webページ内の募集要項などを必ず確認してから、お申込みください  
※応募人数が募集人数を超えた場合は、居住区等を考慮しつつ、抽選を行います

詳細情報  
ご応募は  
こちらから



## 「三ツ境駅北口のバリアフリー化」が完了します

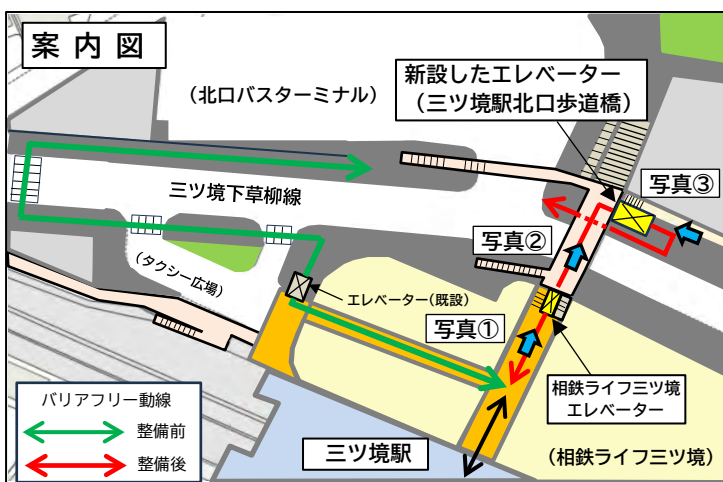
～「駅改札口から北口バスターミナル」まで誰もが最短経路でアクセス可能に～

三ツ境駅北口では、駅改札口と北口バスターミナルを結ぶバリアフリー動線は大きく迂回する必要があり、平成18年度策定の「三ツ境駅周辺地区バリアフリー基本構想」において、最短のバリアフリー動線の確保が課題となっており、地域からも長年にわたり改善を求める声が寄せられていました。

2027年（令和9年）開催予定の「GREEN×EXPO 2027」のアクセス拠点駅として多数の駅利用者が見込まれる中、新たなエレベーターが3月に完成を迎えることになりました。同じく7年度に（株）相鉄アーバンクリエイティブが整備した相鉄ライフ三ツ境内のエレベーターと連続することで、駅改札口と北口バスターミナル間を誰もが最短経路で安全かつ円滑に移動できるようになります。

供用開始日時：令和8年3月24日（火）午前10時

※日時は、天候等により変更する場合があります



相鉄ライフ三ツ境エレベーター



お問合せ先

(事業・設計に関すること) 道路局施設課バリアフリー対策等担当課長 宮本 康司 Tel 045-671-3559  
(工事に関すること) 瀬谷区瀬谷土木事務所副所長 氏家 治 Tel 045-364-1105



**GREEN×EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 瀬谷区内火災・救急状況

瀬谷消防署  
令和8年2月28日現在

## 火 災

区分	年別	令和8年	令和7年	増△減
件数		7	5	2
種別	建物	3	2	1
	林野	0	0	0
	車両	0	0	0
	船舶	0	0	0
	航空機	0	0	0
	その他	4	3	1
	損害程度	焼損床面積 (㎡)	74	0
死者(人)		0	0	0
負傷者(人)		0	0	0
主な原因	放火(疑い含む)	3	3	0
	たばこ	0	0	0
	こんろ	0	0	0
	電気機器	1	0	1
	配線器具	1	1	0
	上記以外	2	1	1
1日あたり		0.1	0.1	0.00

## 連合町内会別火災発生件数

連合町内会名	令和8年
阿久和北部連合自治会	0
阿久和南部連合自治会	0
三ツ境連合自治会	0
瀬谷第一地区連合町内会	0
本郷地区連合自治会	0
瀬谷北部町内連合会	2
瀬谷第二地区連合自治会	2
瀬谷第四地区連合自治会	1
南瀬谷自治連合会	0
宮沢連合自治会	0
相沢町内連合会	0
その他	2
合計	7

## 救 急

区分	年別	令和8年	令和7年	増△減
件数		1,261	1,457	△196
急病		914	1,077	△163
交通事故		41	46	△5
一般負傷		235	276	△41
その他		71	58	13
1日当たり		21.4	24.7	△3.3

## 分団別火災発生件数

分団名	令和8年
第一分団	0
第二分団	2
第三分団	3
第四分団	2
合計	7

## 月別火災件数・死負傷者状況

区分	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計
件数		4件	3件											7件
死者		0人	0人											0人
負傷者		0人	0人											0人

日付	災害種別	発生場所	内 容
2月1日	その他火災	東野台	市民の森にて発生
2月1日	その他火災	下瀬谷 二丁目	歩道上にて発生
2月23日	建物火災	下瀬谷 三丁目	共同住宅にて発生

(各表の数値は速報値であり、確定値ではありません。)

# 放火(疑い含む)

## による火災が急増!



令和8年3月10日現在

5件の放火(疑い含む)火災が発生!

次のことに気をつけ、火災予防にご協力をお願いします!

- ・火遊び、たばこのポイ捨て等は絶対にしない!
- ・不審な煙や火の気を見かけた際は、速やかに119番通報
- ・家の周りに燃えやすいものを置かない。



お問合せ先：瀬谷消防署 総務・予防課 045-362-0119

区連会 3月説明資料  
令和8年3月18日  
瀬谷消防署総務・予防課

多くの自治会町内会に御参加いただきたいことから、開催日を先行してお知らせします。

## 令和8年度

# 瀬谷区町の防災組織初期消火合同訓練会について

### ～開催日が決定しました～

令和8年11月14日(土) 10:00～12:30

場所：瀬谷区役所前 ニツ橋公園芝生広場

#### 【訓練実施内容】

※震災による火災を想定し、町の防災組織4名で初期消火器具（筒先、ホース2本、スタンドパイプ、消火栓キー）を使用し、放水までのタイムを競います。ただし、「安全・確実に」操作することがポイントです。

※参加申し込みについては、7月の区連会で改めて御案内します。



※ 令和8年度は、より多くの自治会町内会の御参加をお待ちしております。



【お問い合わせ】 瀬谷消防署 総務・予防課 電話/FAX: 362-0119

「令和 8 年度横浜市市民活動保険」の周知及びリーフレットの配布について【事業説明】

1 事業の趣旨

「横浜市市民活動保険」は、より住みやすい地域の実現のため、ボランティア活動をする方が安心して活動を行えるように、市があらかじめ保険会社と保険契約を締結して運営しています。令和 8 年度もこれまでと同様に、継続して実施します。是非ご活用ください。

2 お願いしたいこと

【区連長】ご承知おきください。

【地区連長】地区定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

3 令和 8 年度横浜市市民活動保険補償内容 (令和 7 年度補償内容から変更はありません)

賠償責任保険 (限度額)		傷害保険	
身体賠償	1 名 1 億円	死亡	1 名 500 万円
	1 事故 5 億円	後遺障害	後遺障害の程度に応じた金額 (1 名 上限 500 万円)
財物賠償	1 事故 500 万円	入院	1 日 3,500 円 (180 日限度)
保管物賠償	1 事故 500 万円	通院	1 日 2,500 円 (90 日限度)
免責金額 (自己負担額)	5,000 円	手術	入院の手術 35,000 円 外来の手術 17,500 円

4 添付資料

リーフレット「令和 8 年度横浜市市民活動保険のご案内」



5 主な配布先

各区総務課、各区区政推進課広報相談係、各区市民活動支援センター、  
 地域ケアプラザ 等  
 本市ホームページにも掲載します。

▲市民活動保険  
 ホームページ

※ 令和 8 年度横浜市市民活動保険事業は、予算案が横浜市会において議決されることが実施の条件となります。

市民局地域活動推進課  
 担当 大内、戸田  
 電話 045-671-3624 /FAX 045-664-0734  
 メール sh-chiikikatsudo@city.yokohama.lg.jp

# 令和8年度 横浜市市民活動保険のご案内

ボランティア活動中のケガや、他人の物を壊した場合などの補償制度です。

令和8年4月1日午後4時～翌年4月1日午後4時に発生した事故が対象です。  
補償内容等が年度によって変わる場合がありますので、必ずご確認ください。

## 特徴

- 保険料は不要です。
- 事前の登録・加入手続きは不要です。
- 事故発生後に手続きをしていただけます。

ボランティア活動をする方が安心して活動を行えるように、横浜市が保険料を負担し、保険会社と契約をしています。活動者には事故発生後に、日頃の具体的な活動内容や、事故の状況を書面で報告していただきます。それに基づき横浜市と保険会社が審査を行い、要件を満たしていることが確認できた場合に保険金が支払われます。

※ 詳しい手続き方法・必要書類については、最後のページをご確認ください。

## 対象

もっぱら市内で、次の4つの要件を全て満たすボランティア活動を行う方。

- ① **自主的に**構成されたグループや個人、地域住民組織である自治会町内会が行っている活動
- ② **無報酬**の活動（交通費などの実費の支給を除く）
- ③ **継続的・計画的**に行っている活動
- ④ **公益性**のある(他人や社会に貢献する)活動

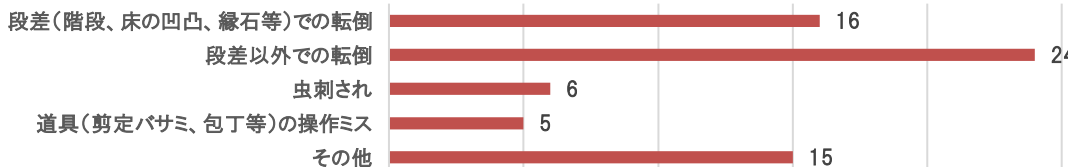
対象となる活動の例は次ページ

※ 対象となるボランティア活動には次の行為も含まれます。

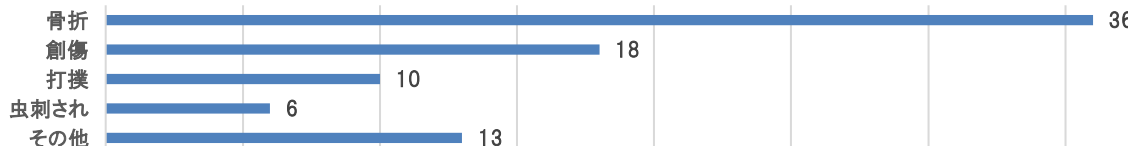
- ・ 集合地又は出発地及び解散地と自宅との通常考えられる経路の往復途上（国内に限る）
- ・ 活動に必要な会議・会場設営の準備活動、後片付け

### 事故の原因は？

【傷害事故: 令和7年4月～令和7年12月】



### 負傷内容は？



どうぞ気を付けてご活動ください。

# 対象となるボランティア活動の例



1	社会福祉施設等への援護活動	行事の手伝い、習い事の指導、慰問 等
2	高齢者、障がい児・者等への援護活動	配食サービス、生活介助、手話通訳・点訳・朗読奉仕 等
3	清掃活動	公園・河川・公道等の不特定多数の方が利用する場所の清掃・美化活動 等
4	資源回収・リサイクル活動	
5	公共的団体が行う募金活動	共同募金、交通遺児募金 等
6	地域防災・防犯活動	地域防災拠点の運営、地域の防災訓練の運営・指導、避難所での配食活動、防犯パトロール 等
7	交通安全活動	通学路での児童の見守り、自転車放置防止 等
8	保健衛生活動	食生活改善指導、健康に関する啓発 等
9	スポーツ活動の指導・運営	各種スポーツの指導、競技会の企画・運営・審判 等
10	文化活動の指導・運営	絵画・音楽・パソコン・各種学習の指導、講座の企画・運営 等
11	地域住民組織の運営	自治会町内会や老人クラブ、子ども会の運営、自治会町内会役員会等の会議への参加、広報物の配付・掲示 等
12	市(区)主催・共催事業の企画・運営	講演会、展示会等の企画・運営 等



## 次の活動は対象になりません。(主な例)

- (1) 勤務中や職業に従事しているときの活動、委託契約に基づく活動(報酬の有無にかかわらず、対象外)
- (2) 民生委員・児童委員、スポーツ推進委員などの非常勤特別職の地方公務員としての活動  
(公務災害等の補償があります)
- (3) 学校管理下での活動(例:市立学校の授業で川の清掃を行う生徒と、それを指導する地域の方)
- (4) 単位取得や学習のために行う活動(例:学校の宿題として課された活動)
- (5) 金額にかかわらず、謝金・手当など、労働の対価が支給される活動(交通費・食費などの実費の支給は可)
- (6) 一時的、突発的な善意の行為(例:一時的な手伝い、突然倒れた人を助ける行為)
- (7) 親睦が目的の活動、サークル活動(例:団体の親睦会、活動後の慰労会、趣味の活動)
- (8) 互助的な活動(例:集合住宅の敷地内の清掃、共有財産の管理、ごみ集積場所の清掃)
- (9) 特定の個人や特定の団体の利益のための活動
- (10) 政治、宗教、営利に関わる活動(例:祭礼等の宗教行為を含む行事、宗教施設の維持管理等)
- (11) チェーンソーを使用する森林ボランティア活動 (賠償責任事故のみ対象となります)
  - ① 防災訓練やイベントの参加者、講座の受講者は対象になりません。(スポーツ活動の運営者であっても競技参加中の事故は対象外となります)
  - ② 本市が執行する他の保険とは併用できません。(個人で加入している民間の保険との併用は可能です)
  - ③ 本市が所有する施設への賠償責任事故には適用できません。

# 補償内容



賠償責任事故	ボランティア活動中にボランティア活動者の過失により、他人にケガを負わせたり、他人の物を壊してしまったりなどした結果、被害者から損害賠償を求められ、 <b>法律上の賠償責任を負った場合に</b> 保険金が支払われます(道義上の責任のみでは支払対象となりません)。 <b>※免責金額(自己負担額)5,000円を超える部分について支払われます。</b>			
	区分	保険金額(限度額)	自己負担額	内容
	身体賠償	1名 1億円 1事故 5億円	5,000円	他人の身体に損害を与えた場合
	財物賠償	1事故 500万円		他人の財物に損害を与えた場合
保管物賠償	他人からの預かり品や管理している物を滅失・き損・汚損などにより被害を与えた場合			

傷害事故	ボランティア活動中に発生した <b>急激かつ偶然な外来事故(※)</b> によって、ボランティア活動者が死亡・負傷した場合に保険金が支払われます。		
	区分	保険金額	内容
	死亡	1名 500万円	傷害事故が原因で事故の日から180日以内に死亡した場合
	後遺障害	程度により 1名 20~500万円	傷害事故が原因で事故の日から180日以内に後遺障害が生じた場合
	入院	1日 3,500円 (180日限度)	傷害事故が原因で事故の日から180日以内に入院または通院した場合 ※実際にかかった費用ではなく、入院・通院の日数で計算します。 ※ <b>医師のいる医療機関</b> で診断・治療を受けてください。
	通院	1日 2,500円 (90日限度)	
手術	入院の手術 35,000円 外来の手術 17,500円	事故の日から180日以内に傷害の治療のために手術を受けた場合(1回の手術に限る)	

### ※急激かつ偶然な外来事故とは

- ・ **急激**・・・原因または結果の発生を**避け得ない**程度に急迫した状態
- ・ **偶然**・・・原因または結果の発生が対象者にとって**予知できない**状態
- ・ **外来**・・・原因の発生が対象者の身体に内在するもの(**持病等**)ではないこと



## 支払いの対象とならない主な例

■賠償責任事故・傷害事故 共通	
・地震、噴火、または津波による事故 ・活動者の故意による事故 ・活動者の心神喪失による事故 等	
■賠償責任事故	■傷害事故
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車両の所有、使用、または管理に起因する事故</li> <li>・ 故意又は重大な過失により法令に違反して製造、販売又は提供した物による事故</li> <li>・ 自身(団体)の財物の滅失、き損または汚損</li> <li>・ 活動者の親族に対する事故 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 熱中症</li> <li>・ 対象者の脳疾患や疾病によるもの</li> <li>・ 細菌性食中毒</li> <li>・ むち打ち症や腰痛などで、それらの症状を裏付けるに足りる医学的他覚所見がないもの</li> <li>・ 自殺行為、犯罪行為、無資格運転、酒酔運転による事故</li> <li>・ 重大な過失による事故</li> <li>・ 長時間立って作業をしたことでひざを痛めた 等</li> </ul>

# 事故が起こった際の手続き方法



## 1 (ケガをした場合)すぐ病院へ行く

事故によるケガの状態を把握し、適切な治療を受けるために**医師のいる病院**へ行きます。

## 2 区役所へ連絡する(原則 30 日以内)

事故が発生した場合は、お近くの**区役所総務課**まで電話等でご連絡ください。手続き方法をご説明いたします。

## 3 区役所に必要書類を提出する(事故報告書の様式を受け取った日から原則 14 日以内)

■ 区役所から「**事故報告書(様式)**」をお渡します。必要事項を記入し、**書類(下表参照)**と一緒にご提出ください。

保険の対象要件(確認事項)		提出書類の例
1	自主的に構成されたグループや個人、地域住民組織である	規約、会則、チラシ、ボランティア募集チラシ・パンフレット等
2	無報酬の活動である	
3	公益性のある活動である	
4	継続的・計画的に実施されている活動である	事業計画書、案内文、チラシ・パンフレット 等
5	申請者(活動者)が事故日に活動していた	当日の活動者名簿、当番表、ボランティア登録票 等
6	【往復経路での事故の場合のみ】 事故は、適切な経路上で発生している	「自宅～活動場所」の経路と事故発生場所が示された地図

■ 「**事故報告書**」には、**事故や活動を証明できるご家族以外の第三者の氏名・住所等を記載**していただきます。

■ **市が、対象となる活動であると認める場合に、保険会社から保険金の請求に必要な書類をお送りします。**

## 4 保険会社に保険金の請求書を提出する

■ **賠償責任事故の場合**は、被害者との間で示談が成立した時、または調停、裁判上の和解、判決等、書面による合意が成立した後にご提出ください。

■ **傷害事故の場合**は、日常生活に支障がない程度まで回復された時、または事故発生日から 180 日を経過した時にご提出ください。

■ **請求内容について保険会社が確認・調査した結果、対象事故であると認める場合に、保険金が支払われます。**

よくあるご質問

横浜市ホームページに掲載しています。 [トップページ](#) [市民活動保険](#) [検索](#)



Q1: 市民活動保険が利用できるのなら、自分で契約していた保険は解約しても大丈夫ですか？

→市民活動保険は万が一の事故のための最低限の補償を行う制度のため、活動内容を踏まえ、どの範囲の補償が必要か十分に検討してください。なお、任意で契約した民間の保険と併用できる場合もあります。

Q2: 申請書類に名簿等の提出が必要とありますが、個人情報の取扱はどのようになりますか？

→全員の名簿は必要ありません。申請する方や関係する方の記載部分のみご提出ください。また、ご提出の際は団体代表者や該当者の了解を得る等、ご調整ください。

(各区役所総務課) お問い合わせ・申請先 市外局番 045	青葉区	Tel 978-2212 Fax 978-2410	港南区	Tel 847-8305 Fax 841-7030	戸塚区	Tel 866-8308 Fax 881-0241
	旭区	Tel 954-6006 Fax 951-3401	港北区	Tel 540-2206 Fax 540-2209	中区	Tel 224-8112 Fax 224-8109
	泉区	Tel 800-2312 Fax 800-2505	栄区	Tel 894-8311 Fax 895-2260	西区	Tel 320-8308 Fax 322-9847
	磯子区	Tel 750-2311 Fax 750-2530	瀬谷区	Tel 367-5611 Fax 366-9657	保土ヶ谷区	Tel 334-6373 Fax 334-6390
	神奈川区	Tel 411-7006 Fax 324-5904	都筑区	Tel 948-2212 Fax 948-2208	緑区	Tel 930-2211 Fax 930-2209
	金沢区	Tel 788-7705 Fax 786-0934	鶴見区	Tel 510-1653 Fax 510-1889	南区	Tel 341-1224 Fax 241-1151

<作成・発行> 横浜市市民局地域活動推進課

Tel : 045-671-3624 / Eメール: sh-chiikikatsudo@city.yokohama.lg.jp

## 見学される方へのお願い

オープンガーデンは参加会場の皆様のご厚意によって成り立っています。  
マナーを守ってご見学いただけますよう、お願いいたします。

- お庭を傷つけないよう、植物や置物には触れず、足元にもご注意ください。またお庭の中では日傘のご使用はご遠慮ください。
- 駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
- 自転車をご利用の際は、通行の妨げとなる場所や周囲の方にご迷惑となるような駐輪はご遠慮ください。
- 個人宅のトイレは利用できません。公衆トイレなどをご利用ください。
- 会場で写真撮影の際は、許可を得ていない人の顔や表札等個人が特定できるものが映り込まないように、十分ご注意ください。
- 見学中の道路やお庭でのけがや事故については、ご自身の責任でお願いします。
- ペットをお庭に入れることは、許可がない限りご遠慮ください。
- 会場のお庭や花壇の植物の種子を採取したり、苗を求める行為はご遠慮ください。
- お庭により公開方法が違うため、他のお庭と比べないでください。

開催期間中のお庭・花壇は、「プレート」と「のぼり旗」が目印です



プレート



のぼり旗

## オープンガーデン特設案内所

設置期間 4月10日(金)～4月12日(日)、5月8日(金)～5月10日(日) 各日10時～15時  
設置場所 瀬谷駅南北自由通路、三ツ境駅南口

オープンガーデンの開放期間に合わせてパンフレットの配布や各会場のアクセス、みどころ等の案内を行うオープンガーデン特設案内所を設置します。



瀬谷駅南北自由通路



三ツ境駅南口

主催 瀬谷区役所 協力 横浜国際園芸博覧会瀬谷区推進協議会

問合せ 瀬谷区区政推進課企画調整係(〒246-0021 瀬谷区ニッ橋町190) TEL:045-367-5632 FAX:045-365-1170

# 瀬谷 オープンガーデン SEYA OPEN GARDEN 2026



44. 相鉄線三ツ境駅前広場花壇



20. 東野第一公園



51. 吉田さんのお庭



2. アトリエデッキ



67. 日向日山頂公園



29. Street Garden 365



35. 瀬谷4丁目公園



58. 相澤さんのお庭



26. 荒原さんのお庭



48. 高野さんのお庭

開催日

開放期間

2026 4/10(金)▶12(日) 5/8(金)▶10(日)  
10:00～15:00

外からの見学自由期間

2026 4/10(金)▶5/10(日)



## オープンガーデンって？

個人のお庭や地域のグループが育てている花壇にスポットをあてて、巡って楽しんでいただく企画です。地域の皆さんが心を込めて手入れしている庭や花壇をご覧ください。

**【開放期間】** (4/10(金)~12(日)、5/8(金)~10(日))  
お庭の中に入って見学が可能です。  
\* 開放期間でも敷地外からご見学いただけない会場がございます。

**【外からの見学自粛期間】** (4/10(金)~5/10(日))  
敷地外からの見学が可能です。  
\* 開放期間しかご見学いただけません。ご確認のうえ、ご訪問ください。  
\* 会場によって公開日時が異なります。ご確認のうえ、ご訪問ください。  
\* 「OOさんのお庭」は12時~13時の見学はご遠慮ください。



**① 上瀬谷エリア**  
P4~5  
1~13

**② 相沢・東野エリア**  
P6~7  
14~29

**③ 瀬谷駅エリア**  
P8~9  
30~43

**④ 阿久和・三ツ境エリア**  
P10~11  
44~59

**⑤ 下瀬谷エリア**  
P12~13  
60~68

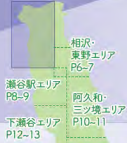
- ウォーキングコース**
- A 竹村町・中屋敷コース
  - B 相沢・細谷戸コース
  - C 東野・相沢コース
  - D 阿久和西・三ツ境コース
  - E 阿久和東コース
  - F 本郷・橋戸コース
  - G 下瀬谷・南台・瀬谷コース
  - H ひなた山・下瀬谷コース

**Googleマップで参加会場の位置を確認できます!**  
瀬谷オープンガーデンの参加会場をGoogleマップに掲載しました。



こちらからアクセスできます。▶  
※瀬谷オープンガーデン2026終了後、情報を削除します。

# 上瀬谷エリア ①～⑬



上瀬谷エリア



4・5月に、見学が可能です 4月のみ、見学が可能です 5月のみ、見学が可能です  
 撮影した写真のSNS投稿禁止 Googleマップ未掲載です スタンプラリー対象外です  
 地図記号 トイレ 学校 公園・緑地等 バス停・バス路線 地産地消マップ掲載店

※ このマークが付いているお庭は、庭の外からのみ見学が可能です

## 1 住宅型有料老人ホーム輝の社

輝の社の玄関にて季節の花々の彩りを楽しんで頂けるよう、ご来訪の皆さまへのおもてなしとして心を込めて花壇作りをしています。

住所 五貫目町10-38  
 案内 バス停「八幡神社」から徒歩17分、「瀬谷入口」から徒歩4分

## 3 横浜市立上瀬谷小学校

今年も学年ごとにデザインを考えて花壇づくりに挑戦！園芸委員会の児童を中心に校内が花いっぱいになるよう取り組んだ様子をお楽しみください！

住所 瀬谷町7140番地  
 案内 バス停「上瀬谷小学校入口」から徒歩6分

## 5 café×beer 花やしき

明治から伝わる古木や草花が見られる700坪ほどの広さの庭です。和の花を中心に四季折々の花が咲きます。

住所 竹村町24-1  
 案内 バス停「竹村町」から徒歩3分

## 7 中屋敷中央公園

境川を散策しながら中島橋のたもと中央公園で、愛護会員が丹精込めて咲かせた花を是非ご覧になってください。

住所 中屋敷一丁目32-1  
 案内 バス停「中屋敷」から徒歩10分 旧瀬谷銀行前

## 9 齋藤さんのお庭(相沢)

星の王子様がスペインのパティオ(中庭)を訪れたというテーマの庭です。狭いですが一年中花や実を楽しめる庭を目指しています。

住所 相沢五丁目15-3  
 案内 瀬谷駅から徒歩11分

## 11 株式会社オオスミ

「地球のドクター」が環境を想い、大切に育てている花壇です。季節の花々を、ぜひお楽しみください。

住所 五貫目町20-17  
 案内 バス停「八幡神社」から徒歩10分、「瀬谷入口」下車すぐ

## 13 旧上瀬谷通信施設地区における工事関係者の環状4号線バイパス花壇(桜花壇協賛企業)

通行する方々に季節の花を楽しんでいただく花壇を作りました。GREEN×EXPO 2027へ向けた機運醸成に取り組み中です。

住所 瀬谷町7178  
 案内 バス停「細谷戸第3」から徒歩14分

## 2 アトリエドコ

上瀬谷公園前にあるアトリエのお庭です。4月はチューリップなどの球根とジュンペリ、5月は宿根草や季節の花々を植えました。八幡神社の桜も綺麗です。

住所 上瀬谷町43-41  
 案内 バス停「八幡神社」から徒歩3分

## 4 深沢さんのお庭

自家採取した種から、育てたパンジーをお楽しみ下さい。去年の5月に採取して、8月に蒔いたものです。

住所 竹村町13-53  
 案内 バス停「竹村町」から徒歩1分

## 6 秋本さんのお庭

オールドローズ、モダンローズに宿根草や一年草を添えた野性味のある庭です。ぜひゆっくりとお楽しみください。

住所 竹村町4-11  
 案内 バス停「中屋敷」から徒歩4分

## 8 本郷四丁目第二公園

大きな公園の一角にある花壇です。

住所 本郷四丁目41-1  
 案内 瀬谷駅から徒歩18分、バス停「細谷戸第5」から徒歩11分

## 10 1tas1

シンボルプランツのカラーと春の花たち、そして染もの花とのコラボをお楽しみください。

住所 中央38-7  
 案内 瀬谷駅から徒歩10分

## 12 細谷戸第5バス停花壇

春にチューリップ、菜の花が開花するように植えました。バス停のそばなので皆さんが喜んで見てくれてうれしいです。

住所 瀬谷町5812  
 案内 バス停「細谷戸第5」下車すぐ



# 2

SEYA OPEN GARDEN 2026

## 相沢・東野エリア

14 ~ 29

上瀬谷エリア P4-5  
瀬谷エリア P8-9  
下瀬谷エリア P12-13  
相沢・東野エリア P10-11



- 4月 4・5月に、見学が可能です
  - 4月 4月のみ、見学が可能です
  - 5月 5月のみ、見学が可能です
  - 撮影した写真のSNS投稿禁止
  - Google マップ未掲載です
  - スタンプラリー対象外です
- 地図記号 トイレ 学校 公園・緑地等 バス停・バス路線 地産地消マップ掲載店

…このマークが付いているお庭は、庭の外からのみ見学が可能です

25 28 はP13へ

### 14 相沢六丁目公園

さつき、つつじ、アジサイなどの花木やチューリップ、水仙、アネモネなどの春の花が楽しめます。



住所 相沢六丁目53-2  
案内 バス停「細谷戸第5」から徒歩4分

### 16 埴見さんのお庭

一年中花の絶えない庭。東側のバス通りに面した庭は回遊式です。南・西・北側の庭もあり、バラ・カサブランカ・宿根草・花木等が咲きます。 ※4月は外からのみ見学が可能です



住所 相沢七丁目1-1  
案内 バス停「東台」から徒歩1分

### 18 東野第三公園

東野住宅西端の静かな公園です。カンナや萩等を移植し、よく目立ちます。



住所 東野67-9  
案内 バス停「幼稚園前」から徒歩5分

### 20 東野第一公園

閑静な住宅地の中心部にあり公園で住民の癒しの場になっており、かつ子供達もいつも元気に遊んでいます。



住所 東野128  
案内 バス停「幼稚園前」から徒歩9分

### 22 株式会社露木建設

小さなスペースに職人がサイクルされた材料で造りあげた花壇をご覧ください。当社は2027横浜国際園芸博覧会を応援しています。



住所 ニッ橋町423-3  
案内 バス停「相沢」から徒歩6分

### 24 ニッ橋小学校西門・正門周辺、中庭街道「ニッ橋小学校入口信号」周辺

はなさばの子どもたちが「夢の花壇」を考え、植えたい花を選びました。選んだ花を地域の大人と子供たちが力を合わせて植えました。



住所 ニッ橋町507  
案内 ニッ橋駅から徒歩13分、バス停「中丸」から徒歩5分

### 27 Casa Pino

ナチュラルスティック・ガーデンやコテージガーデンにあこがれてシュラブや宿根草をメインに庭づくり中です。 ※開放期間の一部(4月11~12日、5月9~10日)のみ見学可



住所 東野台17-6  
案内 バス停「西部病院前」から徒歩9分

### 15 移川さんのお庭

八重桜の下に咲く、可憐な山野草を見ていただきたいです。 ※5月は外からのみ見学が可能です



住所 相沢五丁目56-1  
案内 瀬谷駅から徒歩17分、バス停「幼稚園前」から徒歩8分

### 17 東野第五公園

東野住宅北端の静かな公園です。隣の市民の森の散策の後、公園内の花を眺めながらお休みください。



住所 東野88-2  
案内 バス停「東台」から徒歩6分

### 19 井嶋さんのお庭

庭一面にイフヒバ(岩松とも言う)が群生し、中に可憐な山野草が点在しています。花は早春から晩秋まで楽しめます。



住所 相沢七丁目24-1  
案内 バス停「幼稚園前」から徒歩3分

### 21 東野第二公園

東野住宅南端の静かな公園です。公園南側三ヶ所が花壇です。



住所 東野164  
案内 バス停「相沢」から徒歩6分

### 23 シャローム三育保育園

子どもたちが大好きなうさぎさんとあかしかいろう…たくさんの綺麗なお花が皆さんをお迎えします。



住所 ニッ橋町469番地  
案内 ニッ橋駅から徒歩13分、バス停「中丸」から徒歩5分

### 26 栗原さんのお庭

新緑とツツジ、シャクナゲの花などに彩られた手作り庭をどうぞご覧ください。 ※4月は外からのみ見学が可能です



住所 相沢1-12-2  
案内 瀬谷駅から徒歩5分

### 29 Street Garden365

新品種のバラ、季節毎の寄せ植え、ハンギング小物が飾りますので、365日何時でも外から楽しめるガーデンになっています。 ※雨の日と金・土曜日以外からのみ見学可



住所 東野143-13  
案内 瀬谷駅から徒歩20分、バス停「相沢」から徒歩10分

相沢・東野エリア



4月5月に見学が可能です 4月のみ、見学が可能です 5月のみ、見学が可能です

SNS撮影した写真のSNS投稿禁止 Googleマップ未掲載です スタンプラリー対象外です

地図記号 トイレ 学校 公園・緑地等 バス停・バス路線 地産地消マップ掲載店

…このマークが付いているお庭は、庭の外からのみ見学が可能です

30 横浜サイクリング基地

4月は紅白のハマズキやブルーベリー、5月はアヤマミカンの花が見ごろです。



住所 瀬谷区相沢1-31-4  
案内 バス停「相沢」から徒歩2分

32 大門小学校

ハマロードサポーターの活動で芝桜を植えました。正門周辺の花は、環境栽培委員会の児童と大門サポーターが大切に育てています。



住所 本郷三丁目47-5  
案内 瀬谷駅から徒歩12分、バス停「本郷」から徒歩6分

34 山本さんのお庭

三方向家に囲まれているシェードガーデンなので、あまり沢山のお花は育たないのですが、春から夏はそれなりに咲いてくれます。



住所 中央17-7  
案内 瀬谷駅から徒歩7分

36 横浜市瀬谷センター

瀬谷センターのスタッフが中心となり、色とりどりの花を丹精込めて育てています。黄色、ピンク、白とカラフルな花壇をどうぞお楽しみください。



住所 瀬谷3-18-1  
案内 瀬谷駅から徒歩10分、バス停「瀬谷センター」下車徒歩1分

38 南台交番横花壇

交番横交差点角地に造られた花壇で、花文字を工夫して作りあげています。通学路にありますので子供達にも喜んでらる小さな花壇です。



住所 南台一丁目3-7付近  
案内 バス停「南台交番前」下車すぐ

40 橋戸3丁目左馬社入口

地域の老人会(橋戸第二寿会)の方々がお庭を見えています。道路脇ですので、いつでも観賞可です。



住所 橋戸三丁目20-1  
案内 バス停「橋戸二丁目」から徒歩5分

42 横浜市立瀬谷小学校

栽培環境委員会の児童がコンポストで作った堆肥を使って花を育てています。「はまみらい」というピンクのバラがバス通りから見られます。



住所 相沢四丁目1-1  
案内 瀬谷駅から徒歩5分

31 瀬谷本郷公園

パンジー、ビオラが色とりどりに咲き揃っています。



住所 本郷一丁目70-2  
案内 瀬谷駅から徒歩15分、バス停「本郷」から徒歩6分

33 小島さんのお庭

秋にまいた桜草、ピンクパンサー、忘れな草、ネモヒラがきれいに咲くと思います。駅近ですので気軽に寄って下さい。



住所 本郷三丁目13-14  
案内 瀬谷駅から徒歩8分

35 瀬谷4丁目公園

パンジー、ビオラ、ノースポール、チューリップ他、植えました。



住所 瀬谷四丁目15  
案内 瀬谷駅から徒歩5分

37 東さんのお庭

我が家は高台にあり、階段の壁面のラック掛け、平面花壇、土手植え花壇と多岐にわたり花が育っています。4月はパンジー、チューリップ5月はツルバラが中心。



住所 南台一丁目41-12  
案内 バス停「南台交番前」から徒歩4分

39 南瀬谷Bハイツ駐車場横花壇

駐車場のバス通り沿いに昨年造られた花壇です。荒地を開拓して1年間で試行した花壇です。



住所 南台二丁目市営住宅B-29/30  
案内 バス停「南瀬谷小学校」から徒歩1分

41 花まる育苗センター

花まる育苗センターでは、花の大好きなボランティアが毎月2回第13木曜8午前9時から11時まで会話しながら笑顔で活動しています。いろいろな種から苗を育てて、春と秋に瀬谷の保育園や小学校に苗をお届けしています。



住所 橋戸三丁目46-8  
案内 バス停「橋戸二丁目」から徒歩10分

43 吉野さんのお庭

パンジーやビオラ、金魚草にガーデンクラメンなどが咲いています。クレマチスも咲く予定です。



住所 本郷3-9-5  
案内 瀬谷駅から徒歩8分



4月 4・5月に、見学が可能です 4月 4月のみ、見学が可能です 5月 5月のみ、見学が可能です

撮影した写真のSNS投稿禁止 Google マップ未掲載です スタンプラリー対象外です

地図記号 トイレ 学校 公園・緑地等 バス停・バス路線 地産地消マップ掲載店

※ このマークが付いているお庭は、庭の外からのみ見学が可能です

45 59 はP13へ

44 相鉄線三ツ境駅前広場花壇

地元有志 横浜花博連絡協議会として、GREEN×EXPO 2027にむけ、皆さまに楽しんでもらえるような花壇を作っています!

住所 三ツ境4  
案内 三ツ境駅からすぐ



47 三ツ境第6公園

「いつも花一杯」を目標に、花づくりをしています。水仙、ダリア、あじさい、つつじなど年間を通じ、季節の花が楽しんでいただけます。お立ち下さい。

住所 三ツ境153-31  
案内 バス停「住宅前」から徒歩4分



49 阿久和大原公園

道路側と大きな花壇には春の花、小さな花壇には球根ミックスを子供達と植えました。どんな出来栄か楽しみです。

住所 阿久和東一丁目44  
案内 バス停「上阿久和」から徒歩9分



51 吉田さんのお庭

バラとクレマチスで庭が花でいっぱい。ピエールドッソナルなどのバラの新芽の誘引がうまくできました。たくさんの花が咲くと思います。お楽しみにしてください。

住所 阿久和東二丁目7-26  
案内 バス停「谷戸阿久和」から徒歩1分



53 相澤さんのお庭

バラはオールドローズとイングリッシュローズをメインに100種類程、コンパニオンプランツはクレマチスとジギタリスを植えています。

住所 阿久和東四丁目8-12  
案内 バス停「阿久和」または「原店」から徒歩3分



55 デイサービス元氣村

デイに通うご利用者様と一緒に作ったお庭です。まだまだ、作っている途中ですがぜひ御覧いただければと思います。

住所 南台1-20-1  
案内 バス停「中央商店街」から徒歩6分



57 三ツ境大原第2公園

小さな花壇ですが、道路に面しておりますので、近くの人々の癒やしになっております。お散歩がてらどうぞ。

住所 三ツ境89番地  
案内 バス停「旭ヶ丘」から徒歩4分



46 三ツ境公園とロータリー

ロータリーから三ツ境公園までお楽しみください。

住所 三ツ境179-23  
案内 バス停「住宅前」から徒歩2分



48 室伏さんのお庭

植木に囲まれた庭園にチュウリップ、ユリ等が咲いています。春夏秋冬、花が咲く美しい庭です。近隣にアソシエイト乗馬学校(80頭)、観正寺(曹洞宗)があります。

住所 阿久和西一丁目4-4  
案内 バス停「三ツ境小学校前」から徒歩3分



50 いろあそび

デルフィニウム、オルレア、ピオラを手作りで作りました。綺麗に作られた庭を見にいらしてください。

住所 阿久和東二丁目49-8  
案内 バス停「谷戸阿久和」から徒歩8分



52 貉窪公園

春のお花を見にいらしゃいせんか。

住所 阿久和西三丁目52-6  
案内 バス停「原店」から徒歩5分



54 カーサプラチナ三ツ境

長屋門公園の向かいに施設があり、中庭には四季折々の花々が鑑賞できます。春の桜の花木と中央の小高い丘に面して咲く花々の調和をぜひご見学にお越しください。

住所 瀬谷区三ツ境80-1  
案内 バス停「上阿久和」から徒歩7分



56 原中学校コミュニティ・スクール

春のお花が咲いています。お散歩の途中でぜひお立ち寄りください。

住所 阿久和西2-1-6  
案内 バス停「原中学校前」から徒歩1分



58 小宇佐さんのお庭

球根の花以外は種子から育ててみました。何種類の花を楽しむことができますか?探してみてください。

住所 瀬谷区阿久和西3-2-12  
案内 バス停「向原」から徒歩3分



# 5 SEYA OPEN GARDEN 2026 下瀬谷エリア 60~68



4月 4・5月に、見学が可能です 4月 4月のみ、見学が可能です 5月 5月のみ、見学が可能です  
 SNS 撮影した写真のSNS投稿禁止 Google マップ未掲載です スタンプラリー対象外です  
 地図記号 トイレ 学校 公園・緑地等 バス停・バス路線 地産地消マップ掲載店

※このマークが付いているお庭は、庭の外からのみ見学が可能です

**60 横浜市下瀬谷地域ケアプラザ** (4月 5月)

グリーンボランティアが中心となりガーデニング活動を行っています。お気軽にお立ち寄りください。認知症予防ミニハーブコーナーが好評です。

住所 下瀬谷二丁目44-6  
 案内 バス停「下瀬谷三丁目」から徒歩3分

**62 下瀬谷藤棚広場** (4月 5月)

下瀬谷の相沢川に隣接する広場で、春には藤棚を中心に花壇と花木の花が咲いています。ベンチも設置されていますので散歩途中にお立ち寄りください。

住所 下瀬谷一丁目4-7付近  
 案内 バス停「下瀬谷三丁目」から徒歩3分

**64 齊藤さんのお庭(下瀬谷)** (5月)

デルフィニウム・ランタナ等が咲いています。  
 ※開放期間のみ見学が可能です(5月8~10日)

住所 下瀬谷三丁目48-4  
 案内 バス停「下瀬谷橋」から徒歩8分、「ニュータウン南瀬谷」から下車すぐ

**66 大森さんのお庭** (4月 5月)

我が家の花はプランター植えです。植物の種類が多いです。種から育てた草花、宿根草や1年草花が途切れなく季節の花が色々咲き進む方がいつも声をかけてくださいます。

住所 南瀬谷二丁目16-8  
 案内 バス停「ひなた山バザール前」から徒歩2分

**68 瀬谷さくら小学校コミュニティ・スクール** (4月 5月)

パンジー、ヒオラを中心に春のお花がいっぱいです。お散歩の途中、お立ち寄りください。

住所 下瀬谷3-58-1  
 案内 バス停「下瀬谷橋」から徒歩2分、「ニュータウン南瀬谷」から徒歩3分

**25 資源循環局瀬谷事務所** (5月)

土壌混合法で栄養価の高い土を使用し、綺麗な花をたくさん咲かせて皆さまをお迎えします。

住所 ニツ橋町548-2  
 案内 ニツ橋駅から徒歩10分

**28 横浜市水道局三ツ境水道事務所** (4月 5月)

事務所前の花壇に季節折々の花を植え、GREEN×EXPO 2027機運醸成に取り組んでいます。

住所 ニツ橋町553  
 案内 三ツ境駅から徒歩15分

**61 下瀬谷第三公園** (4月 5月)

相沢川を散策しながら立ち寄れる公園です。四季折々のお花をお楽しみください。

住所 下瀬谷二丁目41-9  
 案内 バス停「下瀬谷三丁目」から徒歩3分

**63 下瀬谷第二公園** (4月 5月)

多種・多様な花が咲いている公園です。アガパンサスも多く素敵です。

住所 下瀬谷三丁目39  
 案内 バス停「下瀬谷橋」から徒歩7分、「下瀬谷第二公園」下車すぐ

**65 四季の会** (4月 5月)

いろいろな植物が土の中で出番を待っています。雑多な花壇ですが「よく咲いていますね!」と言われるのが嬉しくて時間をみつねては土いじりをしています。

住所 下瀬谷三丁目57-1付近  
 案内 バス停「下瀬谷橋」から徒歩6分、「ニュータウン南瀬谷」から徒歩2分

**67 日向山下原公園** (4月 5月)

チューリップやムスカリ、菜の花は4月頃花盛りとなります。5月に入ると、学校の花菖蒲が見ごろを迎えます。

住所 南瀬谷二丁目13  
 案内 バス停「ひなた山バザール前」から徒歩4分



**45 ニツ橋公園** (4月 5月)

GREEN×EXPO 2027に向けて皆様に楽しんでもらえるような花壇を設けました。ぜひ、お楽しみください。

住所 ニツ橋町190  
 案内 ニツ橋駅から徒歩6分

**59 瀬谷土木事務所** (4月 5月)

花と緑に囲まれた庭園で、やすらぎの時間をどうぞ。  
 ※土・日曜日、祝日は見学不可

住所 三ツ境153-7  
 案内 三ツ境駅から徒歩15分

## 瀬谷オープンガーデン ウォーキングコースのご案内

※移動時間に見学時間は含まれません。幅の狭い道がありますので、通行にはご注意ください。  
※長時間歩く箇所もありますので、こまめに休憩と水分をとるようにしてください。

- |   |          |            |
|---|----------|------------|
| <b>A 竹村町・中屋敷コース</b>   | 会場数 9会場  | 移動時間 約120分 |
| 相鉄線「瀬谷駅」→バス停「瀬谷駅」→〔バス〕間14・間15・瀬01・瀬03系統→バス停「八幡神社前」→<br>2 → 1 → 11 → 3 → 13 → 4 → 5 → 7 → 6 → 相鉄線「瀬谷駅」   |          |            |
| <b>B 相沢・細谷戸コース</b>  | 会場数 8会場  | 移動時間 約70分  |
| 相鉄線「瀬谷駅」→バス停「瀬谷駅」→〔バス〕瀬31系統→バス停「東台」→<br>16 → 12 → 14 → 15 → 8 → 9 → 10 → 42 → 相鉄線「瀬谷駅」  |          |            |
| <b>C 東野・相沢コース</b>   | 会場数 15会場 | 移動時間 約90分  |
| 相鉄線「三ツ境駅」→44 → 28 → 25 → 24 → 23 → 27 → 20 → 17 → 18 → 19 →<br>29 → 21 → 22 → 30 → 26 → 相鉄線「瀬谷駅」  |          |            |
| <b>D 阿久和西・三ツ境コース</b>  | 会場数 10会場 | 移動時間 約60分  |
| 相鉄線「三ツ境駅」→バス停「三ツ境駅前」→〔バス〕境11・い04系統→バス停「原店」→<br>52 → 58 → 56 → 48 → 57 → 59 → 47 → 46 → 45 → 44 → 相鉄線「三ツ境駅」<br>＜「いずみ野駅」より、〔バス〕い04系統を利用して、バス停「原店」へお越しいただけます。Dコースをお巡りいただけます。＞        |          |            |
| <b>E 阿久和東コース</b>  | 会場数 6会場  | 移動時間 約65分  |
| 相鉄線「三ツ境駅」→バス停「三ツ境駅前」→〔バス〕境01・戸17・戸19系統→バス停「阿久和」→<br>53 → 51 → 50 → 54 → 49 → 44 → 相鉄線「三ツ境駅」<br>＜「戸塚駅」より、〔バス〕戸17・戸19系統を利用して、バス停「阿久和」へお越しいただけます。Eコースをお巡りいただけます。＞                    |          |            |
| <b>F 本郷・橋戸コース</b>   | 会場数 7会場  | 移動時間 約90分  |
| 相鉄線「瀬谷駅」→34 → 33 → 43 → 31 → 32 → 40 → 41 → 相鉄線「瀬谷駅」  |          |            |
| <b>G 下瀬谷・南台・瀬谷コース</b>   | 会場数 9会場  | 移動時間 約70分  |
| 相鉄線「瀬谷駅」→バス停「瀬谷駅南口」→〔バス〕瀬02・立01系統→バス停「下瀬谷三丁目」→<br>60 → 62 → 61 → 39 → 65 → 38 → 37 → 36 → 35 → 相鉄線「瀬谷駅」<br>＜「立場駅」、「いずみ野駅」より、〔バス〕立01系統を利用して、バス停「下瀬谷三丁目」へお越しいただけます。Gコースをお巡りいただけます。＞ |          |            |
| <b>H ひなた山・下瀬谷コース</b>  | 会場数 6会場  | 移動時間 約75分  |
| 相鉄線「瀬谷駅」→バス停「瀬谷駅南口」→〔バス〕瀬02・立01系統→バス停「ひなた山バザール前」→<br>67 → 66 → 68 → 65 → 64 → 63 → 相鉄線「瀬谷駅」<br>＜「立場駅」、「いずみ野駅」より、〔バス〕立01系統を利用して、バス停「ひなた山バザール前」へお越しいただけます。Hコースをお巡りいただけます。＞          |          |            |

(※)・・・会場の公開期間が限定されておりますので、見学の際はご注意ください。


## 瀬谷オープンガーデン×よこはまウォーキングポイント スタンプラリー

スタンプラリーは瀬谷北部(コースA・B・C・F)と瀬谷南部(コースD・E・G・H)2種類があります。  
※一部会場はスタンプラリーの対象外となります。

- 期間** 令和8年4月10日(金)から5月10日(日)まで  
**参加方法** よこはまウォーキングポイントのアプリを起動して、各スポットで「マップ」画面上のスポットを選択。「スタンプを獲得する」を押してください。  
(順不同OK・1日で回らなくてもOK)


よこはま/  
ウォーキングポイント

アプリのダウンロード・登録方法は  
[こちら](#)




**景品** 5ヵ所以上チェックインした方に景品をプレゼント

案内所(瀬谷駅・三ツ境駅)※お庭開放期間のみ、又は、瀬谷区役所区政推進課(3階37番窓口)でスタンプイベント画面をご提示頂いた方にオリジナルグッズをプレゼント!  
景品の引き換えは5月29日(金)まで(景品がなくなり次第終了とさせていただきます。)




## 瀬谷オープンガーデン2026を みんなで歩いてめぐろう

2つの区民サークルによるウォーキングイベントを紹介します。

**4月** 瀬谷オープンガーデン公園巡り  
～花招く瀬谷の街を 徒歩旅で～

**日程** 4月11日(土)  
**集合** 8時45分  
瀬谷駅北口公園(瀬谷駅より徒歩3分)  
**解散** 12時00分頃 瀬谷駅北口公園  
**距離** 約9km  
**参加費** 無料  
**事前申込** 不要。当日、直接集合場所  
**問合せ** 名電:080-5683-2784




その他詳細は右の二次元コードから▶

**主催** 瀬谷水緑の健康ウォーキングの会

**5月** 三ツ境・阿久和地域のオープンガーデン花巡り

**日程** 5月9日(土)  
**集合** 9時～9時15分受付 三ツ境駅前広場  
**解散** 12時30分頃 相澤良牧場  
**距離** 約5km  
**参加費** 一人300円(当日集金します)  
**持ち物** 飲み物、マイナンバーカード又は資格確認書、雨具等  
**事前申込** 不要  
**問合せ** せや・ガイドの会  
竹見:090-3900-6469



その他詳細は右の二次元コードから▶

**主催** せや・ガイドの会

## 市内に広がる「オープンガーデン」の輪

4月から5月にかけて市内各所でオープンガーデンが開催されます。他区のお庭にもぜひ足を運んでみませんか？



16 瀬谷オープンガーデン

### 旭区 2026旭オープンガーデン

開催期間(外からのみ見学できる期間) 令和8年4月3日(金)~5月10日(日)  
 特別公開期間(一部のお庭に入れる期間) 令和8年4月17日(金)~19日(日)  
 5月8日(金)~10日(日) 各日10時~15時

会場 旭区内100会場(予定)

- 1 特設案内所**
  - 二俣川駅改札付近・鶴ヶ峰駅連絡通路に設置(特別公開期間の各日10時~15時)
  - パンフレットの配布及びアンケートを実施
- 2 スタンプラリー**
  - よこはまウォーキングポイントと連携したスタンプラリーを実施



旭区マスコットキャラクター あさひくん



詳しくはこちら

### 港北区 第14回 港北オープンガーデン

現地公開 令和8年4月17日(金)~19日(日)  
 5月8日(金)~10日(日)  
 各日10時~16時

会場 港北区内147会場(予定)

- 1 特設案内所**
  - 日吉駅、りそな銀行綱島支店横、大倉山駅に設置(10時~16時)
  - パンフレットの配布やスタンプラリーの景品交換など
- 2 ルート案内ツアー**
  - ボランティアガイドと一緒に会場のお庭を巡ります
  - 日吉・綱島・大倉山・菊名・新横浜エリアで実施
- 3 フォトコンテスト**
  - 来場者の皆さまが撮影した写真を募集してフォトコンテストを初開催! 入賞者には素敵なプレゼントも!



詳しくはこちら



港北区マスコットキャラクター ミズキちゃん

### 栄区 「桂台地区オープンガーデン」「上郷ネオポリス&SDGs推進のまちオープンガーデン」

「区内の花と緑の魅力スポット」を紹介するパンフレットの中で、地域のみなさんが主催しているオープンガーデンをご紹介します。

イベント開催日 5月9日(土)~5月10日(日)  
 パンフレット配布場所 栄区内区民利用施設、栄区役所等  
 パンフレット配架時期 令和8年4月下旬



栄区マスコットキャラクター タッチーくん



詳しくはこちら

## 市内に広がるオープンガーデンの輪

### 市庁舎展示会開催します

開催期間 令和8年4月8日(水)~21日(火) 各日9時~21時  
 ※初日は午後から展示を開始し、最終日は午前までの展示となります。  
 開催場所 横浜市役所1階 展示スペースB  
 オープンガーデンを開催している瀬谷、旭、港北、栄の4区のイベント開催期間に合わせて展示会を実施します。展示会では、市内の各地域の皆さまが心を込めて手入れしている庭や花壇の魅力を発信します。



### 限定グッズのプレゼント

3区以上のオープンガーデンスタンプラリーに参加した方に、オリジナルポーチをプレゼント!  
 ※各区先着30人限定(予定)  
 ※スタンプラリーの参加方法はP15参照



瀬谷オープンガーデン 17

## A1クラスの国際園芸博覧会

# 37年ぶりの日本開催 GREEN×EXPO 2027

### GREEN×EXPO 2027 開催概要

2027年に神奈川県横浜市(旧上瀬谷通信施設)で開催される国際園芸博覧会の略称です。「植物」、「花」、「緑」を総称し、「自然」、「環境にやさしい」という「GREEN」、国際的に共通する課題の解決に寄与する国際博覧会「EXPO」という語を掛け合わせ、これからの自然と人、社会の持続可能性を追求し、世界と共有する場であることを表現しました。日本では1990年の大阪花の万博以来37年ぶりとなる最上位(A1クラス)での開催で、BIE(博覧会国際事務局)認定の万博でもあります。

**開催期間** 2027年3月19日(金)～9月26日(日)

**開催場所** 旧上瀬谷通信施設(瀬谷区・旭区)

**テーマ** 幸せを創る明日の風景

**開催者** GREEN×EXPO協会  
(公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会)

チケットやボランティア募集などの  
最新の情報は公式WEBサイトへ



(公社) 2027年国際園芸博覧会協会より提供

### 公式マスコットキャラクター トゥンクトゥンク



©Expo 2027

#### プロフィール

はるか宇宙の彼方から、地球に憧れてやってきた好奇心いっぱいの精霊、それがトゥンクトゥンクです。

植物をはじめとした、この宇宙に生まれた万物の気持ちに共鳴しているので、その想いを人間に伝えてくれます。地球がきれいだとうれしくなって花を咲かせて踊ったり、地球が汚れると悲しくなって元気がなくなったりします。

自然破壊・環境汚染などさまざまな課題を抱えているこの星で、人間と自然をつなぐ決意をしたキャラクターです。

### 横浜スタジアム約28個分、約100ヘクタールの広大なエリア 1000万株の花と緑が集結

四季折々の花と緑が集い、豊かな自然や生物多様性を体感できる空間が広がります。会期初めには、約40種600本の桜が咲き誇ります。



“命の根拠”である植物。その真の姿に迫るテーマ館では、“地球環境の一部としていかに生きていくか”をリアルとデジタルで体験できる。

政府出展では、最高水準の日本庭園やいけばな、盆栽と共に、地球環境の課題解決に向けた新技術に触れられる。

### GREEN×EXPO 2027に向けた瀬谷区内での取組

#### 瀬谷応援プログラム

GREEN×EXPO 2027を盛り上げるため、地域の皆様が行う取組を応援するプログラム(花苗の無料配布、推進協議会のロゴ・名義使用申請の受付など)を行っています。



花苗の配布



ロゴ使用の申請受付

瀬谷応援プログラムの詳細は、  
右の二次元コードまたは

**瀬谷応援プログラム**

**検索**



**主催** 横浜国際園芸博覧会瀬谷区推進協議会

#### カウントダウン企画

開催が一步步近づくとGREEN×EXPO 2027に向けて、節目に合わせた様々な企画を瀬谷区役所と推進協議会が協力して実施しています。



600日前イベントの様子



500日前イベントの様子

カウントダウン企画の詳細は、  
右の二次元コードまたは

**GREEN×EXPO 2027 カウントダウン企画**

**検索**



**主催** 横浜国際園芸博覧会瀬谷区推進協議会、瀬谷区役所

記念すべき10回目の開催  
瀬谷オープンガーデン

瀬谷オープンガーデンは、今年の開催で記念すべき第10回を迎えることができました。これもひとえに、長年にわたりご参加・ご協力いただいた皆さまの温かいお力添えの賜物です。心より御礼申し上げます。

今年も区内のいたるところが花と緑で華やかに彩られます。個人宅や地域の花壇を巡りながら、瀬谷ならではの春の風景を存分にお楽しみいただければ幸いです。そして、来年はいよいよGREEN×EXPO 2027が開催されます。瀬谷オープンガーデンを通じて、皆様に花と緑を身近に感じていただき、GREEN×EXPO 2027開催に向けたさらなる機運の高まりにつながればと願っております。

皆さまのご来場を、心よりお待ちしております。



これまでの開催の様子

第1回(2017年)

日程 5月12日～14日  
参加会場 33会場

初開催の瀬谷オープンガーデン。区内の素敵なお庭や花壇を紹介しました。



第2回(2018年)

日程 4月20日～22日、5月11日～13日  
参加会場 34会場

花の時期に合わせて、4月と5月の2回開催になったことで、楽しめる花の種類が増えました。



第3回(2019年)

日程 4月19日～21日、5月10日～12日  
参加会場 42会場

瀬谷区制50周年記念イベントの一つとして、瀬谷の魅力である「花と緑」をテーマに、50周年を華やかに盛り上げました。



第4回(2020年)

日程 4月17日～19日、5月15日～17日  
参加会場 46会場

新型コロナウイルス感染症の影響により瀬谷オープンガーデンも中止に伴い、各会場の花の様子を区HPやSNSで紹介しました。



第5回(2021年)

日程 4月16日～18日、5月14日～16日  
参加会場 44会場

新型コロナウイルス感染症の影響に注意しながら、2年ぶりの瀬谷オープンガーデンを開催することができました。



第6回(2022年)

日程 4月15日～17日、5月13日～15日  
4月8日～5月29日(外から観賞可能期間)

参加会場 47会場

2022年からはお庭に入って楽しめる期間に加え、お庭の外から観賞できる期間も新たに設けたことで、より長い期間お楽しみいただけるようになりました。



第7回(2023年)

日程 4月14日～16日、5月19日～21日  
4月7日～5月28日(外から観賞可能期間)

参加会場 57会場

港北、旭、栄区と連携し、市庁舎で展示を行うなどオープンガーデンの魅力のPRを行いました。



第8回(2024年)

日程 4月5日～7日、5月10日～12日  
4月5日～5月12日(外から観賞可能期間)

参加会場 55会場

前年度から引き続き、瀬谷オープンガーデンの開催に合わせて、区民サークルによるウォーキングイベントなどを実施しました。



第9回(2025年)

日程 4月4日～6日、5月9日～11日  
4月4日～5月11日(外から観賞可能期間)

参加会場 63会場

GREEN×EXPO 2027に向けた取組「地球1個分で暮らそうSTYLE100」にて瀬谷オープンガーデンを紹介いただきました。



第10回(2026年)

日程 4月10日～12日、5月8日～10日  
4月10日～5月10日(外から観賞可能期間)

参加会場 68会場

GREEN×EXPO 2027まで残り1年!瀬谷オープンガーデンも過去最多の会場数で開催。



ガーデンネックレス横浜  
Garden Necklace  
YOKOHAMA 2026

美しい港の風景や洗練されたウォーターフロントの街並みを背景に表情豊かな花々を楽しめる「みなとエリア」や、見渡す限りに広がる里山の緑と柔らかな色合いの花々が織りなす「里山ガーデン」を中心に、花々で色鮮やかに彩られる横浜をお届けします。



©ITOON/GN

里山ガーデン



©Photo by MAKI KAWAI

期間

3月19日(木)～5月6日(水)

開催場所

旭区上白根町1425-4  
(よこはま動物園ズララシア隣接)

みなとエリア



期間

3月19日(木)～6月14日(日)

開催場所

山下公園、港の見える丘公園、横浜公園、日本大通り、新港中央広場など

横浜ローズウィーク



期間

5月2日(土)～6月2日(火)

開催場所

山下公園、港の見える丘公園、横浜山手西洋館、アメリカ山公園、横浜イングリッシュガーデン など

問合せ先 NTTハローダイヤル 050-5548-8686(6月16日まで 9時～20時)

地域でのお花に関する取組

フラワーロードプロジェクト(海軍道路)

県立横浜瀬谷高校などが中心となって行っているハマロード・サポーター制度を活用した清掃・植栽活動で、春と秋の年2回に海軍道路で実施しています。地域を花で彩るとともに、GREEN×EXPO 2027に向けた機運の醸成を図っています。

**主体** 県立横浜瀬谷高校の生徒をはじめ、地域の皆さんや企業・団体など多くの方々のご協力によって実施

**場所** 海軍道路の約1.5km区間



フラワーロード(原・三ツ境エリア)

地域の皆さまと学校が協力し、児童の通学路を彩るフラワーポットを設置することで、まちを美しくするとともに“見守り合い”の環を広げていく取り組みです。沿道のご家庭に花の管理をお願いし、登下校の時間帯に自然と子どもを気にかけていただくことで、安全・安心の通学環境づくりにつながります。

**主体** 「フラワーロード」整備推進委員会  
3校地域学校協働本部、3校学校運営協議会

**場所** 原・三ツ境エリア



相鉄・東急新横浜線  
花みどりスポット

2027年に旧上瀬谷通信施設(旭区・瀬谷区)で開催されるGREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)。会場沿線である相鉄線や、相鉄線とつながる東急新横浜線沿いの花や緑が美しいスポットを紹介する冊子を配布しています。ぜひ、瀬谷オープンガーデンと一緒に花みどりスポットを片手に様々な花や緑が美しいスポットに触れるお散歩に出かけてみませんか?

配架場所 瀬谷区役所、瀬谷区内の公共施設など



瀬谷の農畜産物を味わおう  
地産地消マップ

多くの方に瀬谷産の農畜産物を味わっていただくため、瀬谷産の新鮮な野菜や果物を販売する直売所や瀬谷産の食材を使用した料理を提供しているお店を紹介する「瀬谷地産地消マップ」を配布しています。

瀬谷オープンガーデンの会場巡ってお花を楽しみながら、瀬谷産の農畜産物の魅力もぜひ味わってみてください!

配架場所 瀬谷区役所、瀬谷区内の公共施設など



瀬谷オープンガーデン2026のマップにも地産地消マップに掲載されているお店(📍)を表示しています! ぜひご注目ください。

瀬谷区内にお住まいで、花と緑に興味のある方へ!  
区民ボランティアに参加しませんか?

区民ボランティアや学校と協働して、区内の緑化に取り組んでいます。ボランティアは随時募集中です! お花好きの仲間と一緒に、瀬谷区の緑をより豊かにしませんか?

緑のサポーター  
(育苗ボランティア)

ゴーヤ苗やさまざまな季節の花苗を育成しています。苗は区内小学校や保育園に配布して、緑化に取り組んでいます。

**活動日時** 毎月第1・3水曜日の午前

**活動場所** 育苗センター(瀬谷区橋戸3丁目46-8)



瀬谷駅北口駅前広場  
プランター管理ボランティア

瀬谷駅北口駅前広場に設置したプランターのお手入れを行い、駅前の緑化・美化に取り組んでいます。

**活動日時** 毎月第4水曜日の午前(12月～2月はお休み)

**活動場所** 瀬谷駅北口駅前広場



問合せ先 ご興味のある方はお気軽にご連絡ください

〒246-0021 瀬谷区ニッ橋町190 TEL:045-367-5632 E-MAIL:se-kikaku@city.yokohama.lg.jp

# 横浜国際園芸博覧会 瀬谷区推進協議会 ニュース



2027年に旧上瀬谷通信施設で開催されるGREEN×EXPO 2027(2027年国際園芸博覧会)まで、いよいよあと一年！  
この開催を地元瀬谷区から盛り上げるため発足した、横浜国際園芸博覧会瀬谷区推進協議会の取組を発信します！

## 地域一体で盛り上げます！ 令和7年度取組の振り返り

### 地域をお花でいっぱい！ 花苗を秋と春に配布しました！（瀬谷応援プログラム）

より多くの皆さまに「花・緑」に親しんでいただけるよう、希望する地域団体へ花苗等を配布しました。  
配布した花苗は、子どもから大人まで幅広い世代の方々が交流を深めながら、それぞれの花壇に楽しく植えてくださいました。

また、オリジナルの花壇用プレートを掲示し、GREEN×EXPO 2027のPRするなど、地域の皆さまが手掛けた多彩で魅力あふれる花壇が、瀬谷のまちを華やかに彩っています。

延べ**71団体**に、  
合計**7,416苗**の  
お花を配布しました！



オリジナル花壇プレート  
もつけてみてね！



自由にデコレーションできる！



### ●「瀬谷応援プログラム」について

ロゴマーク使用や後援名義、HP掲載は随時受付しております。  
詳細は右の二次元コード または【瀬谷応援プログラム】で検索



応援ロゴマーク

## 瀬谷・旭区オリジナルフレーム切手を監修！ オリジナルのぼり旗で地域に向けてPR！

開催地元区である瀬谷・旭区の名所の魅力が詰まったオリジナルフレーム切手を監修しました。

3月9日から、  
瀬谷・旭の郵便局  
で販売開始！

※販売状況は郵便局にお問い合わせください。  
※3/15から「郵便局のネットショップ」でお取り扱いします。



※デザインイメージ

瀬谷の水や緑をイメージしたデザインのものぼり旗**309枚**を、当協議会委員が属する団体で実施する地域のお祭りやイベント等で飾りました。地域の皆さんにご注目いただき、開催への期待感を高めました。

児童と保護者の方が興味深くのぼり旗を見てくださるなど、とても良いPRになっています！



# カウントダウンイベントを開催しました！

700

日前

4/18

GREEN×EXPO 2027会場周辺を楽しく巡る

## 区民サークルと連携したウォーキングイベント

4月19日にGREEN×EXPO 2027の会場となる上瀬谷周辺で、「瀬谷オープンガーデン2025」の会場や史跡を楽しく巡りました。



600

日前

7/27

GREEN×EXPO 2027ってなあに？

## パネルでわかる展示会

7月23日からGREEN×EXPO 2027に関するパネルの展示会を行いました。展示会に合わせて「コーヒーかすで作る！エコな消臭剤づくり体験」なども実施しました。

開催テーマである「花・農・環境」に親しむことができるイベント



500

日前

11/4

## SEYA BLOOM MARKET 500

11月1日に瀬谷産の食材を味わえる新鮮野菜の販売やキッチンカーが出店する「せやマルシェ」、そして地元の中学生・高校生が企画した「結婚式場で使用されたお花を活用したバスボムづくり」など、さまざまな企画を実施しました。



400

日前

2/12

会場テーマのひとつである「クラフト」に親しむことができるイベント

## せや・irodori(彩り)ビレッジ

2月14日に横浜の地場産業である横浜スカーフの展示や横浜スカーフ親善大使の皆様のスカーフアレンジメントショーに加え、地球にやさしい“ベンガラ”を使った折染め体験など、多彩な企画を実施しました。

いよいよ開催まであと1年前！



1年

日前

3/19

## SEYA BLOOMING FESTIVAL

3月15日に開催1年前を記念したイベントを開催しました。



今後も節目にあわせた  
さまざまな企画を実施予定！

## 区役所と一緒に盛り上げます！

### 小学校での花苗育成授業

ボランティア等の皆様と連携し、区内6校の小学校で種から花苗を育成しました！



### 横断幕の掲示

区内市立小・中学校全15校と区内の歩道橋に、GREEN×EXPO 2027をPRする横断幕を掲示！



### 情報発信コーナーの設置

GREEN×EXPO 2027に関する情報発信コーナーを瀬谷区役所1階に設置！



### フォトスポット設置

GREEN×EXPO 2027のフォトスポットを瀬谷区役所5階に設置！



令和8年度も、瀬谷区の皆様と一体となってGREEN×EXPO 2027の開催を盛り上げていきます。

## GREEN×EXPO 2027とは

GREEN×EXPO 2027は、私たちの生活に大きな影響をもたらす気候変動に着目した、環境と共生し市民と共につくる、「環共」をテーマとする日本で初めての国際博覧会です。

開催期間 2027年3月19日～9月26日

開催地 神奈川県横浜市・旧上瀬谷通信施設

テーマ 幸せを創る明日の風景 Scenery of the Future for Happiness

開催者 公益社団法人2027年国際園芸博覧会

公式HP



【作成】横浜国際園芸博覧会瀬谷区推進協議会事務局(横浜市瀬谷区区政推進課)  
〒246-0021 横浜市瀬谷区二ツ橋町190  
TEL:045-367-5632 FAX:045-365-1170  
E-mail:se-suishinkyo@city.yokohama.lg.jp



推進協議会の  
様々な取組を  
発信しています

せやまる

## 瀬谷図書館 内装リノベーション アンケートについて

教育委員会では、新しい大型図書館の整備など図書館サービスの向上に向けた取組を進めています。

その一環として、地域図書館を対象に、居心地の向上を目指した内装リノベーションを予定しており、瀬谷図書館も令和8年度にこれに着手します（令和9年夏頃 工事終了予定）。それに先立ち、市民の皆さんのご意見を計画に反映するため、アンケートを実施します。

つきましては、各自治会町内会での周知をお願いします。

### 1 アンケート期間

4月8日（水）～30日（木）

### 2 回答方法

- (1) 電子申請システムでの回答（右記 QR コード）
- (2) 図書館・地区センター・子育て支援拠点等に配架のアンケート用紙での回答



### 3 周知の方法

- (1) 広報よこはま区版4月号、公式X（瀬谷区役所）、すぐーる、パマトコ
- (2) 瀬谷図書館・地区センター・子育て支援拠点等へのアンケート用紙の配架

#### ※地域図書館のリノベーション

居心地の向上を目指して、令和8～11年度に、①「レイアウト見直しによる空間デザイン」、②「床・壁紙の新調などによるコーディネート」、③「机・椅子等什器類の刷新」などにより、閲覧スペース等の市民が滞在する空間を中心に、リノベーションを実施します。

具体的な方向性は、各館ごとに設定します。

【問合せ先】横浜市瀬谷図書館

電話：301-7911 FAX：302-3655

E-mail：ky-seyalib@city.yokohama.lg.jp